

「桑名市のまちづくり」についての アンケート調査結果

目 次

(1) 調査概要	1
1) 調査の目的	1
2) 調査方法	1
3) 実施期間	1
4) 調査対象	1
5) 配布票数と回収票数	1
(2) アンケート結果	2
1) 回答者の属性	2
2) 日常の行動範囲	4
3) 現在住んでいる地区について	51
4) 桑名市全体の今後のまちづくりについて	55
5) まちづくりの進め方について	93
6) 桑名駅北自転車駐車場について	113
7) 自由意見	116

(1) 調査概要

1) 調査の目的

桑名市都市計画マスタープラン等の改定にあたり、市民の地域におけるまちづくりに関する意見を把握し、改定内容に反映することを目的とする。

2) 調査方法

郵送（アンケート調査票の配布・回収）およびweb（QRコード・URLをアンケート調査票に記載）にて実施。

3) 実施期間

令和7年10月30日（発送） ～ 11月25日

4) 調査対象

桑名市在住の15歳以上の方の中から3,000名を無作為に抽出

5) 配布票数と回収票数

配布票数	回収票数	回収率
3,000	1,406 〔内 Web による回答数：462 〕	46.9%

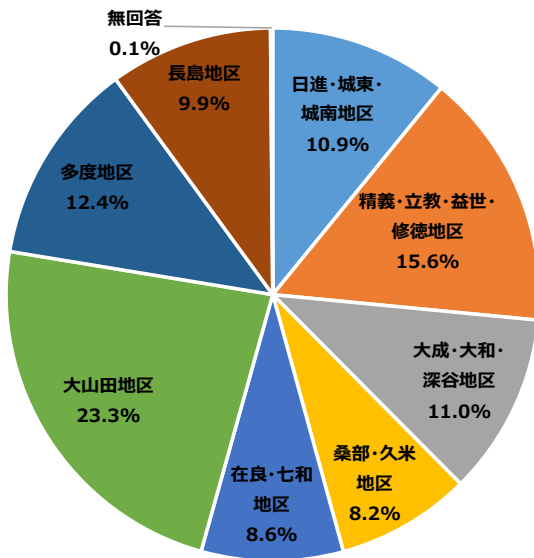
(2) アンケート結果

1) 回答者の属性

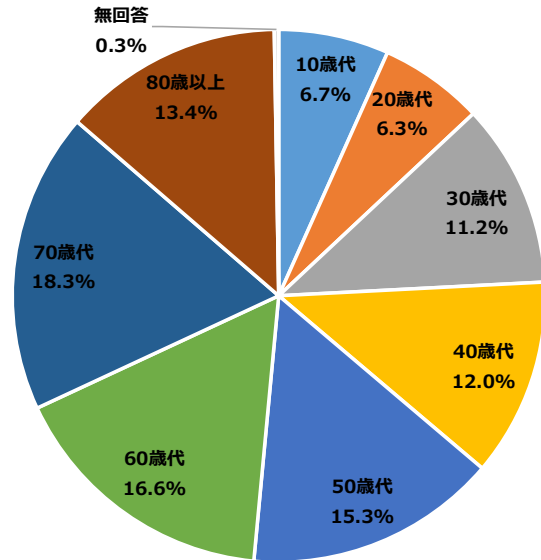
回答者の属性は以下のとおりである。

n = 1,406

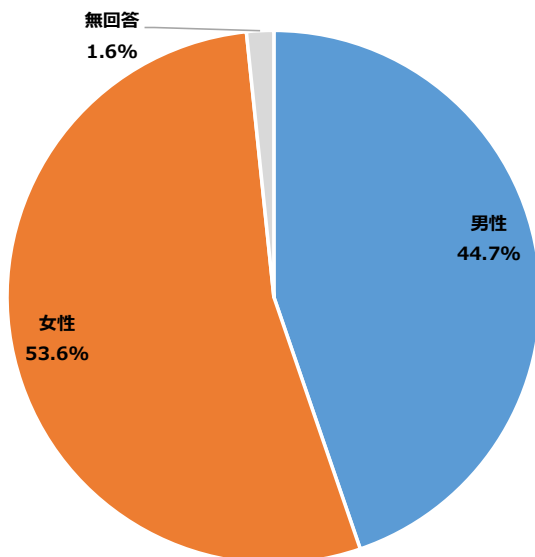
問 1 - 1 居住地 (地区)



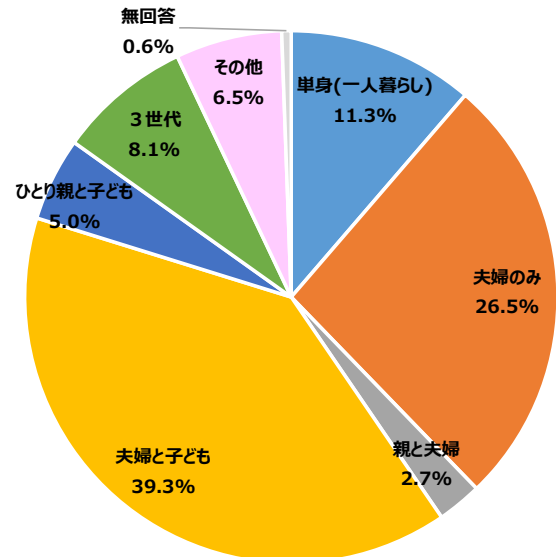
問 1 - 2 年齢



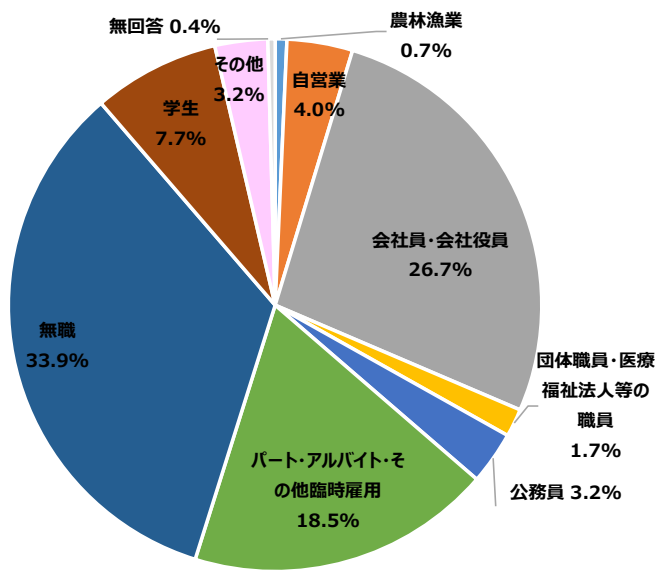
問 1 - 3 性別



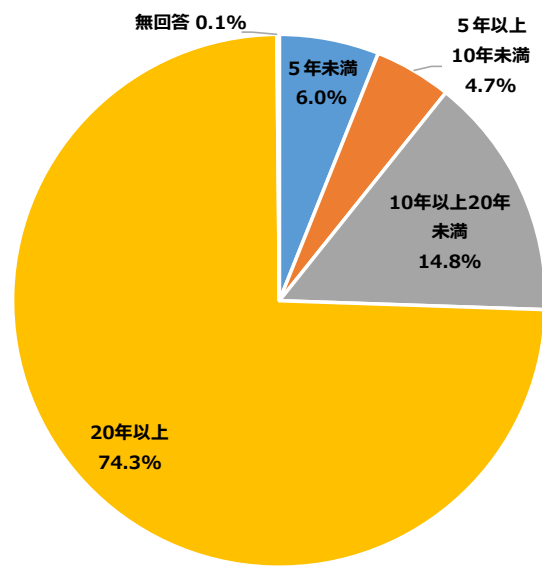
問 1 - 4 家族形態



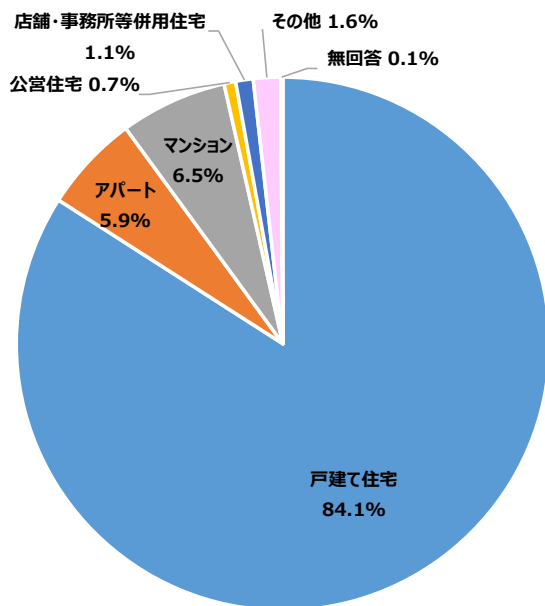
問 1 - 5 職業



問 1 - 6 居住年数



問 1 - 7 住居形態



2) 日常の行動範囲

問2 日常の行動範囲

ア) 通勤通学

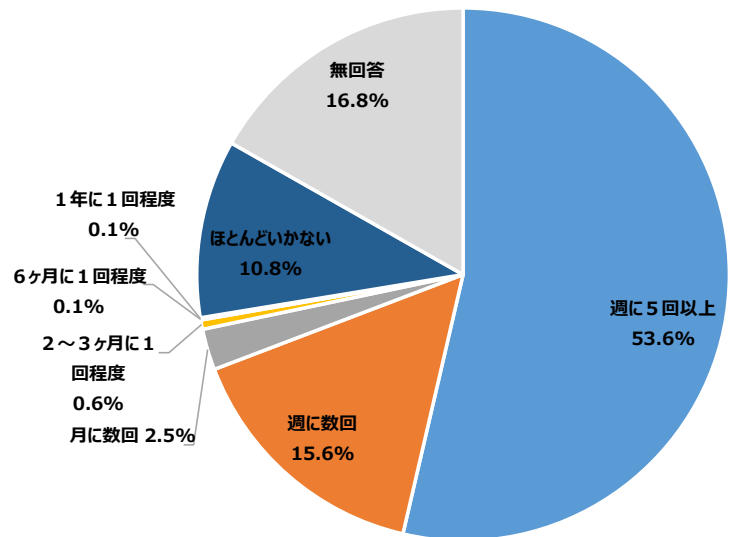
通勤通学による外出の頻度は、「週に5回以上」が53.6%で最も多い。

行き先は、市内では「精義・立教・益世・修徳地区」が10.2%で最も多く、市外では「名古屋市」(6.4%)、「四日市市」(6.0%)が多い。

交通手段は「自動車(自動二輪含む)」が51.4%で最も多い。

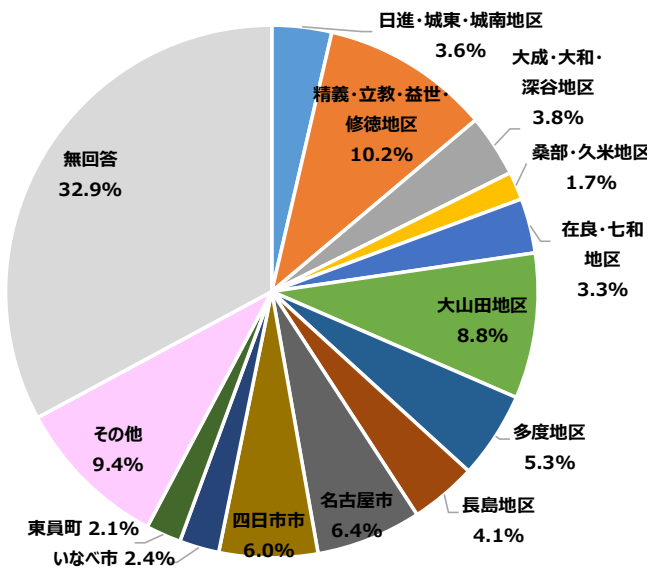
①外出の頻度

n=1,406



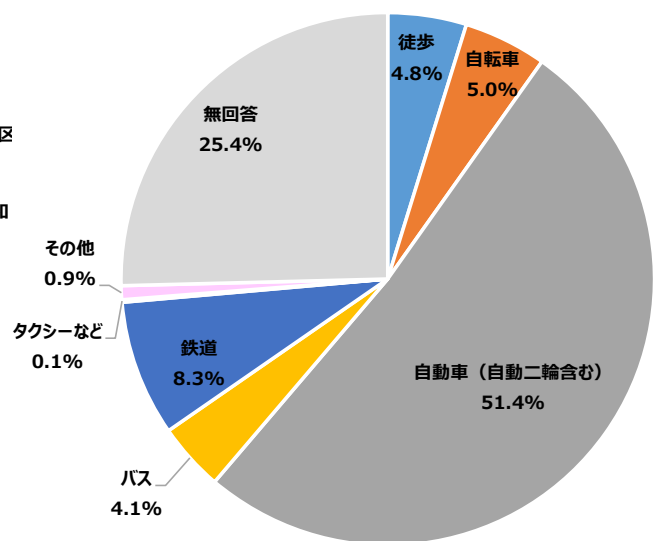
②最も多い行き先

n=1,406



③最も多い交通手段

n=1,406



イ) 食料品日用品の買い物

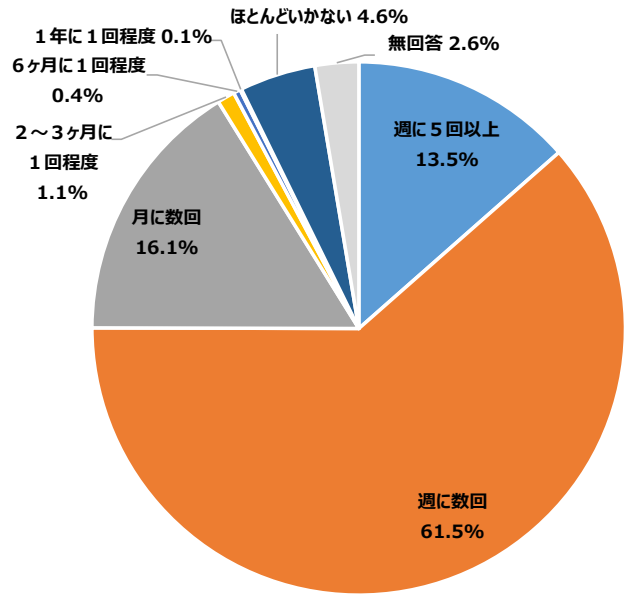
食料品日用品の買い物による外出の頻度は、「週に数回」が 61.5%で最も多い。

行き先は「大山田地区」が 24.8%で最も多く、次いで「精義・立教・益世・修徳地区」が 18.8%で多い。

交通手段は「自動車（自動二輪含む）」が 75.3%で最も多い。

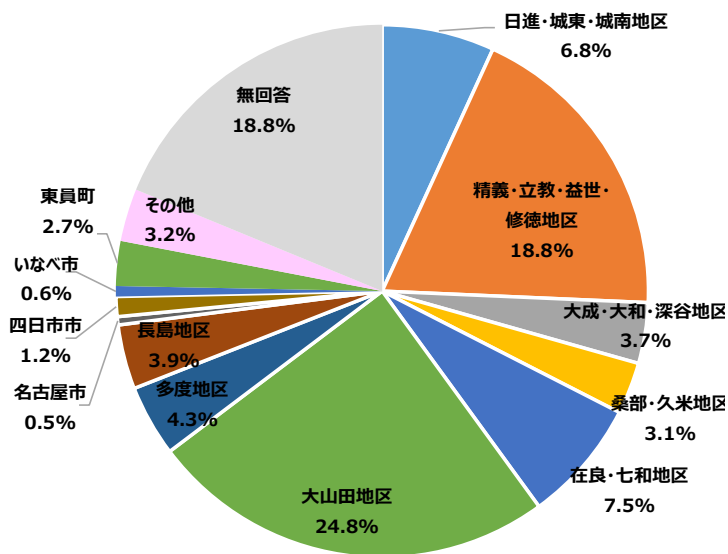
①外出の頻度

n = 1,406



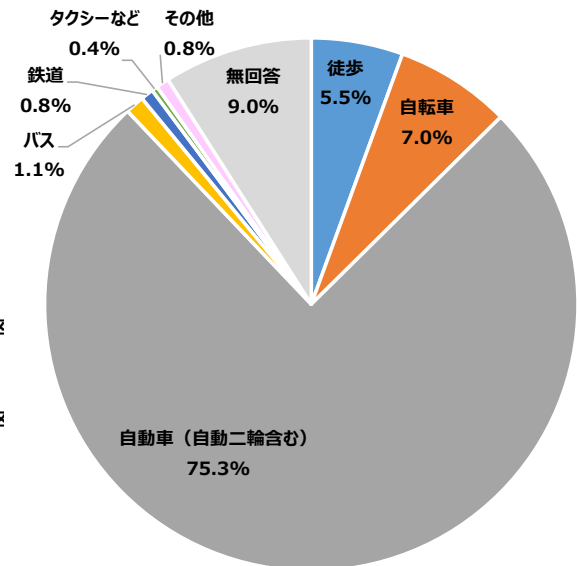
②最も多い行き先

n = 1,406



③最も多い交通手段

n = 1,406



ウ) 通院

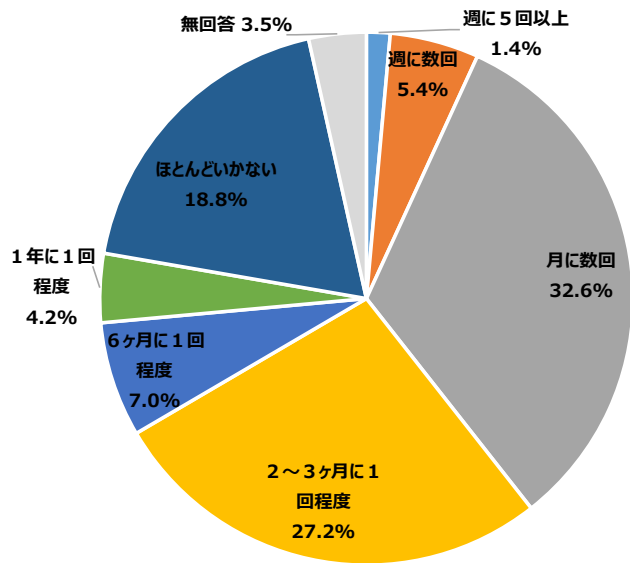
通院による外出の頻度は、「月に数回」が 32.6%で最も多く、次いで「2～3ヶ月に1回程度」が 27.2%が多い。

行き先は「精義・立教・益世・修徳地区」が 20.3%で最も多く、次いで「大山田地区」が 16.9%が多い。

交通手段は「自動車（自動二輪含む）」が 65.9%で最も多い。

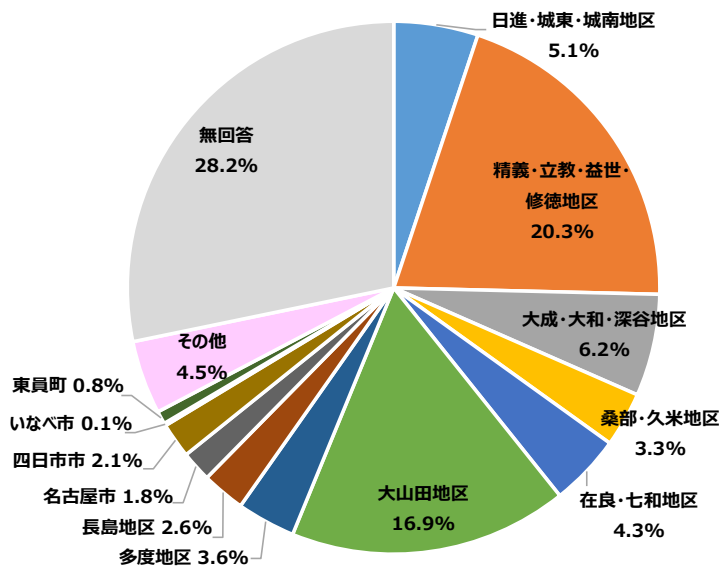
①外出の頻度

n = 1,406



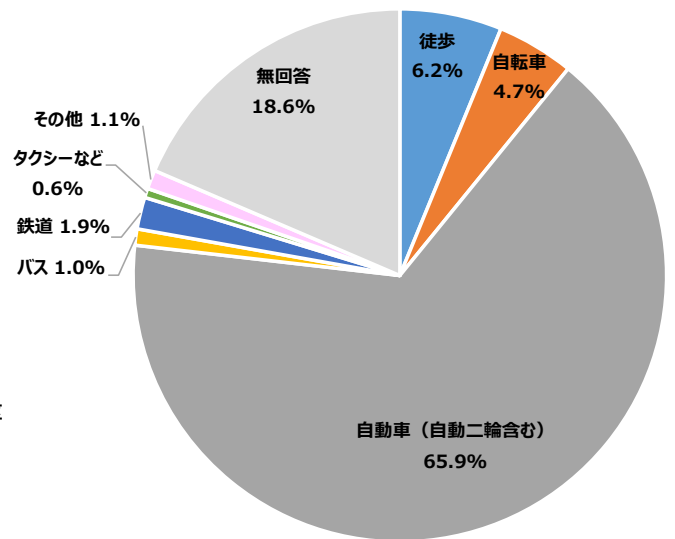
②最も多い行き先

n = 1,406



③最も多い交通手段

n = 1,406



工) 軽スポーツ・レクリエーション

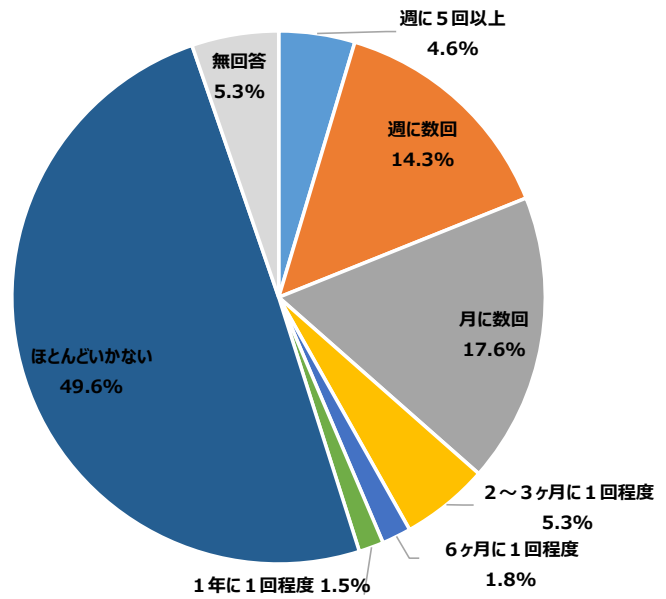
軽スポーツ・レクリエーションによる外出の頻度は、「ほとんどいかない」が49.6%で最も多く、次いで「月に数回」が17.6%が多い。

行き先は「大山田地区」が10.6%で最も多い。

交通手段は「自動車（自動二輪含む）」が34.5%で最も多い。

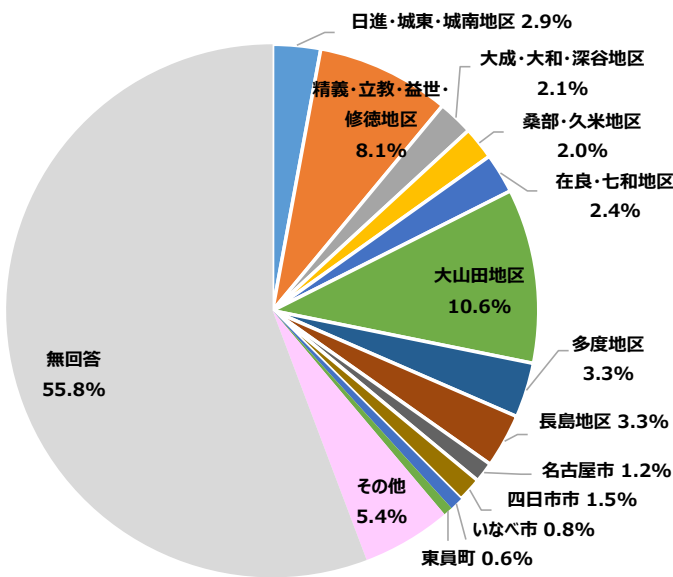
①外出の頻度

n = 1,406



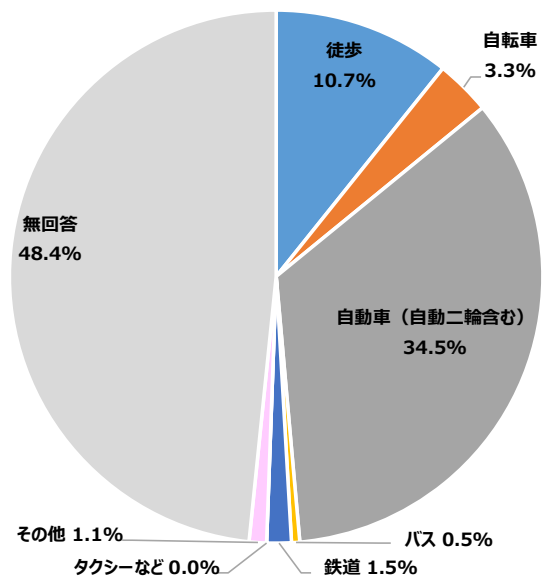
②最も多い行き先

n = 1,406



③最も多い交通手段

n = 1,406



オ) 外食娯楽など

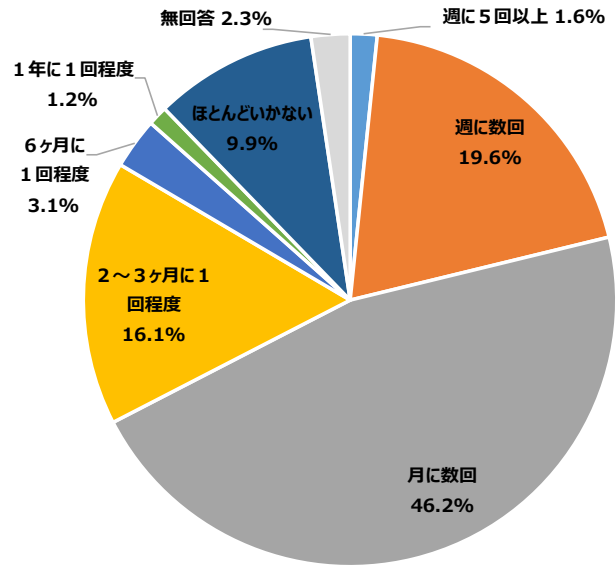
外食娯楽などによる外出の頻度は、「月に数回」が46.2%で最も多い。

行き先は「大山田地区」が19.1%で最も多く、次いで「精義・立教・益世・修徳地区」が14.8%で多い。

交通手段は「自動車（自動二輪含む）」が71.9%で最も多い。

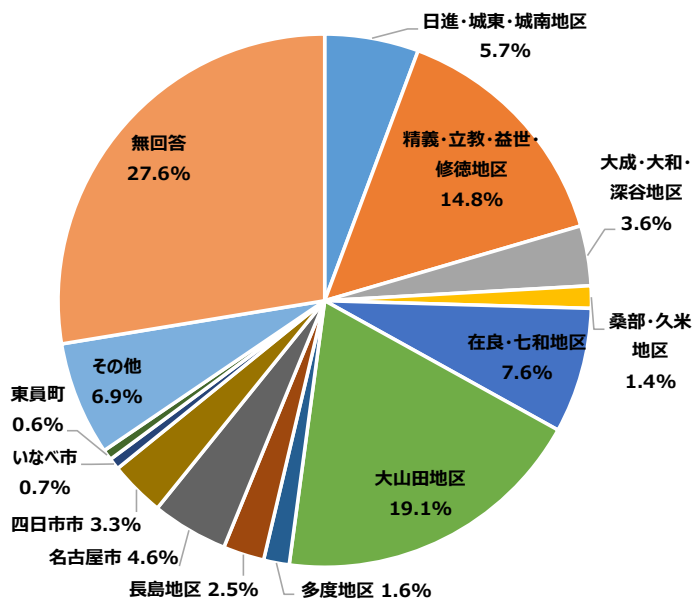
①外出の頻度

n = 1,406



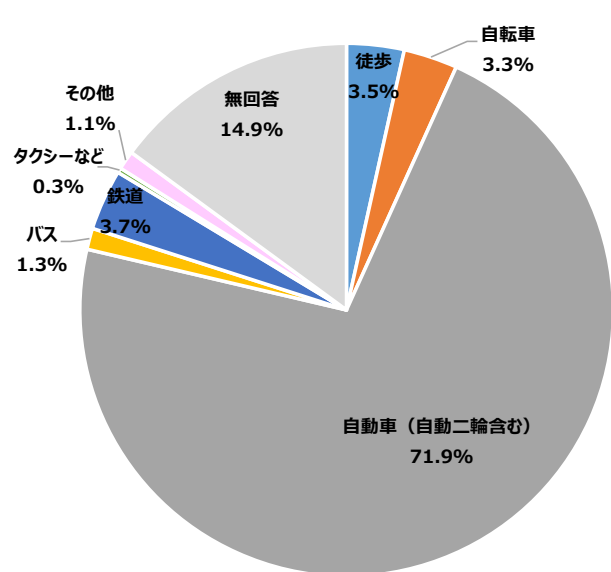
②最も多い行き先

n = 1,406



③最も多い交通手段

n = 1,406



<外出目的別比較>

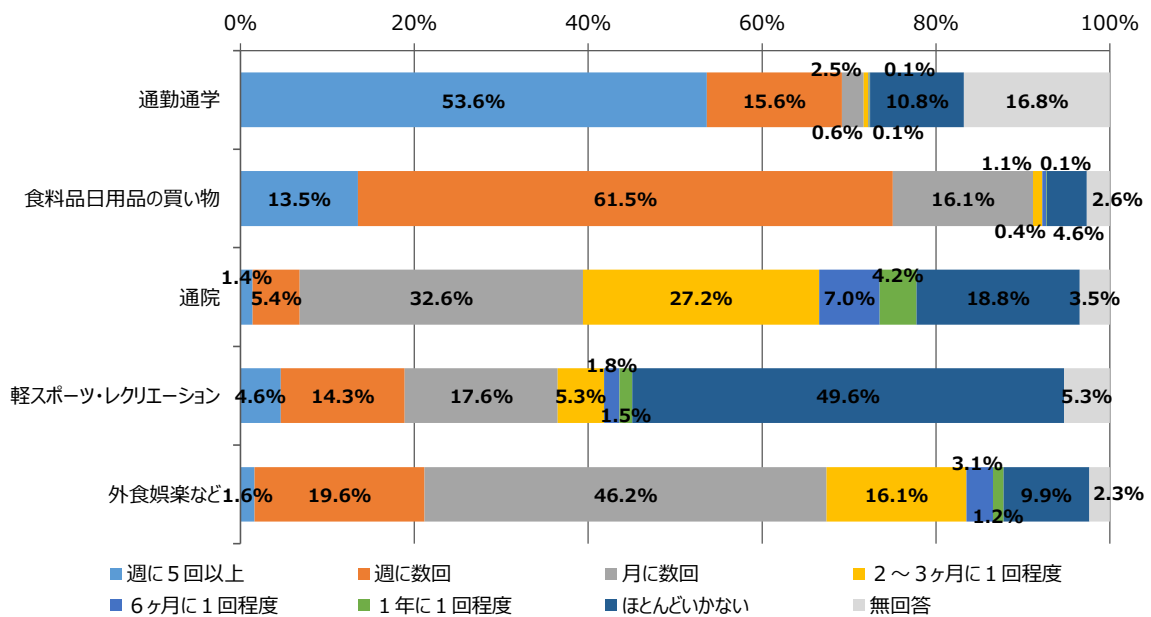
外出目的別に比較すると、外出の頻度は「通勤通学」が最も高く、「週に5回以上」が50%を超えている。「食料品・日用品の買い物」は「週に数回程度」が60%を超えて比較的頻度が高い。「通院」は「月に数回程度」、「2～3ヶ月に1回程度」の割合が高い。

行き先は、各目的とも「精義・立教・益世・修徳地区」、「大山田地区」の割合が他の行き先に比べ高い。

交通手段は、各目的とも「自動車（自動二輪含む）」の割合が他の交通手段に比べ高い。また、「通勤」通学」では「鉄道」が、「軽スポーツ・レクリエーション」では「徒歩」が、他の目的に比べ比較的高い割合となっている。

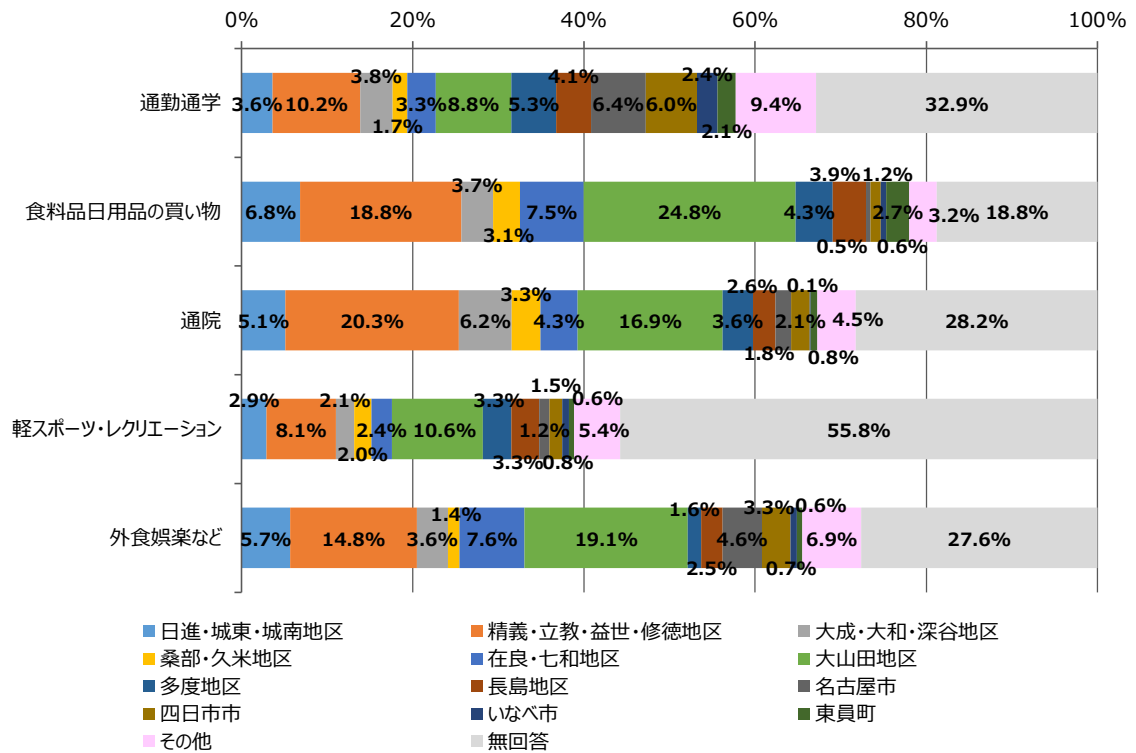
①外出の頻度

n = 1,406



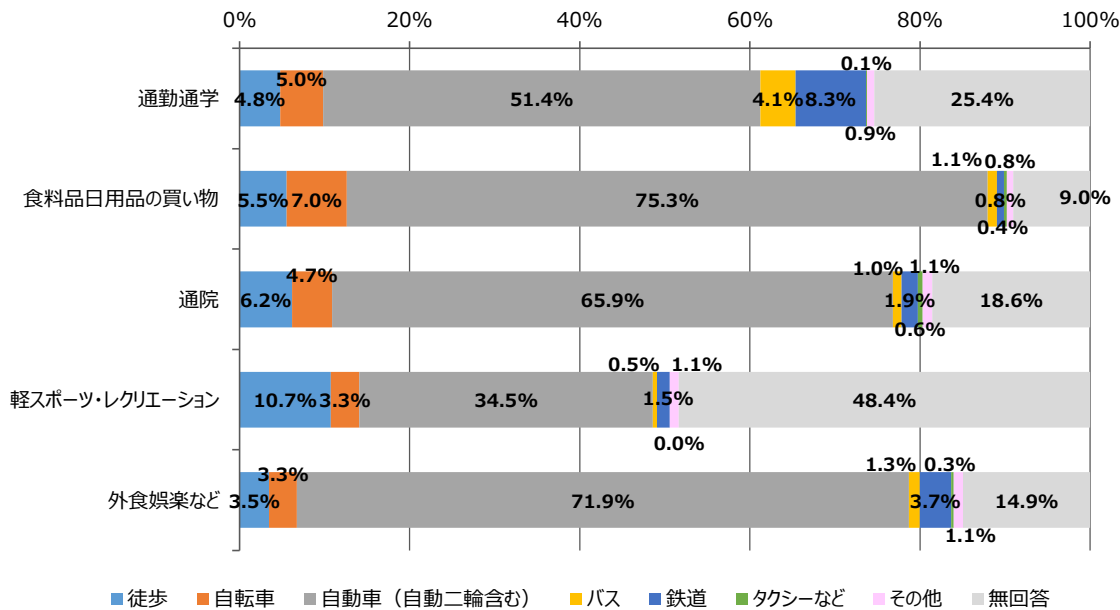
②最も多い行き先

n = 1,406



③最も多い交通手段

n = 1,406



<居住地別比較>

ア) 通勤通学

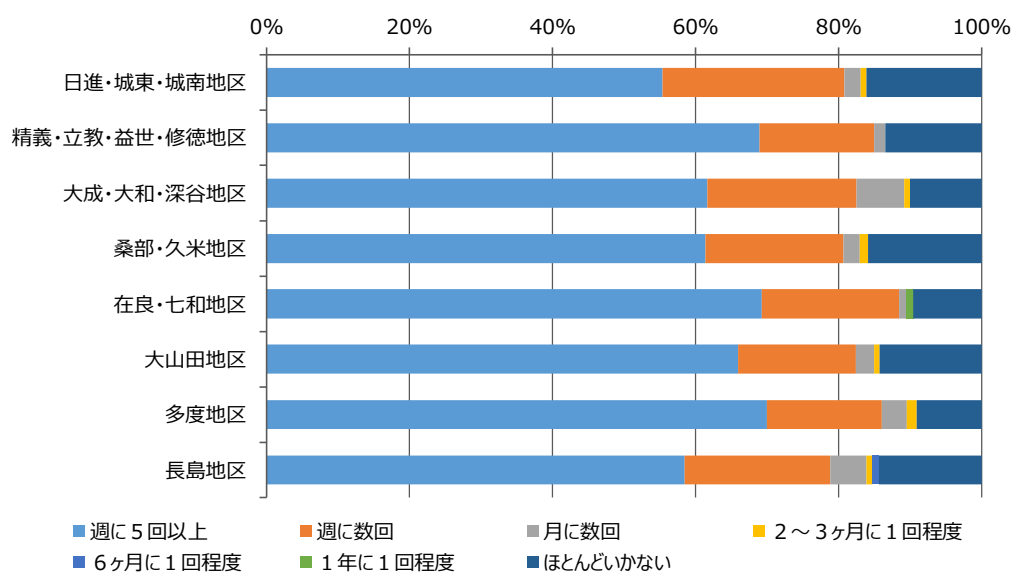
①外出の頻度

通勤通学における外出の頻度は、いずれの地区も「週に5回以上」が50～70%で最も高い。

外出頻度	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	72	55.4%	133	68.9%	74	61.7%	54	61.4%
週に数回	33	25.4%	31	16.1%	25	20.8%	17	19.3%
月に数回	3	2.3%	3	1.6%	8	6.7%	2	2.3%
2～3ヶ月に1回程度	1	0.8%	0	0.0%	1	0.8%	1	1.1%
6ヶ月に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1年に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ほとんどいかない	21	16.2%	26	13.5%	12	10.0%	14	15.9%
総計※	130	100.0%	193	100.0%	120	100.0%	88	100.0%

外出頻度	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	72	69.2%	180	65.9%	100	69.9%	69	58.5%
週に数回	20	19.2%	45	16.5%	23	16.1%	24	20.3%
月に数回	1	1.0%	7	2.6%	5	3.5%	6	5.1%
2～3ヶ月に1回程度	0	0.0%	2	0.7%	2	1.4%	1	0.8%
6ヶ月に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%
1年に1回程度	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ほとんどいかない	10	9.6%	39	14.3%	13	9.1%	17	14.4%
総計※	104	100.0%	273	100.0%	143	100.0%	118	100.0%

※「無回答」を除く



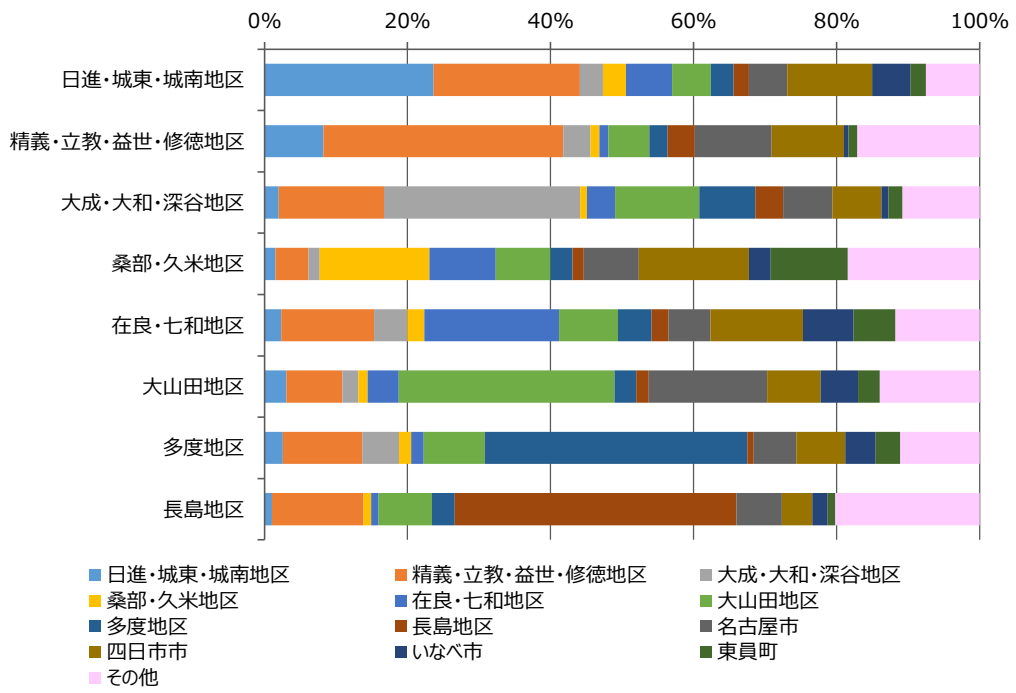
②最も多い行き先

行き先は、いずれの地区も自らの居住地区内の割合が最も高くなっているが、桑部・久米地区では四日市市も同数（15.4%）で多い。また、四日市市に隣接・近接する在良・七和地区（12.9%）、日進・城東・城南地区（11.8%）も四日市市への通勤通学が多くなっている。一方、名古屋市への通勤通学は大山田地区が16.6%で、他地区に比べ突出して高い。

行き先	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	22	23.7%	13	8.2%	2	2.0%	1	1.5%
精義・立教・益世・修徳地区	19	20.4%	53	33.5%	15	14.7%	3	4.6%
大成・大和・深谷地区	3	3.2%	6	3.8%	28	27.5%	1	1.5%
桑部・久米地区	3	3.2%	2	1.3%	1	1.0%	10	15.4%
在良・七和地区	6	6.5%	2	1.3%	4	3.9%	6	9.2%
大山田地区	5	5.4%	9	5.7%	12	11.8%	5	7.7%
多度地区	3	3.2%	4	2.5%	8	7.8%	2	3.1%
長島地区	2	2.2%	6	3.8%	4	3.9%	1	1.5%
名古屋市	5	5.4%	17	10.8%	7	6.9%	5	7.7%
四日市市	11	11.8%	16	10.1%	7	6.9%	10	15.4%
いなべ市	5	5.4%	1	0.6%	1	1.0%	2	3.1%
東員町	2	2.2%	2	1.3%	2	2.0%	7	10.8%
その他	7	7.5%	27	17.1%	11	10.8%	12	18.5%
総計※	93	100.0%	158	100.0%	102	100.0%	65	100.0%

行き先	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	2	2.4%	7	3.1%	3	2.6%	1	1.1%
精義・立教・益世・修徳地区	11	12.9%	18	7.9%	13	11.1%	12	12.8%
大成・大和・深谷地区	4	4.7%	5	2.2%	6	5.1%	0	0.0%
桑部・久米地区	2	2.4%	3	1.3%	2	1.7%	1	1.1%
在良・七和地区	16	18.8%	10	4.4%	2	1.7%	1	1.1%
大山田地区	7	8.2%	69	30.1%	10	8.5%	7	7.4%
多度地区	4	4.7%	7	3.1%	43	36.8%	3	3.2%
長島地区	2	2.4%	4	1.7%	1	0.9%	37	39.4%
名古屋市	5	5.9%	38	16.6%	7	6.0%	6	6.4%
四日市市	11	12.9%	17	7.4%	8	6.8%	4	4.3%
いなべ市	6	7.1%	12	5.2%	5	4.3%	2	2.1%
東員町	5	5.9%	7	3.1%	4	3.4%	1	1.1%
その他	10	11.8%	32	14.0%	13	11.1%	19	20.2%
総計※	85	100.0%	229	100.0%	117	100.0%	94	100.0%

※「無回答」を除く



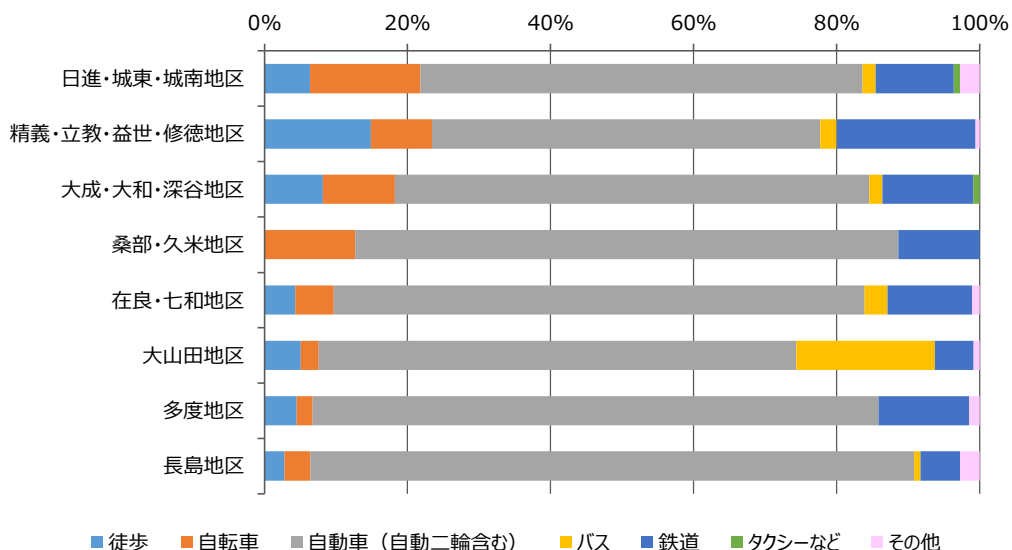
③最も多い交通手段

交通手段は、いずれの地区も「自動車（自動二輪含む）」が最も割合が高いが、精義・立教・益世・修徳地区では「徒歩」、「電車」の割合が、大山田地区では「バス」の割合が、他地区に比べ高い。

交通手段	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	7	6.4%	26	14.9%	9	8.2%	0	0.0%
自転車	17	15.5%	15	8.6%	11	10.0%	10	12.7%
自動車（自動二輪含む）	68	61.8%	95	54.3%	73	66.4%	60	75.9%
バス	2	1.8%	4	2.3%	2	1.8%	0	0.0%
鉄道	12	10.9%	34	19.4%	14	12.7%	9	11.4%
タクシーなど	1	0.9%	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%
その他	3	2.7%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
総計	100	100.0%	156	100.0%	108	100.0%	84	100.0%

交通手段	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	4	4.3%	12	5.0%	6	4.5%	3	2.8%
自転車	5	5.4%	6	2.5%	3	2.2%	4	3.7%
自動車（自動二輪含む）	69	74.2%	159	66.8%	106	79.1%	92	84.4%
バス	3	3.2%	46	19.3%	0	0.0%	1	0.9%
鉄道	11	11.8%	13	5.5%	17	12.7%	6	5.5%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	1.1%	2	0.8%	2	1.5%	3	2.8%
総計	93	100.0%	238	100.0%	134	100.0%	109	100.0%

※「無回答」を除く



イ) 食料品日用品の買い物

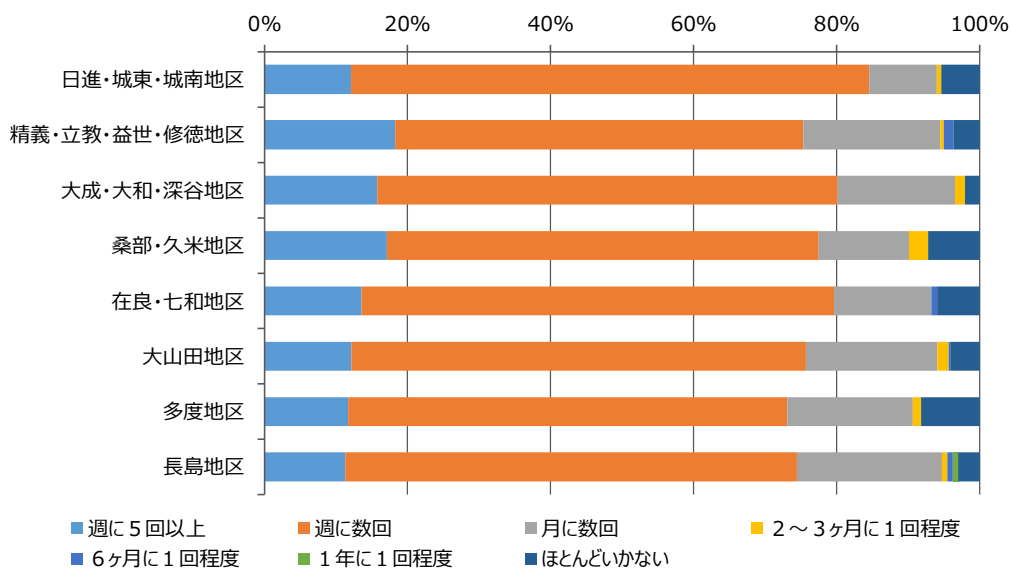
①外出の頻度

食料品日用品の買い物における外出の頻度は、いずれの地区も「週に数回」が最も高い。

外出頻度	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	18	12.1%	40	18.3%	23	15.8%	19	17.1%
週に数回	108	72.5%	125	57.1%	94	64.4%	67	60.4%
月に数回	14	9.4%	42	19.2%	24	16.4%	14	12.6%
2～3ヶ月に1回程度	1	0.7%	1	0.5%	2	1.4%	3	2.7%
6ヶ月に1回程度	0	0.0%	3	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
1年に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ほとんどいかない	8	5.4%	8	3.7%	3	2.1%	8	7.2%
総計※	149	100.0%	219	100.0%	146	100.0%	111	100.0%

外出頻度	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	16	13.6%	39	12.1%	20	11.7%	15	11.3%
週に数回	78	66.1%	204	63.6%	105	61.4%	84	63.2%
月に数回	16	13.6%	59	18.4%	30	17.5%	27	20.3%
2～3ヶ月に1回程度	0	0.0%	5	1.6%	2	1.2%	1	0.8%
6ヶ月に1回程度	1	0.8%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.8%
1年に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%
ほとんどいかない	7	5.9%	13	4.0%	14	8.2%	4	3.0%
総計※	118	100.0%	321	100.0%	171	100.0%	133	100.0%

※「無回答」を除く



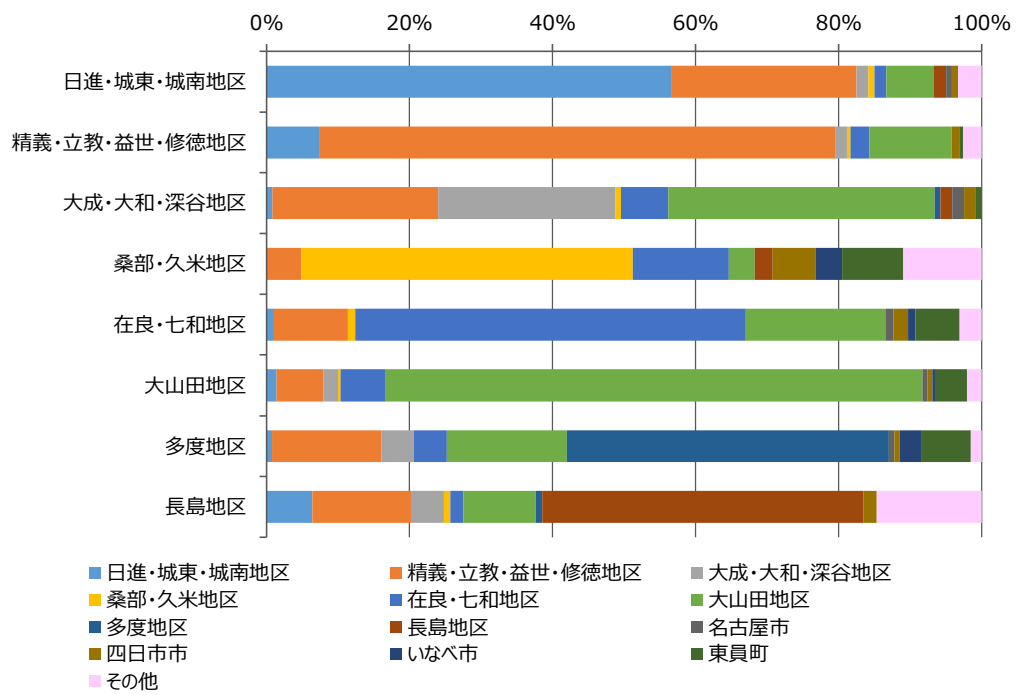
②最も多い行き先

大半の地区では自らの居住地区内が最も多く、中でも精義・立教・益世・修徳地区及び大山田地区では70%以上を占めている。しかしながら、大成・大和・深谷地区では大山田地区が37.2%と最も多く、これは地区内に桑名駅西口周辺を含むものの、大山田地区側の隣接地に大型商業施設等が立地しているためと考えられる。

行き先	日進・城東 ・城南地区		精義・立教・益世 ・修徳地区		大成・大和 ・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	68	56.7%	14	7.3%	1	0.8%	0	0.0%
精義・立教・益世・修徳地区	31	25.8%	138	72.3%	28	23.1%	4	4.9%
大成・大和・深谷地区	2	1.7%	3	1.6%	30	24.8%	0	0.0%
桑部・久米地区	1	0.8%	1	0.5%	1	0.8%	38	46.3%
在良・七和地区	2	1.7%	5	2.6%	8	6.6%	11	13.4%
大山田地区	8	6.7%	22	11.5%	45	37.2%	3	3.7%
多度地区	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%
長島地区	2	1.7%	0	0.0%	2	1.7%	2	2.4%
名古屋市	1	0.8%	0	0.0%	2	1.7%	0	0.0%
四日市市	1	0.8%	2	1.0%	2	1.7%	5	6.1%
いなべ市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.7%
東員町	0	0.0%	1	0.5%	1	0.8%	7	8.5%
その他	4	3.3%	5	2.6%	0	0.0%	9	11.0%
総計※	120	100.0%	191	100.0%	121	100.0%	82	100.0%

行き先	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	1	1.0%	4	1.4%	1	0.8%	7	6.4%
精義・立教・益世・修徳地区	10	10.3%	19	6.6%	20	15.3%	15	13.8%
大成・大和・深谷地区	0	0.0%	6	2.1%	6	4.6%	5	4.6%
桑部・久米地区	1	1.0%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.9%
在良・七和地区	53	54.6%	18	6.2%	6	4.6%	2	1.8%
大山田地区	19	19.6%	218	75.2%	22	16.8%	11	10.1%
多度地区	0	0.0%	0	0.0%	59	45.0%	1	0.9%
長島地区	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	49	45.0%
名古屋市	1	1.0%	2	0.7%	1	0.8%	0	0.0%
四日市市	2	2.1%	2	0.7%	1	0.8%	2	1.8%
いなべ市	1	1.0%	1	0.3%	4	3.1%	0	0.0%
東員町	6	6.2%	13	4.5%	9	6.9%	0	0.0%
その他	3	3.1%	6	2.1%	2	1.5%	16	14.7%
総計※	97	100.0%	290	100.0%	131	100.0%	109	100.0%

※「無回答」を除く



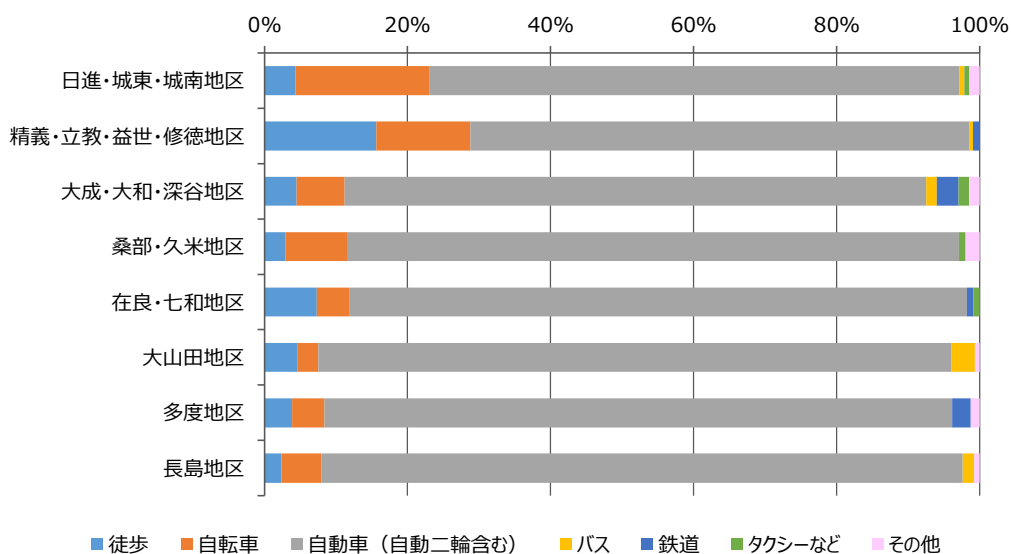
③最も多い交通手段

最も多い交通手段は、いずれの地区も「自動車（自動二輪含む）」が最も割合が高いが、日進・城東・城南地区では「自転車」、精義・立教・益世・修徳地区では「徒歩」の割合が、他地区に比べ高い。

交通手段	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	6	4.3%	32	15.6%	6	4.5%	3	2.9%
自転車	26	18.7%	27	13.2%	9	6.7%	9	8.7%
自動車（自動二輪含む）	103	74.1%	143	69.8%	109	81.3%	88	85.4%
バス	1	0.7%	1	0.5%	2	1.5%	0	0.0%
鉄道	0	0.0%	2	1.0%	4	3.0%	0	0.0%
タクシーなど	1	0.7%	0	0.0%	2	1.5%	1	1.0%
その他	2	1.4%	0	0.0%	2	1.5%	2	1.9%
総計	139	100.0%	205	100.0%	134	100.0%	103	100.0%

交通手段	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	8	7.3%	14	4.6%	6	3.9%	3	2.4%
自転車	5	4.5%	9	2.9%	7	4.5%	7	5.6%
自動車（自動二輪含む）	95	86.4%	271	88.6%	136	87.7%	113	89.7%
バス	0	0.0%	10	3.3%	0	0.0%	2	1.6%
鉄道	1	0.9%	0	0.0%	4	2.6%	0	0.0%
タクシーなど	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	2	0.7%	2	1.3%	1	0.8%
総計	110	100.0%	306	100.0%	155	100.0%	126	100.0%

※「無回答」を除く



ウ) 通院

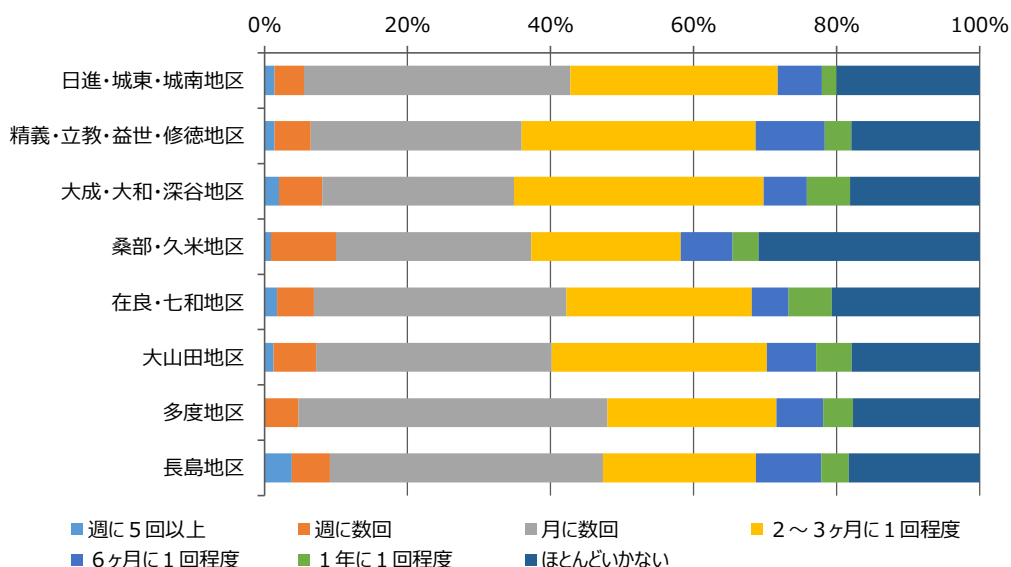
①外出の頻度

通院における外出の頻度は、いずれの地区も「月に数回」、「2～3ヶ月に1回程度」の割合が高い。

外出頻度	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	2	1.4%	3	1.4%	3	2.0%	1	0.9%
週に数回	6	4.1%	11	5.1%	9	6.0%	10	9.1%
月に数回	54	37.2%	64	29.5%	40	26.8%	30	27.3%
2～3ヶ月に1回程度	42	29.0%	71	32.7%	52	34.9%	23	20.9%
6ヶ月に1回程度	9	6.2%	21	9.7%	9	6.0%	8	7.3%
1年に1回程度	3	2.1%	8	3.7%	9	6.0%	4	3.6%
ほとんどいかない	29	20.0%	39	18.0%	27	18.1%	34	30.9%
総計※	145	100.0%	217	100.0%	149	100.0%	110	100.0%

外出頻度	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	2	1.7%	4	1.3%	0	0.0%	5	3.8%
週に数回	6	5.2%	19	6.0%	8	4.7%	7	5.3%
月に数回	41	35.3%	105	32.9%	73	43.2%	50	38.2%
2～3ヶ月に1回程度	30	25.9%	96	30.1%	40	23.7%	28	21.4%
6ヶ月に1回程度	6	5.2%	22	6.9%	11	6.5%	12	9.2%
1年に1回程度	7	6.0%	16	5.0%	7	4.1%	5	3.8%
ほとんどいかない	24	20.7%	57	17.9%	30	17.8%	24	18.3%
総計※	116	100.0%	319	100.0%	169	100.0%	131	100.0%

※「無回答」を除く



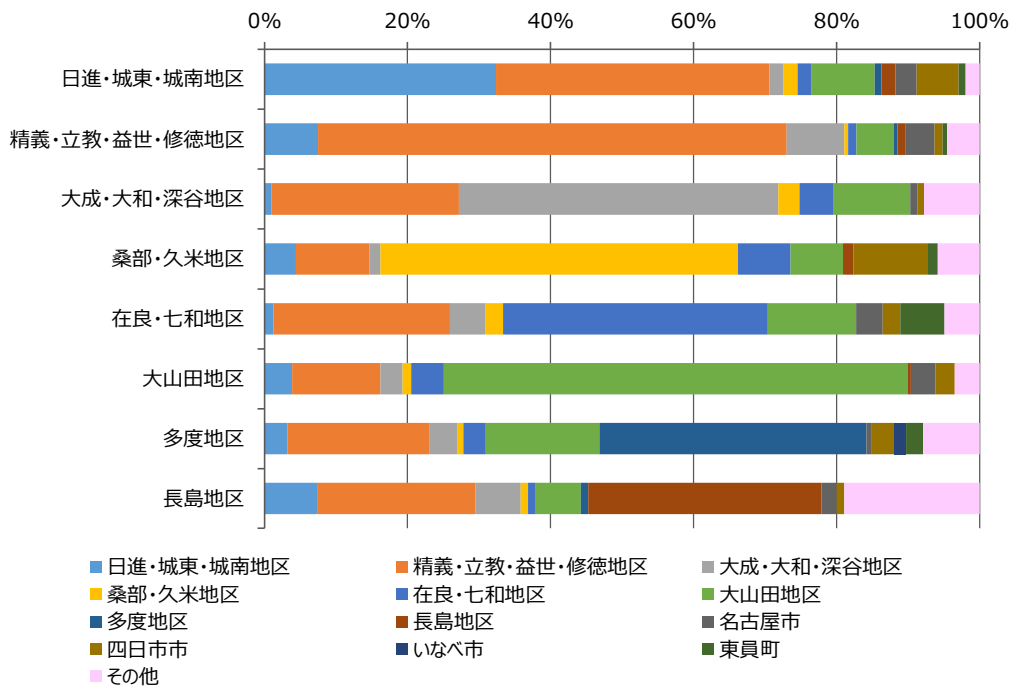
②最も多い行き先

大半の地区で自らの居住地区内が最も多く、中でも精義・立教・益世・修徳地区及び大山田地区では60%以上を占めている。一方、日進・城東・城南地区では自らの居住地区内（32.4%）より精義・立教・益世・修徳地区（38.2%）が多くなっている。

行き先	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	33	32.4%	13	7.5%	1	1.0%	3	4.4%
精義・立教・益世・修徳地区	39	38.2%	114	65.5%	27	26.2%	7	10.3%
大成・大和・深谷地区	2	2.0%	14	8.0%	46	44.7%	1	1.5%
桑部・久米地区	2	2.0%	1	0.6%	3	2.9%	34	50.0%
在良・七和地区	2	2.0%	2	1.1%	5	4.9%	5	7.4%
大山田地区	9	8.8%	9	5.2%	11	10.7%	5	7.4%
多度地区	1	1.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
長島地区	2	2.0%	2	1.1%	0	0.0%	1	1.5%
名古屋市	3	2.9%	7	4.0%	1	1.0%	0	0.0%
四日市市	6	5.9%	2	1.1%	1	1.0%	7	10.3%
いなべ市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
東員町	1	1.0%	1	0.6%	0	0.0%	1	1.5%
その他	2	2.0%	8	4.6%	8	7.8%	4	5.9%
総計※	102	100.0%	174	100.0%	103	100.0%	68	100.0%

行き先	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	1	1.2%	10	3.9%	4	3.2%	7	7.4%
精義・立教・益世・修徳地区	20	24.7%	32	12.4%	25	19.8%	21	22.1%
大成・大和・深谷地区	4	4.9%	8	3.1%	5	4.0%	6	6.3%
桑部・久米地区	2	2.5%	3	1.2%	1	0.8%	1	1.1%
在良・七和地区	30	37.0%	12	4.6%	4	3.2%	1	1.1%
大山田地区	10	12.3%	168	64.9%	20	15.9%	6	6.3%
多度地区	0	0.0%	0	0.0%	47	37.3%	1	1.1%
長島地区	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	31	32.6%
名古屋市	3	3.7%	9	3.5%	1	0.8%	2	2.1%
四日市市	2	2.5%	7	2.7%	4	3.2%	1	1.1%
いなべ市	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%	0	0.0%
東員町	5	6.2%	0	0.0%	3	2.4%	0	0.0%
その他	4	4.9%	9	3.5%	10	7.9%	18	18.9%
総計※	81	100.0%	259	100.0%	126	100.0%	95	100.0%

※「無回答」を除く



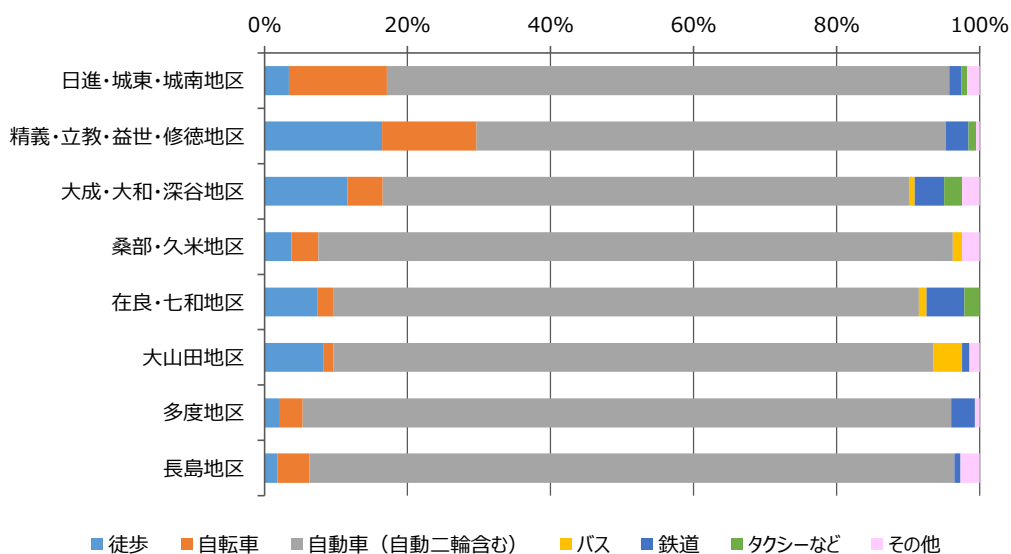
③最も多い交通手段

最も多い交通手段は、いずれの地区も「自動車（自動二輪含む）」が最も割合が高く、多度地区、長島地区では90%を超えている。一方、精義・立教・益世・修徳地区では「徒歩」や「自転車」の割合が比較的高い。

交通手段	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	4	3.4%	31	16.4%	14	11.6%	3	3.8%
自転車	16	13.7%	25	13.2%	6	5.0%	3	3.8%
自動車（自動二輪含む）	92	78.6%	124	65.6%	89	73.6%	71	88.8%
バス	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	1.3%
鉄道	2	1.7%	6	3.2%	5	4.1%	0	0.0%
タクシーなど	1	0.9%	2	1.1%	3	2.5%	0	0.0%
その他	2	1.7%	1	0.5%	3	2.5%	2	2.5%
総計	117	100.0%	189	100.0%	121	100.0%	80	100.0%

交通手段	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	7	7.4%	23	8.2%	3	2.0%	2	1.8%
自転車	2	2.1%	4	1.4%	5	3.3%	5	4.5%
自動車（自動二輪含む）	77	81.9%	235	83.9%	137	90.7%	101	90.2%
バス	1	1.1%	11	3.9%	0	0.0%	0	0.0%
鉄道	5	5.3%	3	1.1%	5	3.3%	1	0.9%
タクシーなど	2	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	4	1.4%	1	0.7%	3	2.7%
総計	94	100.0%	280	100.0%	151	100.0%	112	100.0%

※「無回答」を除く



工) 軽スポーツ・レクリエーション

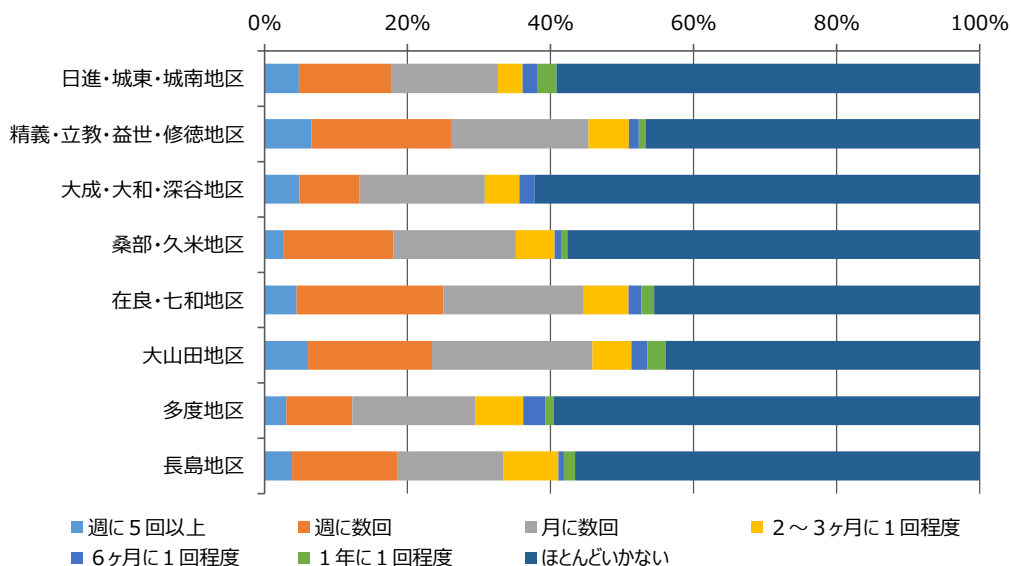
①外出の頻度

軽スポーツ・レクリエーションにおける外出の頻度は、いずれの地区も「ほとんどいかない」の割合が最も高くなっているが、その値は多くの地区で60%前後を占める一方、土地区画整理事業等により身近な公園等が計画的に整備された区域を含む大山田地区、在良・七和地区、精義・立教・益世・修徳地区では半数以下にとどまっている。

外出頻度	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	7	4.8%	14	6.5%	7	4.9%	3	2.7%
週に数回	19	12.9%	42	19.6%	12	8.4%	17	15.3%
月に数回	22	15.0%	41	19.2%	25	17.5%	19	17.1%
2～3ヶ月に1回程度	5	3.4%	12	5.6%	7	4.9%	6	5.4%
6ヶ月に1回程度	3	2.0%	3	1.4%	3	2.1%	1	0.9%
1年に1回程度	4	2.7%	2	0.9%	0	0.0%	1	0.9%
ほとんどいかない	87	59.2%	100	46.7%	89	62.2%	64	57.7%
総計※	147	100.0%	214	100.0%	143	100.0%	111	100.0%

外出頻度	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	5	4.5%	19	6.1%	5	3.1%	5	3.9%
週に数回	23	20.5%	54	17.3%	15	9.2%	19	14.7%
月に数回	22	19.6%	70	22.4%	28	17.2%	19	14.7%
2～3ヶ月に1回程度	7	6.3%	17	5.4%	11	6.7%	10	7.8%
6ヶ月に1回程度	2	1.8%	7	2.2%	5	3.1%	1	0.8%
1年に1回程度	2	1.8%	8	2.6%	2	1.2%	2	1.6%
ほとんどいかない	51	45.5%	137	43.9%	97	59.5%	73	56.6%
総計※	112	100.0%	312	100.0%	163	100.0%	129	100.0%

※「無回答」を除く



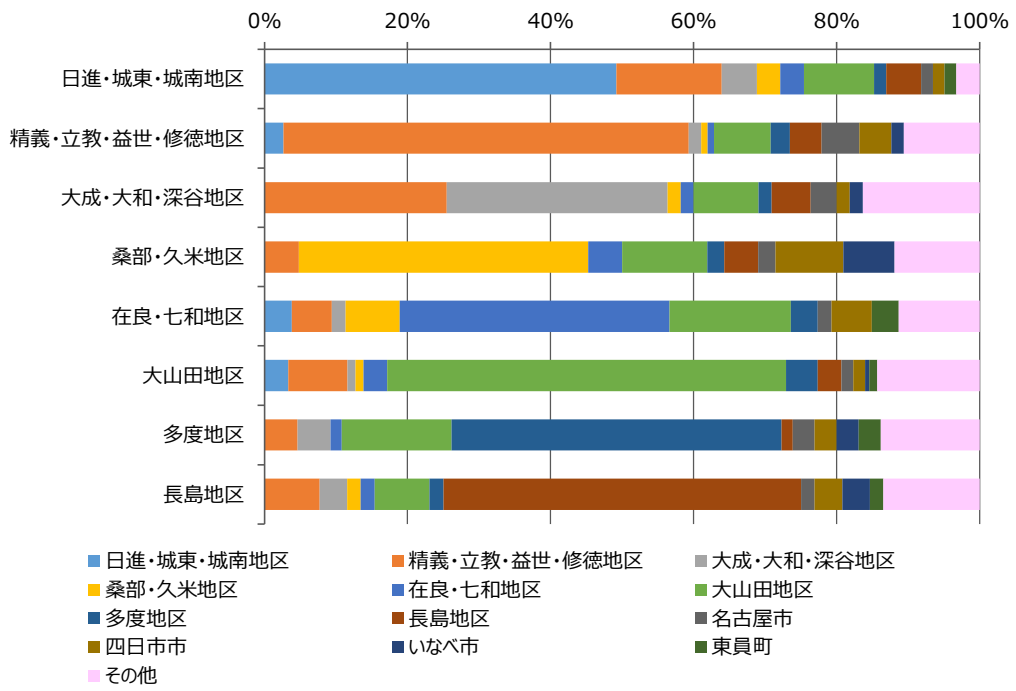
②最も多い行き先

いずれの地区も自らの居住地区内が最も多く、中でも精義・立教・益世・修徳地区及び大山田地区では60%近くを占めている。一方、大成・大和・深谷地区では30%程度にとどまっている。

行き先	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	30	49.2%	3	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
精義・立教・益世・修徳地区	9	14.8%	64	56.6%	14	25.5%	2	4.8%
大成・大和・深谷地区	3	4.9%	2	1.8%	17	30.9%	0	0.0%
桑部・久米地区	2	3.3%	1	0.9%	1	1.8%	17	40.5%
在良・七和地区	2	3.3%	1	0.9%	1	1.8%	2	4.8%
大山田地区	6	9.8%	9	8.0%	5	9.1%	5	11.9%
多度地区	1	1.6%	3	2.7%	1	1.8%	1	2.4%
長島地区	3	4.9%	5	4.4%	3	5.5%	2	4.8%
名古屋市	1	1.6%	6	5.3%	2	3.6%	1	2.4%
四日市市	1	1.6%	5	4.4%	1	1.8%	4	9.5%
いなべ市	0	0.0%	2	1.8%	1	1.8%	3	7.1%
東員町	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	3.3%	12	10.6%	9	16.4%	5	11.9%
総計※	61	100.0%	113	100.0%	55	100.0%	42	100.0%

行き先	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	2	3.8%	6	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
精義・立教・益世・修徳地区	3	5.7%	15	8.3%	3	4.6%	4	7.7%
大成・大和・深谷地区	1	1.9%	2	1.1%	3	4.6%	2	3.8%
桑部・久米地区	4	7.5%	2	1.1%	0	0.0%	1	1.9%
在良・七和地区	20	37.7%	6	3.3%	1	1.5%	1	1.9%
大山田地区	9	17.0%	101	55.8%	10	15.4%	4	7.7%
多度地区	2	3.8%	8	4.4%	30	46.2%	1	1.9%
長島地区	0	0.0%	6	3.3%	1	1.5%	26	50.0%
名古屋市	1	1.9%	3	1.7%	2	3.1%	1	1.9%
四日市市	3	5.7%	3	1.7%	2	3.1%	2	3.8%
いなべ市	0	0.0%	1	0.6%	2	3.1%	2	3.8%
東員町	2	3.8%	2	1.1%	2	3.1%	1	1.9%
その他	6	11.3%	26	14.4%	9	13.8%	7	13.5%
総計※	53	100.0%	181	100.0%	65	100.0%	52	100.0%

※「無回答」を除く



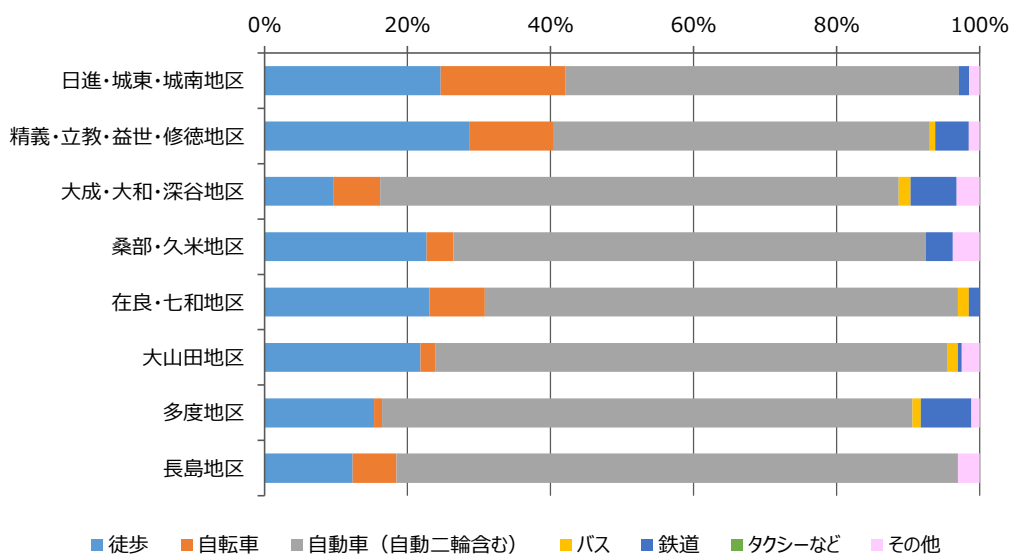
③最も多い交通手段

日進・城東・城南地区、精義・立教・益世・修徳地区では「徒歩」または「自転車」での移動が40%を超え、比較的身近に軽スポーツやレクリエーションの場が存在している状況がうかがえる。一方、大成・大和・深谷地区や多度地区では、徒歩または自転車での移動が15%程度にとどまっている。

交通手段	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	17	24.6%	37	28.7%	6	9.7%	12	22.6%
自転車	12	17.4%	15	11.6%	4	6.5%	2	3.8%
自動車（自動二輪含む）	38	55.1%	68	52.7%	45	72.6%	35	66.0%
バス	0	0.0%	1	0.8%	1	1.6%	0	0.0%
鉄道	1	1.4%	6	4.7%	4	6.5%	2	3.8%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	1.4%	2	1.6%	2	3.2%	2	3.8%
総計	69	100.0%	129	100.0%	62	100.0%	53	100.0%

交通手段	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	15	23.1%	43	21.8%	13	15.3%	8	12.3%
自転車	5	7.7%	4	2.0%	1	1.2%	4	6.2%
自動車（自動二輪含む）	43	66.2%	141	71.6%	63	74.1%	51	78.5%
バス	1	1.5%	3	1.5%	1	1.2%	0	0.0%
鉄道	1	1.5%	1	0.5%	6	7.1%	0	0.0%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	5	2.5%	1	1.2%	2	3.1%
総計	65	100.0%	197	100.0%	85	100.0%	65	100.0%

※「無回答」を除く



オ) 外食娯楽など

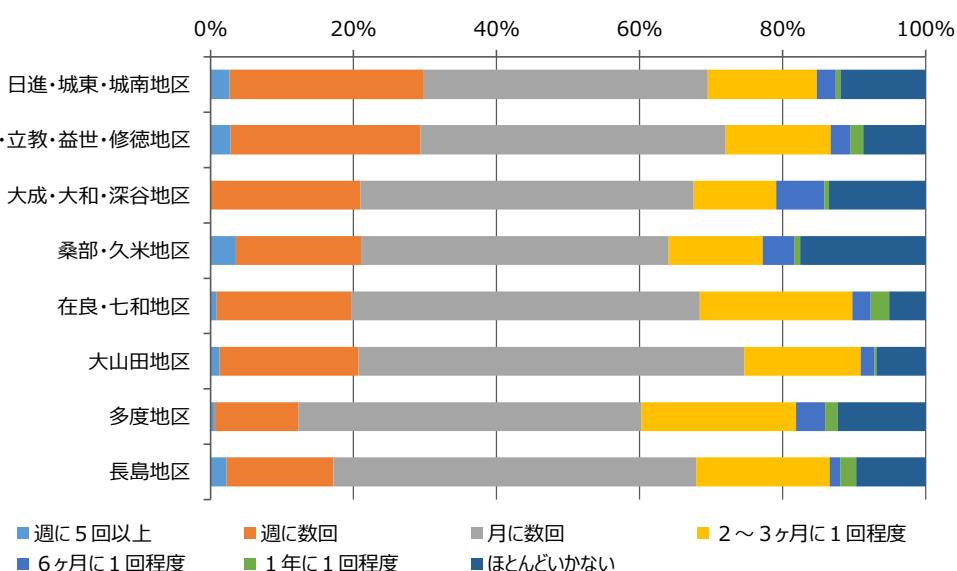
①外出の頻度

外食娯楽などにおける外出の頻度は、いずれの地区も「月に数回」の割合が最も高い。

外出頻度	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	4	2.6%	6	2.8%	0	0.0%	4	3.5%
週に数回	41	27.2%	58	26.6%	31	20.9%	20	17.5%
月に数回	60	39.7%	93	42.7%	69	46.6%	49	43.0%
2～3ヶ月に1回程度	23	15.2%	32	14.7%	17	11.5%	15	13.2%
6ヶ月に1回程度	4	2.6%	6	2.8%	10	6.8%	5	4.4%
1年に1回程度	1	0.7%	4	1.8%	1	0.7%	1	0.9%
ほとんどいかない	18	11.9%	19	8.7%	20	13.5%	20	17.5%
総計※	151	100.0%	218	100.0%	148	100.0%	114	100.0%

外出頻度	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	1	0.9%	4	1.3%	1	0.6%	3	2.2%
週に数回	22	18.8%	62	19.4%	20	11.7%	20	14.9%
月に数回	57	48.7%	172	53.9%	82	48.0%	68	50.7%
2～3ヶ月に1回程度	25	21.4%	52	16.3%	37	21.6%	25	18.7%
6ヶ月に1回程度	3	2.6%	6	1.9%	7	4.1%	2	1.5%
1年に1回程度	3	2.6%	1	0.3%	3	1.8%	3	2.2%
ほとんどいかない	6	5.1%	22	6.9%	21	12.3%	13	9.7%
総計※	117	100.0%	319	100.0%	171	100.0%	134	100.0%

※「無回答」を除く



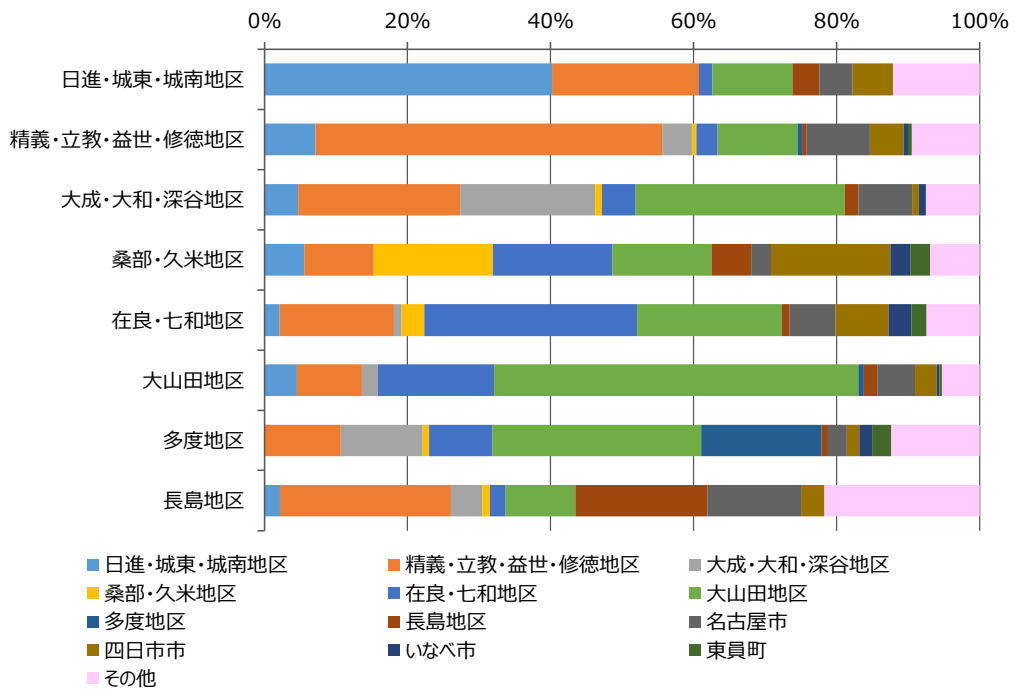
②最も多い行き先

精義・立教・益世・修徳地区、大山田地区では自らの居住地区内が約 50%を占めている。一方、多くの地区ではこの割合が 20%以下にとどまり、大成・大和・深谷地区、多度地区では、行き先として大山田地区が最多となっている。

行き先	日進・城東 ・城南地区		精義・立教・益世 ・修徳地区		大成・大和 ・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	43	40.2%	12	7.1%	5	4.7%	4	5.6%
精義・立教・益世・修徳地区	22	20.6%	82	48.5%	24	22.6%	7	9.7%
大成・大和・深谷地区	0	0.0%	7	4.1%	20	18.9%	0	0.0%
桑部・久米地区	0	0.0%	1	0.6%	1	0.9%	12	16.7%
在良・七和地区	2	1.9%	5	3.0%	5	4.7%	12	16.7%
大山田地区	12	11.2%	19	11.2%	31	29.2%	10	13.9%
多度地区	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
長島地区	4	3.7%	1	0.6%	2	1.9%	4	5.6%
名古屋市	5	4.7%	15	8.9%	8	7.5%	2	2.8%
四日市市	6	5.6%	8	4.7%	1	0.9%	12	16.7%
いなべ市	0	0.0%	1	0.6%	1	0.9%	2	2.8%
東員町	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	2	2.8%
その他	13	12.1%	16	9.5%	8	7.5%	5	6.9%
総計※	107	100.0%	169	100.0%	106	100.0%	72	100.0%

行き先	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	2	2.1%	12	4.5%	0	0.0%	2	2.2%
精義・立教・益世・修徳地区	15	16.0%	24	9.1%	12	10.6%	22	23.9%
大成・大和・深谷地区	1	1.1%	6	2.3%	13	11.5%	4	4.3%
桑部・久米地区	3	3.2%	0	0.0%	1	0.9%	1	1.1%
在良・七和地区	28	29.8%	43	16.2%	10	8.8%	2	2.2%
大山田地区	19	20.2%	135	50.9%	33	29.2%	9	9.8%
多度地区	0	0.0%	2	0.8%	19	16.8%	0	0.0%
長島地区	1	1.1%	5	1.9%	1	0.9%	17	18.5%
名古屋市	6	6.4%	14	5.3%	3	2.7%	12	13.0%
四日市市	7	7.4%	8	3.0%	2	1.8%	3	3.3%
いなべ市	3	3.2%	1	0.4%	2	1.8%	0	0.0%
東員町	2	2.1%	1	0.4%	3	2.7%	0	0.0%
その他	7	7.4%	14	5.3%	14	12.4%	20	21.7%
総計※	94	100.0%	265	100.0%	113	100.0%	92	100.0%

※「無回答」を除く



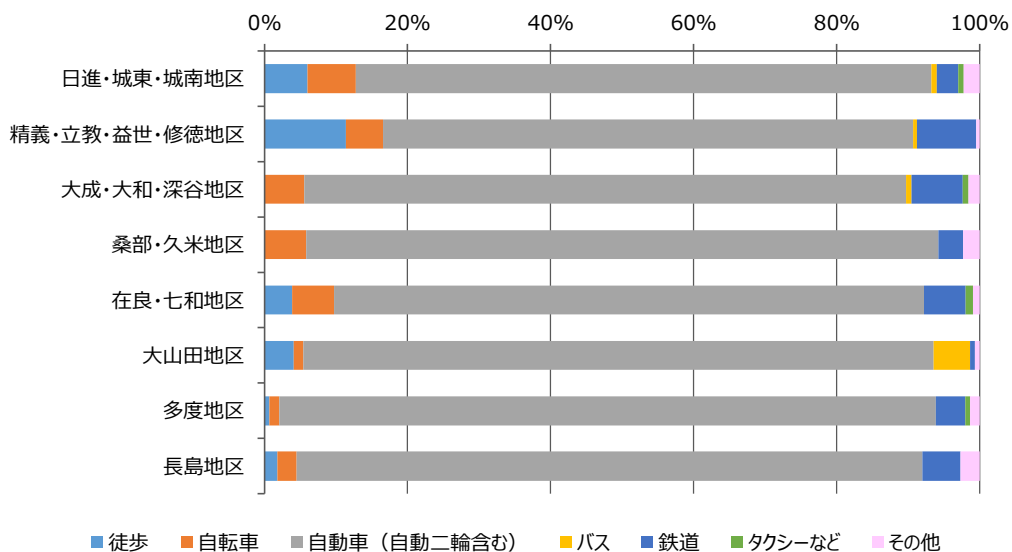
③最も多い交通手段

交通手段は、いずれの地区も「自動車（自動二輪含む）」が最も割合が高いが、精義・立教・益世・修徳地区や大成・大和・深谷地区では「鉄道」の割合が他地区に比べ高い。

交通手段	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	8	6.0%	22	11.4%	0	0.0%	0	0.0%
自転車	9	6.8%	10	5.2%	7	5.6%	5	5.8%
自動車（自動二輪含む）	107	80.5%	143	74.1%	106	84.1%	76	88.4%
バス	1	0.8%	1	0.5%	1	0.8%	0	0.0%
鉄道	4	3.0%	16	8.3%	9	7.1%	3	3.5%
タクシーなど	1	0.8%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%
その他	3	2.3%	1	0.5%	2	1.6%	2	2.3%
総計	133	100.0%	193	100.0%	126	100.0%	86	100.0%

交通手段	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	4	3.9%	12	4.1%	1	0.7%	2	1.8%
自転車	6	5.8%	4	1.4%	2	1.4%	3	2.7%
自動車（自動二輪含む）	85	82.5%	260	88.1%	135	91.8%	98	87.5%
バス	0	0.0%	15	5.1%	0	0.0%	0	0.0%
鉄道	6	5.8%	2	0.7%	6	4.1%	6	5.4%
タクシーなど	1	1.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
その他	1	1.0%	2	0.7%	2	1.4%	3	2.7%
総計	103	100.0%	295	100.0%	147	100.0%	112	100.0%

※「無回答」を除く



<年代別比較>

ア) 通勤通学

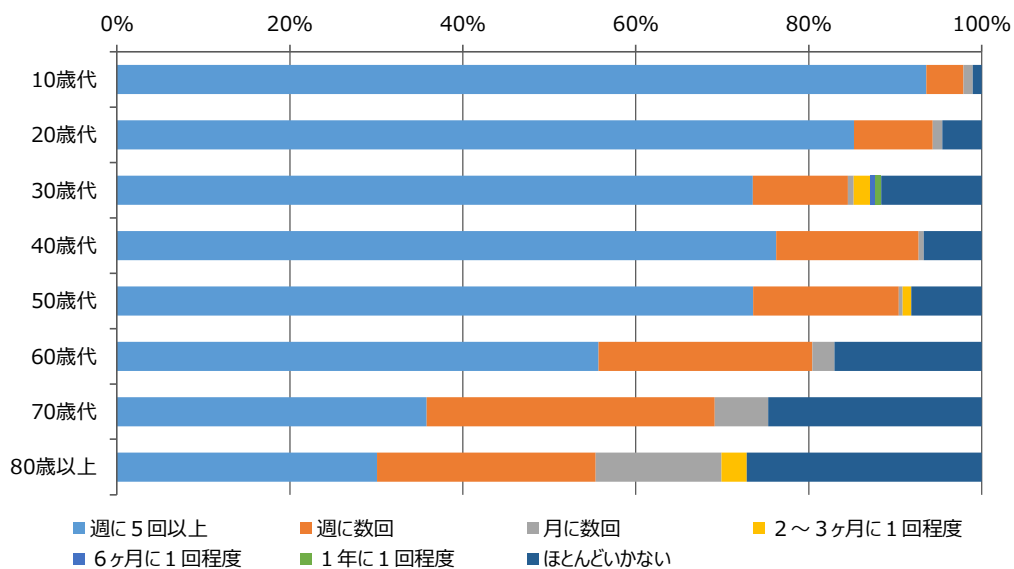
①外出の頻度

通勤通学における外出の頻度は、50歳代までは「週に5回以上」が70%を超えているが、60歳代以降は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

外出頻度	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	88	93.6%	75	85.2%	114	73.5%	125	76.2%
週に数回	4	4.3%	8	9.1%	17	11.0%	27	16.5%
月に数回	1	1.1%	1	1.1%	1	0.6%	1	0.6%
2～3ヶ月に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	3	1.9%	0	0.0%
6ヶ月に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
1年に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
ほとんどいかない	1	1.1%	4	4.5%	18	11.6%	11	6.7%
総計※	94	100.0%	88	100.0%	155	100.0%	164	100.0%

外出頻度	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	153	73.6%	108	55.7%	58	35.8%	31	30.1%
週に数回	35	16.8%	48	24.7%	54	33.3%	26	25.2%
月に数回	1	0.5%	5	2.6%	10	6.2%	15	14.6%
2～3ヶ月に1回程度	2	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.9%
6ヶ月に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1年に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ほとんどいかない	17	8.2%	33	17.0%	40	24.7%	28	27.2%
総計※	208	100.0%	194	100.0%	162	100.0%	103	100.0%

※「無回答」を除く



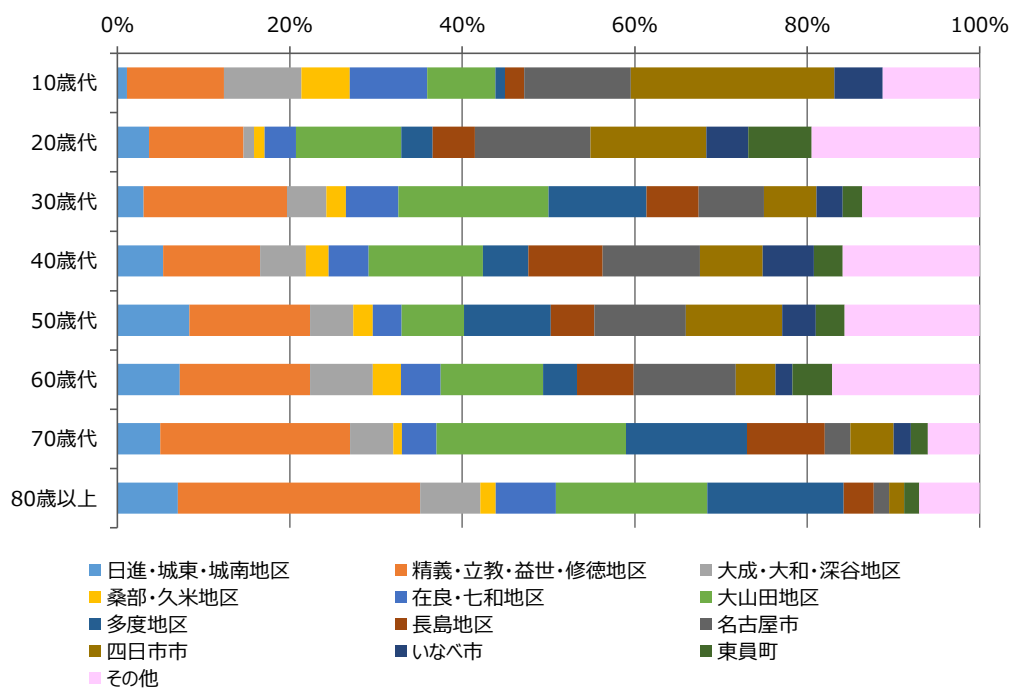
②最も多い行き先

最も多い行き先は、10歳代や20歳代では市外の割合が高く、名古屋市や四日市市が多い。

行き先	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	1	1.1%	3	3.7%	4	3.0%	8	5.3%
精義・立教・益世・修徳地区	10	11.2%	9	11.0%	22	16.7%	17	11.3%
大成・大和・深谷地区	8	9.0%	1	1.2%	6	4.5%	8	5.3%
桑部・久米地区	5	5.6%	1	1.2%	3	2.3%	4	2.6%
在良・七和地区	8	9.0%	3	3.7%	8	6.1%	7	4.6%
大山田地区	7	7.9%	10	12.2%	23	17.4%	20	13.2%
多度地区	1	1.1%	3	3.7%	15	11.4%	8	5.3%
長島地区	2	2.2%	4	4.9%	8	6.1%	13	8.6%
名古屋市	11	12.4%	11	13.4%	10	7.6%	17	11.3%
四日市市	21	23.6%	11	13.4%	8	6.1%	11	7.3%
いなべ市	5	5.6%	4	4.9%	4	3.0%	9	6.0%
東員町	0	0.0%	6	7.3%	3	2.3%	5	3.3%
その他	10	11.2%	16	19.5%	18	13.6%	24	15.9%
総計※	89	100.0%	82	100.0%	132	100.0%	151	100.0%

行き先	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	15	8.4%	11	7.2%	5	5.0%	4	7.0%
精義・立教・益世・修徳地区	25	14.0%	23	15.1%	22	22.0%	16	28.1%
大成・大和・深谷地区	9	5.0%	11	7.2%	5	5.0%	4	7.0%
桑部・久米地区	4	2.2%	5	3.3%	1	1.0%	1	1.8%
在良・七和地区	6	3.4%	7	4.6%	4	4.0%	4	7.0%
大山田地区	13	7.3%	18	11.8%	22	22.0%	10	17.5%
多度地区	18	10.1%	6	3.9%	14	14.0%	9	15.8%
長島地区	9	5.0%	10	6.6%	9	9.0%	2	3.5%
名古屋市	19	10.6%	18	11.8%	3	3.0%	1	1.8%
四日市市	20	11.2%	7	4.6%	5	5.0%	1	1.8%
いなべ市	7	3.9%	3	2.0%	2	2.0%	0	0.0%
東員町	6	3.4%	7	4.6%	2	2.0%	1	1.8%
その他	28	15.6%	26	17.1%	6	6.0%	4	7.0%
総計※	179	100.0%	152	100.0%	100	100.0%	57	100.0%

※「無回答」を除く



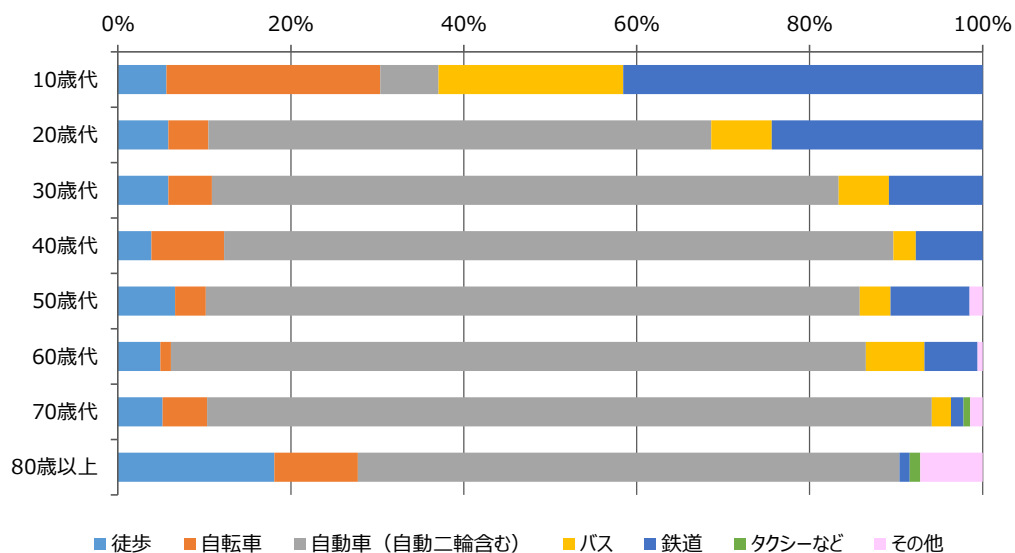
③最も多い交通手段

交通手段は、10歳代以外は「自動車（自動二輪含む）」の割合が最も高いが、10歳代では、「鉄道」や「バス」の公共交通や、「自転車」の割合が高い。

交通手段	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	5	5.6%	5	5.8%	8	5.8%	6	3.9%
自転車	22	24.7%	4	4.7%	7	5.1%	13	8.4%
自動車（自動二輪含む）	6	6.7%	50	58.1%	100	72.5%	120	77.4%
バス	19	21.3%	6	7.0%	8	5.8%	4	2.6%
鉄道	37	41.6%	21	24.4%	15	10.9%	12	7.7%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	89	100.0%	86	100.0%	138	100.0%	155	100.0%

交通手段	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	13	6.6%	8	4.9%	7	5.1%	15	18.1%
自転車	7	3.6%	2	1.2%	7	5.1%	8	9.6%
自動車（自動二輪含む）	149	75.6%	131	80.4%	114	83.8%	52	62.7%
バス	7	3.6%	11	6.7%	3	2.2%	0	0.0%
鉄道	18	9.1%	10	6.1%	2	1.5%	1	1.2%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	1	1.2%
その他	3	1.5%	1	0.6%	2	1.5%	6	7.2%
総計	197	100.0%	163	100.0%	136	100.0%	83	100.0%

※「無回答」を除く



イ) 食料品日用品の買い物

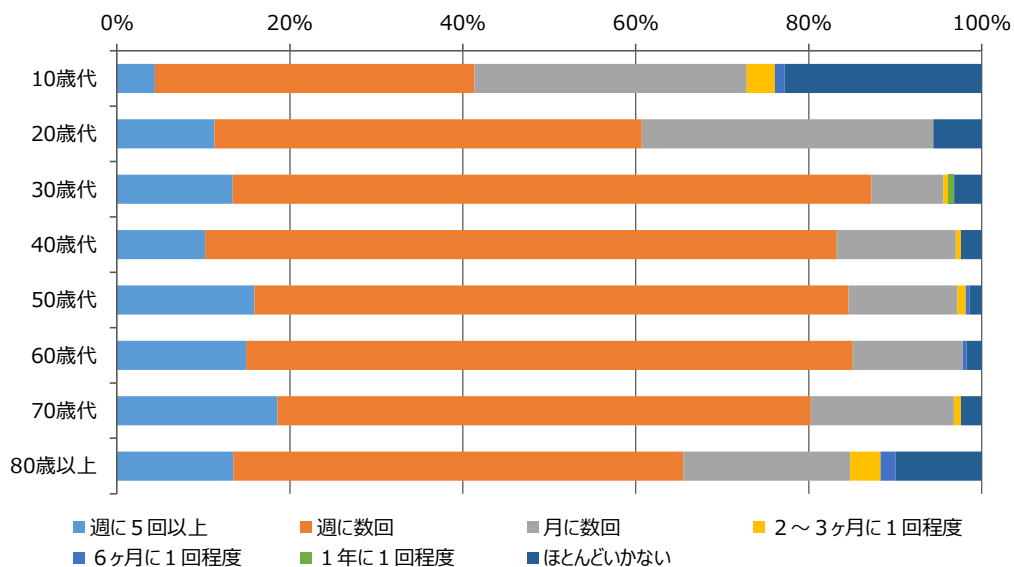
①外出の頻度

食料品日用品の買い物における外出の頻度は、30 歳代から 70 歳代は「週に数回」が 60～70%程度を占めているが、10 歳代や 20 歳代では外出の頻度がやや少なくなっている。

外出頻度	10 歳代		20 歳代		30 歳代		40 歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	4	4.3%	10	11.2%	21	13.4%	17	10.2%
週に数回	34	37.0%	44	49.4%	116	73.9%	122	73.1%
月に数回	29	31.5%	30	33.7%	13	8.3%	23	13.8%
2～3ヶ月に1回程度	3	3.3%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.6%
6ヶ月に1回程度	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1年に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
ほとんどいかない	21	22.8%	5	5.6%	5	3.2%	4	2.4%
総計※	92	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	167	100.0%

外出頻度	50 歳代		60 歳代		70 歳代		80 歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	34	15.9%	34	14.9%	46	18.5%	23	13.5%
週に数回	147	68.7%	160	70.2%	153	61.7%	89	52.0%
月に数回	27	12.6%	29	12.7%	41	16.5%	33	19.3%
2～3ヶ月に1回程度	2	0.9%	0	0.0%	2	0.8%	6	3.5%
6ヶ月に1回程度	1	0.5%	1	0.4%	0	0.0%	3	1.8%
1年に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ほとんどいかない	3	1.4%	4	1.8%	6	2.4%	17	9.9%
総計※	214	100.0%	228	100.0%	248	100.0%	171	100.0%

※「無回答」を除く



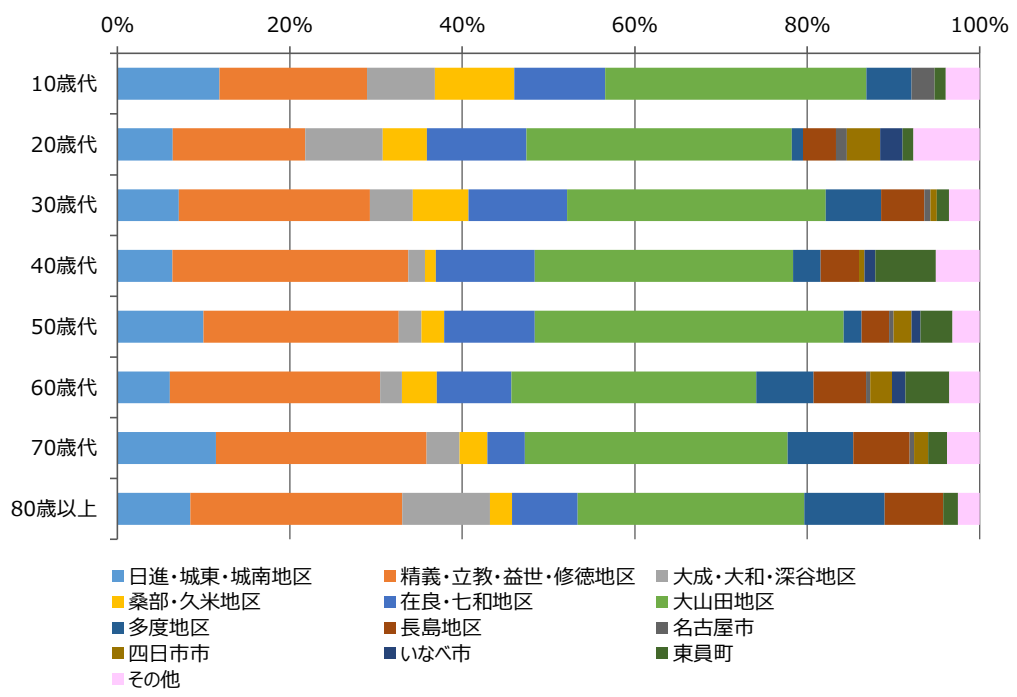
②最も多い行き先

最も多い行き先は、いずれの年代も「精義・立教・益世・修徳地区」や「大山田地区」が多い。

行き先	10 歳代		20 歳代		30 歳代		40 歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	9	11.8%	5	6.4%	10	7.1%	10	6.4%
精義・立教・益世・修徳地区	13	17.1%	12	15.4%	31	22.1%	43	27.4%
大成・大和・深谷地区	6	7.9%	7	9.0%	7	5.0%	3	1.9%
桑部・久米地区	7	9.2%	4	5.1%	9	6.4%	2	1.3%
在良・七和地区	8	10.5%	9	11.5%	16	11.4%	18	11.5%
大山田地区	23	30.3%	24	30.8%	42	30.0%	47	29.9%
多度地区	4	5.3%	1	1.3%	9	6.4%	5	3.2%
長島地区	0	0.0%	3	3.8%	7	5.0%	7	4.5%
名古屋市	2	2.6%	1	1.3%	1	0.7%	0	0.0%
四日市市	0	0.0%	3	3.8%	1	0.7%	1	0.6%
いなべ市	0	0.0%	2	2.6%	0	0.0%	2	1.3%
東員町	1	1.3%	1	1.3%	2	1.4%	11	7.0%
その他	3	3.9%	6	7.7%	5	3.6%	8	5.1%
総計※	76	100.0%	78	100.0%	140	100.0%	157	100.0%

行き先	50 歳代		60 歳代		70 歳代		80 歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	19	10.0%	12	6.1%	21	11.4%	10	8.5%
精義・立教・益世・修徳地区	43	22.6%	48	24.4%	45	24.5%	29	24.6%
大成・大和・深谷地区	5	2.6%	5	2.5%	7	3.8%	12	10.2%
桑部・久米地区	5	2.6%	8	4.1%	6	3.3%	3	2.5%
在良・七和地区	20	10.5%	17	8.6%	8	4.3%	9	7.6%
大山田地区	68	35.8%	56	28.4%	56	30.4%	31	26.3%
多度地区	4	2.1%	13	6.6%	14	7.6%	11	9.3%
長島地区	6	3.2%	12	6.1%	12	6.5%	8	6.8%
名古屋市	1	0.5%	1	0.5%	1	0.5%	0	0.0%
四日市市	4	2.1%	5	2.5%	3	1.6%	0	0.0%
いなべ市	2	1.1%	3	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
東員町	7	3.7%	10	5.1%	4	2.2%	2	1.7%
その他	6	3.2%	7	3.6%	7	3.8%	3	2.5%
総計※	190	100.0%	197	100.0%	184	100.0%	118	100.0%

※「無回答」を除く



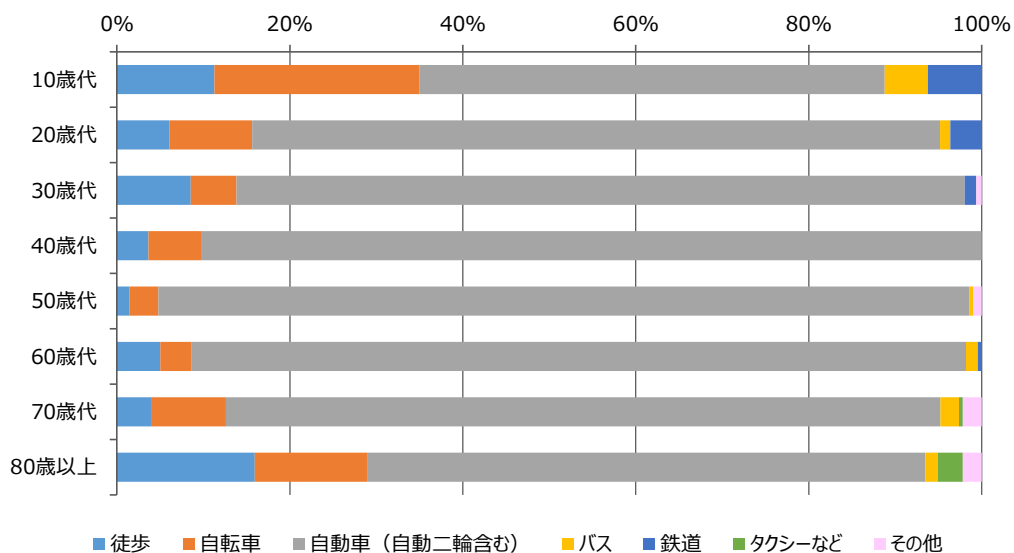
③最も多い交通手段

最も多い交通手段は、いずれの年代も「自動車（自動二輪含む）」の割合が最も高いが、10歳代、80歳以上では、「徒歩」や「自転車」の割合が他の年代に比べ高い。

交通手段	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	9	11.3%	5	6.0%	13	8.6%	6	3.6%
自転車	19	23.8%	8	9.6%	8	5.3%	10	6.1%
自動車（自動二輪含む）	43	53.8%	66	79.5%	128	84.2%	149	90.3%
バス	4	5.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
鉄道	5	6.3%	3	3.6%	2	1.3%	0	0.0%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
総計	80	100.0%	83	100.0%	152	100.0%	165	100.0%

交通手段	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	3	1.4%	11	5.0%	9	3.9%	22	15.9%
自転車	7	3.4%	8	3.6%	20	8.7%	18	13.0%
自動車（自動二輪含む）	195	93.8%	197	89.5%	190	82.6%	89	64.5%
バス	1	0.5%	3	1.4%	5	2.2%	2	1.4%
鉄道	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	4	2.9%
その他	2	1.0%	0	0.0%	5	2.2%	3	2.2%
総計	208	100.0%	220	100.0%	230	100.0%	138	100.0%

※「無回答」を除く



ウ) 通院

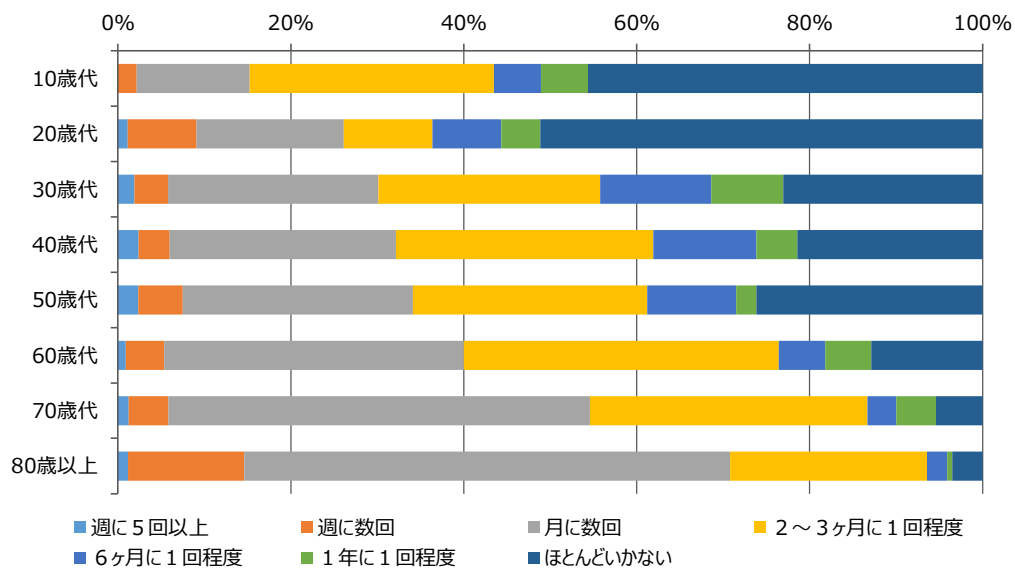
①外出の頻度

通院における外出の頻度は、10歳代、20歳代では「ほとんどいかない」の割合が最も高いが、年代が上がるにつれ外出頻度が高くなっている。

外出頻度	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	0	0.0%	1	1.1%	3	1.9%	4	2.4%
週に数回	2	2.2%	7	8.0%	6	3.8%	6	3.6%
月に数回	12	13.0%	15	17.0%	38	24.4%	44	26.2%
2～3ヶ月に1回程度	26	28.3%	9	10.2%	40	25.6%	50	29.8%
6ヶ月に1回程度	5	5.4%	7	8.0%	20	12.8%	20	11.9%
1年に1回程度	5	5.4%	4	4.5%	13	8.3%	8	4.8%
ほとんどいかない	42	45.7%	45	51.1%	36	23.1%	36	21.4%
総計※	92	100.0%	88	100.0%	156	100.0%	168	100.0%

外出頻度	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	5	2.3%	2	0.9%	3	1.3%	2	1.2%
週に数回	11	5.1%	10	4.4%	11	4.6%	23	13.5%
月に数回	57	26.6%	78	34.7%	117	48.8%	96	56.1%
2～3ヶ月に1回程度	58	27.1%	82	36.4%	77	32.1%	39	22.8%
6ヶ月に1回程度	22	10.3%	12	5.3%	8	3.3%	4	2.3%
1年に1回程度	5	2.3%	12	5.3%	11	4.6%	1	0.6%
ほとんどいかない	56	26.2%	29	12.9%	13	5.4%	6	3.5%
総計※	214	100.0%	225	100.0%	240	100.0%	171	100.0%

※「無回答」を除く



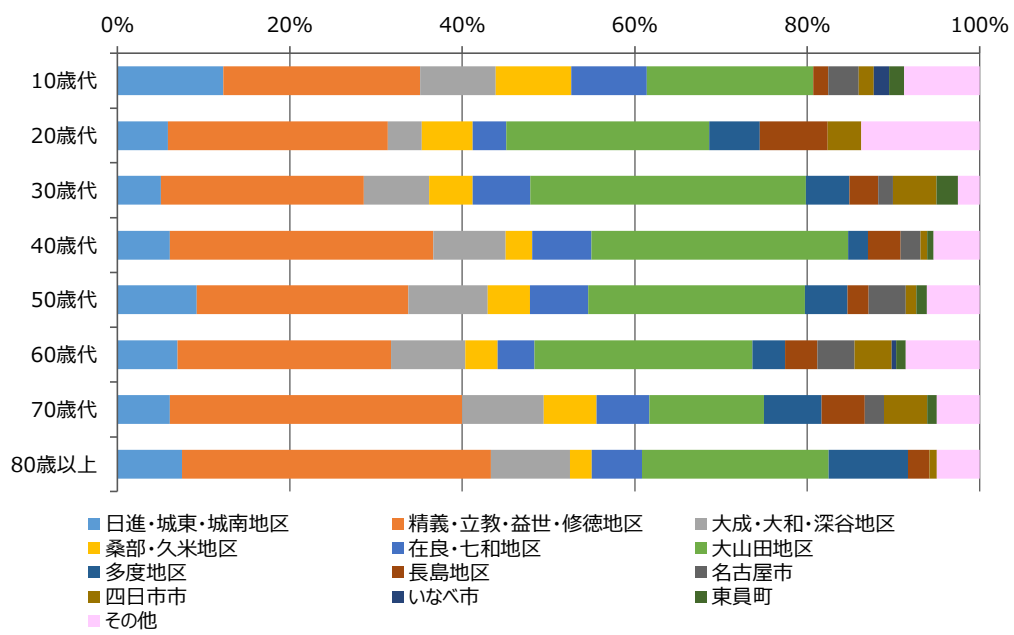
②最も多い行き先

行き先は、いずれの年代も「精義・立教・益世・修徳地区」や「大山田地区」が多い。

行き先	10 歳代		20 歳代		30 歳代		40 歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	7	7.4%	3	3.4%	6	3.8%	8	4.7%
精義・立教・益世・修徳地区	13	13.8%	13	14.6%	28	17.8%	40	23.7%
大成・大和・深谷地区	5	5.3%	2	2.2%	9	5.7%	11	6.5%
桑部・久米地区	5	5.3%	3	3.4%	6	3.8%	4	2.4%
在良・七和地区	5	5.3%	2	2.2%	8	5.1%	9	5.3%
大山田地区	11	11.7%	12	13.5%	38	24.2%	39	23.1%
多度地区	0	0.0%	3	3.4%	6	3.8%	3	1.8%
長島地区	1	1.1%	4	4.5%	4	2.5%	5	3.0%
名古屋市	2	2.1%	0	0.0%	2	1.3%	3	1.8%
四日市市	1	1.1%	2	2.2%	6	3.8%	1	0.6%
いなべ市	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
東員町	1	1.1%	0	0.0%	3	1.9%	1	0.6%
その他	5	5.3%	7	7.9%	3	1.9%	7	4.1%
総計※	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

行き先	50 歳代		60 歳代		70 歳代		80 歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	15	7.0%	13	5.6%	11	4.3%	9	4.8%
精義・立教・益世・修徳地区	40	18.6%	46	19.7%	61	23.7%	43	22.9%
大成・大和・深谷地区	15	7.0%	16	6.9%	17	6.6%	11	5.9%
桑部・久米地区	8	3.7%	7	3.0%	11	4.3%	3	1.6%
在良・七和地区	11	5.1%	8	3.4%	11	4.3%	7	3.7%
大山田地区	41	19.1%	47	20.2%	24	9.3%	26	13.8%
多度地区	8	3.7%	7	3.0%	12	4.7%	11	5.9%
長島地区	4	1.9%	7	3.0%	9	3.5%	3	1.6%
名古屋市	7	3.3%	8	3.4%	4	1.6%	0	0.0%
四日市市	2	0.9%	8	3.4%	9	3.5%	1	0.5%
いなべ市	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%
東員町	2	0.9%	2	0.9%	2	0.8%	0	0.0%
その他	10	4.7%	16	6.9%	9	3.5%	6	3.2%
総計※	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%

※「無回答」を除く



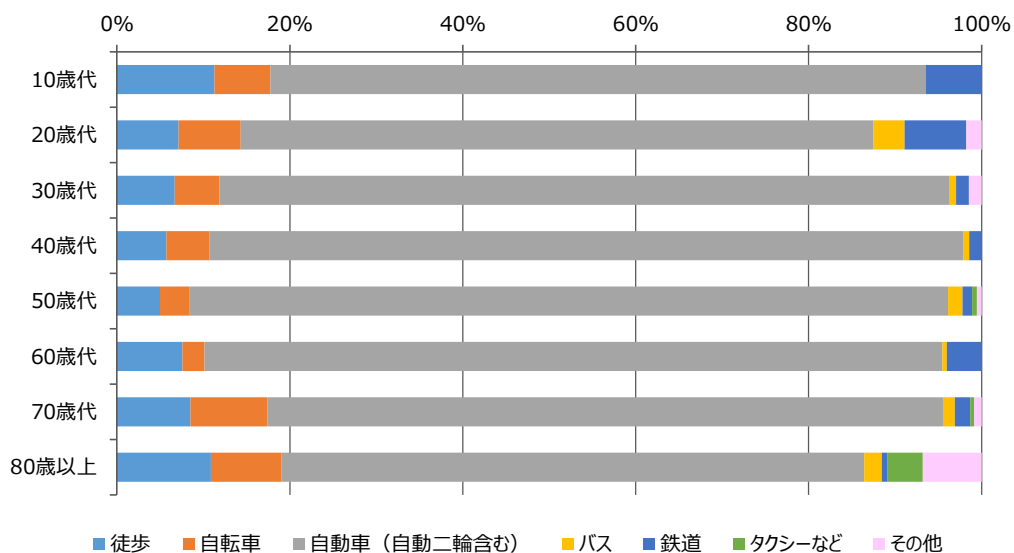
③最も多い交通手段

交通手段は、いずれの年代も「自動車（自動二輪含む）」の割合が最も高い。80歳以上では、「タクシーなど」の割合が他の年代に比べ高い。

交通手段	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	7	11.3%	4	7.1%	9	6.7%	8	5.7%
自転車	4	6.5%	4	7.1%	7	5.2%	7	5.0%
自動車（自動二輪含む）	47	75.8%	41	73.2%	114	84.4%	122	87.1%
バス	0	0.0%	2	3.6%	1	0.7%	1	0.7%
鉄道	4	6.5%	4	7.1%	2	1.5%	2	1.4%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	1	1.8%	2	1.5%	0	0.0%
総計	62	100.0%	56	100.0%	135	100.0%	140	100.0%

交通手段	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	9	5.0%	15	7.6%	19	8.5%	16	10.9%
自転車	6	3.3%	5	2.5%	20	8.9%	12	8.2%
自動車（自動二輪含む）	158	87.8%	169	85.4%	175	78.1%	99	67.3%
バス	3	1.7%	1	0.5%	3	1.3%	3	2.0%
鉄道	2	1.1%	8	4.0%	4	1.8%	1	0.7%
タクシーなど	1	0.6%	0	0.0%	1	0.4%	6	4.1%
その他	1	0.6%	0	0.0%	2	0.9%	10	6.8%
総計	180	100.0%	198	100.0%	224	100.0%	147	100.0%

※「無回答」を除く



エ) 軽スポーツ・レクリエーション

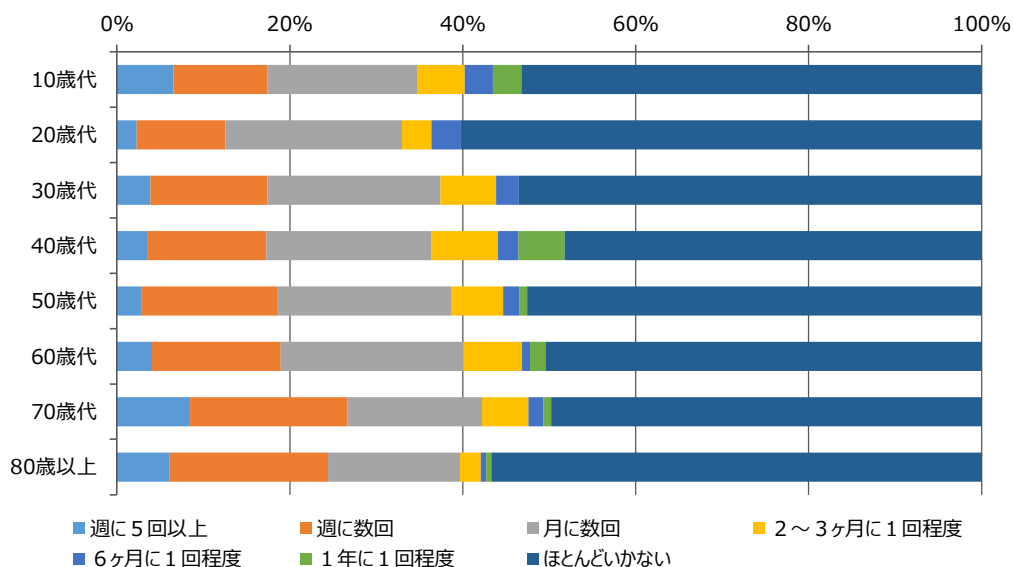
①外出の頻度

軽スポーツ・レクリエーションにおける外出の頻度は、いずれの年代も「ほとんどいかない」の割合が最も高い。一方、週に数回以上（「週に5回以上」と「週に数回」の計）の割合は、70歳以上が他の年代に比べ高い。

外出頻度	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	6	6.5%	2	2.3%	6	3.9%	6	3.6%
週に数回	10	10.9%	9	10.2%	21	13.5%	23	13.7%
月に数回	16	17.4%	18	20.5%	31	20.0%	32	19.0%
2～3ヶ月に1回程度	5	5.4%	3	3.4%	10	6.5%	13	7.7%
6ヶ月に1回程度	3	3.3%	3	3.4%	4	2.6%	4	2.4%
1年に1回程度	3	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	9	5.4%
ほとんどいかない	49	53.3%	53	60.2%	83	53.5%	81	48.2%
総計※	92	100.0%	88	100.0%	155	100.0%	168	100.0%

外出頻度	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	6	2.8%	9	4.1%	19	8.4%	10	6.1%
週に数回	34	15.8%	33	14.9%	41	18.2%	30	18.3%
月に数回	43	20.0%	47	21.2%	35	15.6%	25	15.2%
2～3ヶ月に1回程度	13	6.0%	15	6.8%	12	5.3%	4	2.4%
6ヶ月に1回程度	4	1.9%	2	0.9%	4	1.8%	1	0.6%
1年に1回程度	2	0.9%	4	1.8%	2	0.9%	1	0.6%
ほとんどいかない	113	52.6%	112	50.5%	112	49.8%	93	56.7%
総計※	215	100.0%	222	100.0%	225	100.0%	164	100.0%

※「無回答」を除く



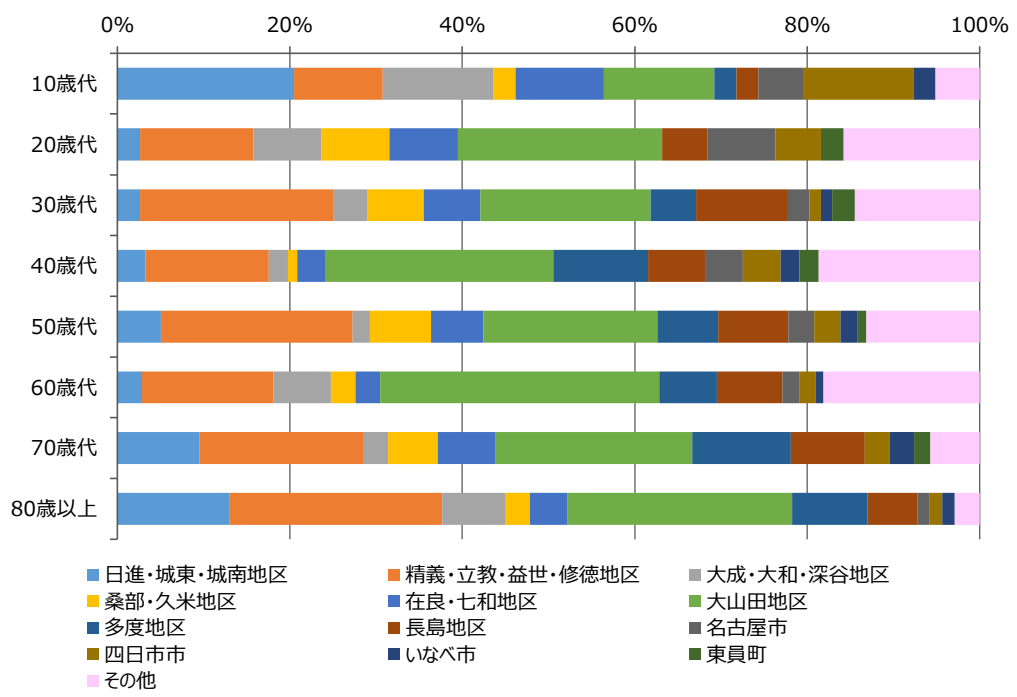
②最も多い行き先

行き先は、10歳代では「日進・城東・城南地区」が最も多く、それ以外の年代では「精義・立教・益世・修徳地区」や「大山田地区」が多い。

行き先	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	8	20.5%	1	2.6%	2	2.6%	3	3.3%
精義・立教・益世・修徳地区	4	10.3%	5	13.2%	17	22.4%	13	14.3%
大成・大和・深谷地区	5	12.8%	3	7.9%	3	3.9%	2	2.2%
桑部・久米地区	1	2.6%	3	7.9%	5	6.6%	1	1.1%
在良・七和地区	4	10.3%	3	7.9%	5	6.6%	3	3.3%
大山田地区	5	12.8%	9	23.7%	15	19.7%	24	26.4%
多度地区	1	2.6%	0	0.0%	4	5.3%	10	11.0%
長島地区	1	2.6%	2	5.3%	8	10.5%	6	6.6%
名古屋市	2	5.1%	3	7.9%	2	2.6%	4	4.4%
四日市市	5	12.8%	2	5.3%	1	1.3%	4	4.4%
いなべ市	1	2.6%	0	0.0%	1	1.3%	2	2.2%
東員町	0	0.0%	1	2.6%	2	2.6%	2	2.2%
その他	2	5.1%	6	15.8%	11	14.5%	17	18.7%
総計※	39	100.0%	38	100.0%	76	100.0%	91	100.0%

行き先	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	5	5.1%	3	2.9%	10	9.5%	9	13.0%
精義・立教・益世・修徳地区	22	22.2%	16	15.2%	20	19.0%	17	24.6%
大成・大和・深谷地区	2	2.0%	7	6.7%	3	2.9%	5	7.2%
桑部・久米地区	7	7.1%	3	2.9%	6	5.7%	2	2.9%
在良・七和地区	6	6.1%	3	2.9%	7	6.7%	3	4.3%
大山田地区	20	20.2%	34	32.4%	24	22.9%	18	26.1%
多度地区	7	7.1%	7	6.7%	12	11.4%	6	8.7%
長島地区	8	8.1%	8	7.6%	9	8.6%	4	5.8%
名古屋市	3	3.0%	2	1.9%	0	0.0%	1	1.4%
四日市市	3	3.0%	2	1.9%	3	2.9%	1	1.4%
いなべ市	2	2.0%	1	1.0%	3	2.9%	1	1.4%
東員町	1	1.0%	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%
その他	13	13.1%	19	18.1%	6	5.7%	2	2.9%
総計※	99	100.0%	105	100.0%	105	100.0%	69	100.0%

※「無回答」を除く



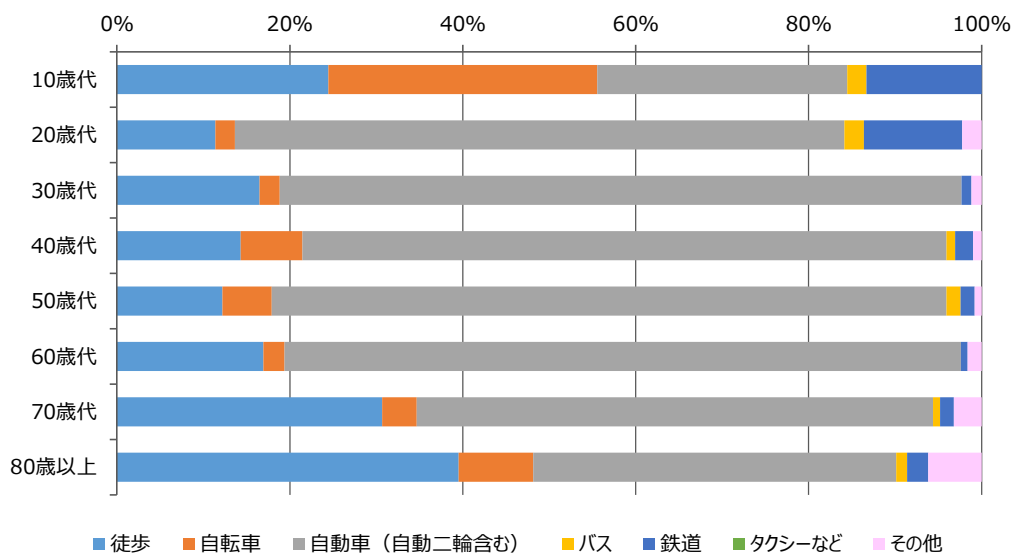
③最も多い交通手段

交通手段は、10歳代、20歳代では「鉄道」の割合が他の年代に比べ高い。また、70歳代、80歳以上では、「徒歩」の割合が他の年代に比べ高い。

交通手段	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	11	24.4%	5	11.4%	14	16.5%	14	14.3%
自転車	14	31.1%	1	2.3%	2	2.4%	7	7.1%
自動車（自動二輪含む）	13	28.9%	31	70.5%	67	78.8%	73	74.5%
バス	1	2.2%	1	2.3%	0	0.0%	1	1.0%
鉄道	6	13.3%	5	11.4%	1	1.2%	2	2.0%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	1	2.3%	1	1.2%	1	1.0%
総計	45	100.0%	44	100.0%	85	100.0%	98	100.0%

交通手段	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	15	12.2%	21	16.9%	38	30.6%	32	39.5%
自転車	7	5.7%	3	2.4%	5	4.0%	7	8.6%
自動車（自動二輪含む）	96	78.0%	97	78.2%	74	59.7%	34	42.0%
バス	2	1.6%	0	0.0%	1	0.8%	1	1.2%
鉄道	2	1.6%	1	0.8%	2	1.6%	2	2.5%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	0.8%	2	1.6%	4	3.2%	5	6.2%
総計	123	100.0%	124	100.0%	124	100.0%	81	100.0%

※「無回答」を除く



オ) 外食娯楽など

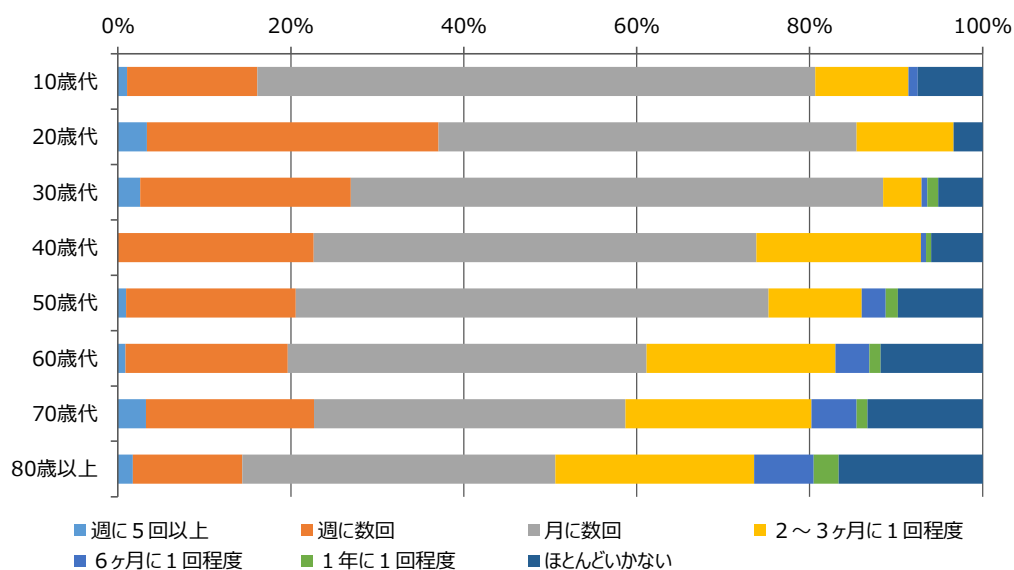
①外出の頻度

外食娯楽などにおける外出の頻度は、20歳代、30歳代で多く、年代が上がるにつれ少なくなっている。

外出頻度	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	1	1.1%	3	3.4%	4	2.6%	0	0.0%
週に数回	14	15.1%	30	33.7%	38	24.4%	38	22.6%
月に数回	60	64.5%	43	48.3%	96	61.5%	86	51.2%
2～3ヶ月に1回程度	10	10.8%	10	11.2%	7	4.5%	32	19.0%
6ヶ月に1回程度	1	1.1%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.6%
1年に1回程度	0	0.0%	0	0.0%	2	1.3%	1	0.6%
ほとんどいかない	7	7.5%	3	3.4%	8	5.1%	10	6.0%
総計※	93	100.0%	89	100.0%	156	100.0%	168	100.0%

外出頻度	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
週に5回以上	2	0.9%	2	0.9%	8	3.2%	3	1.7%
週に数回	42	19.6%	43	18.8%	48	19.4%	22	12.6%
月に数回	117	54.7%	95	41.5%	89	36.0%	63	36.2%
2～3ヶ月に1回程度	23	10.7%	50	21.8%	53	21.5%	40	23.0%
6ヶ月に1回程度	6	2.8%	9	3.9%	13	5.3%	12	6.9%
1年に1回程度	3	1.4%	3	1.3%	3	1.2%	5	2.9%
ほとんどいかない	21	9.8%	27	11.8%	33	13.4%	29	16.7%
総計※	214	100.0%	229	100.0%	247	100.0%	174	100.0%

※「無回答」を除く



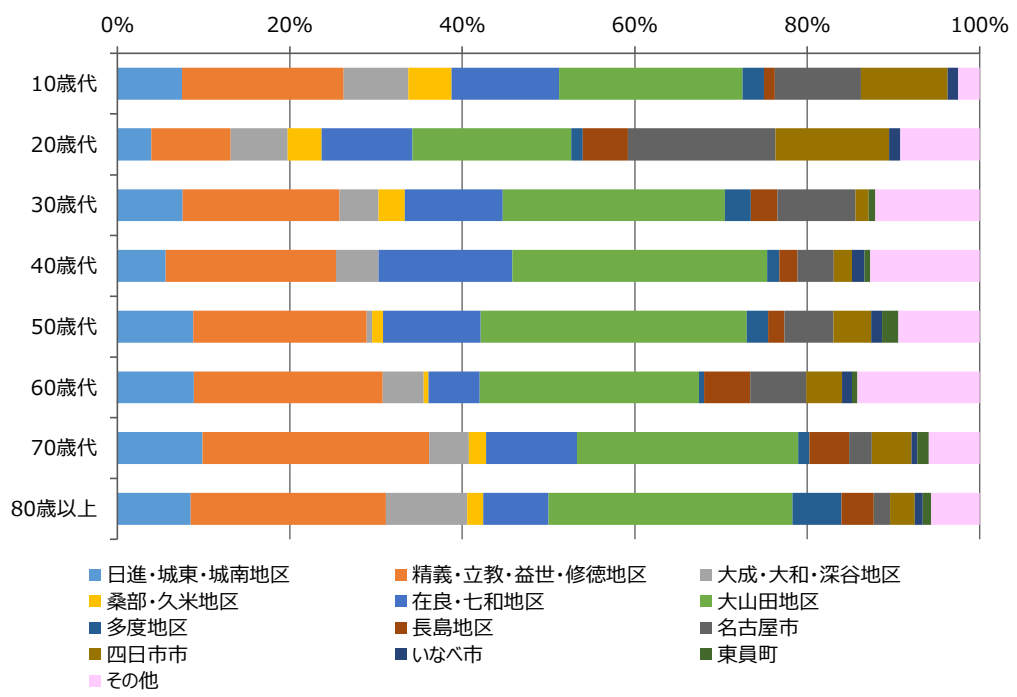
②最も多い行き先

行き先は、10歳代、20歳代では「名古屋市」、「四日市市」の割合が他の年代に比べ高い。

行き先	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	6	6.4%	3	3.4%	10	6.4%	8	4.7%
精義・立教・益世・修徳地区	15	16.0%	7	7.9%	24	15.3%	28	16.6%
大成・大和・深谷地区	6	6.4%	5	5.6%	6	3.8%	7	4.1%
桑部・久米地区	4	4.3%	3	3.4%	4	2.5%	0	0.0%
在良・七和地区	10	10.6%	8	9.0%	15	9.6%	22	13.0%
大山田地区	17	18.1%	14	15.7%	34	21.7%	42	24.9%
多度地区	2	2.1%	1	1.1%	4	2.5%	2	1.2%
長島地区	1	1.1%	4	4.5%	4	2.5%	3	1.8%
名古屋市	8	8.5%	13	14.6%	12	7.6%	6	3.6%
四日市市	8	8.5%	10	11.2%	2	1.3%	3	1.8%
いなべ市	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%	2	1.2%
東員町	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.6%
その他	2	2.1%	7	7.9%	16	10.2%	18	10.7%
総計※	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

行き先	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
日進・城東・城南地区	14	6.5%	15	6.4%	15	5.8%	9	4.8%
精義・立教・益世・修徳地区	32	14.9%	37	15.9%	40	15.6%	24	12.8%
大成・大和・深谷地区	1	0.5%	8	3.4%	7	2.7%	10	5.3%
桑部・久米地区	2	0.9%	1	0.4%	3	1.2%	2	1.1%
在良・七和地区	18	8.4%	10	4.3%	16	6.2%	8	4.3%
大山田地区	49	22.8%	43	18.5%	39	15.2%	30	16.0%
多度地区	4	1.9%	1	0.4%	2	0.8%	6	3.2%
長島地区	3	1.4%	9	3.9%	7	2.7%	4	2.1%
名古屋市	9	4.2%	11	4.7%	4	1.6%	2	1.1%
四日市市	7	3.3%	7	3.0%	7	2.7%	3	1.6%
いなべ市	2	0.9%	2	0.9%	1	0.4%	1	0.5%
東員町	3	1.4%	1	0.4%	2	0.8%	1	0.5%
その他	15	7.0%	24	10.3%	9	3.5%	6	3.2%
総計※	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%

※「無回答」を除く



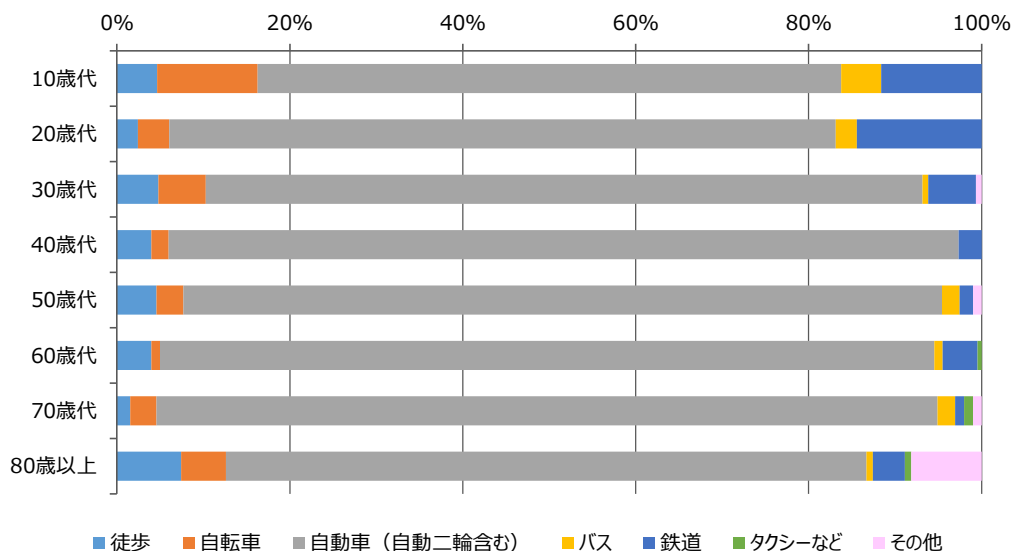
③最も多い交通手段

交通手段は、10歳代、20歳代では「鉄道」や「バス」の割合が他の年代に比べ高い。

交通手段	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	4	4.7%	2	2.4%	7	4.8%	6	4.0%
自転車	10	11.6%	3	3.6%	8	5.5%	3	2.0%
自動車（自動二輪含む）	58	67.4%	64	77.1%	121	82.9%	138	91.4%
バス	4	4.7%	2	2.4%	1	0.7%	0	0.0%
鉄道	10	11.6%	12	14.5%	8	5.5%	4	2.6%
タクシーなど	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%
総計	86	100.0%	83	100.0%	146	100.0%	151	100.0%

交通手段	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
徒歩	9	4.6%	8	4.0%	3	1.5%	10	7.4%
自転車	6	3.1%	2	1.0%	6	3.1%	7	5.2%
自動車（自動二輪含む）	172	87.8%	179	89.5%	177	90.3%	100	74.1%
バス	4	2.0%	2	1.0%	4	2.0%	1	0.7%
鉄道	3	1.5%	8	4.0%	2	1.0%	5	3.7%
タクシーなど	0	0.0%	1	0.5%	2	1.0%	1	0.7%
その他	2	1.0%	0	0.0%	2	1.0%	11	8.1%
総計	196	100.0%	200	100.0%	196	100.0%	135	100.0%

※「無回答」を除く

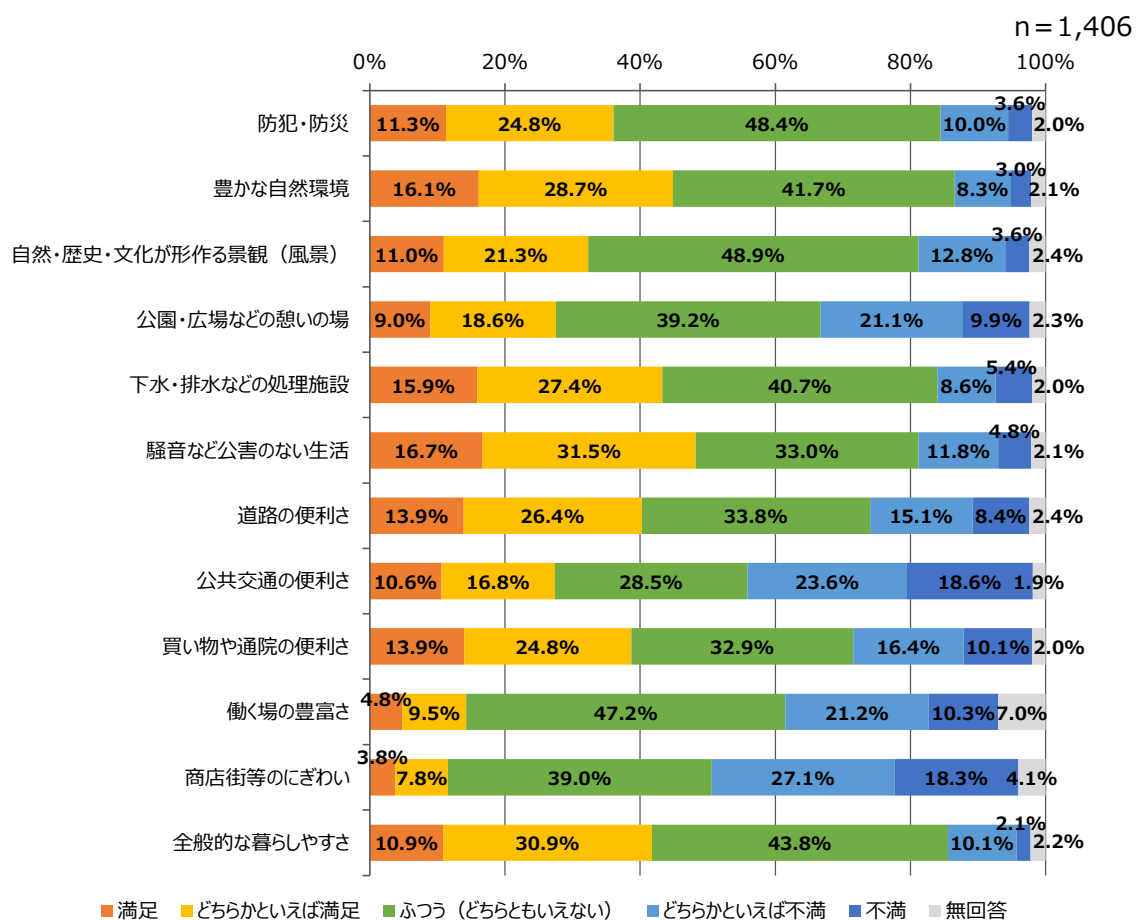


3) 現在住んでいる地区について

問3-1 暮らしやすさや満足度

「全般的な暮らしやすさ」は、満足（「満足」+「どちらかといえば満足」）が41.8%であるのに対し、不満（「不満」+「どちらかといえば不満」）が12.2%で、満足度は高いと言える。

項目別では、「騒音など公害のない生活」や「豊かな自然環境」などの満足度が高い一方、「商店街等のにぎわい」や「公共交通の便利さ」、「働く場の豊富さ」などは満足度が低い。



満足度を以下のように点数化し、それぞれ無回答を除いた形で、全回答の平均値を算出し、居住地別、年代別に比較した。

満足度：「満足」= 5、「どちらかといえば満足」= 4、「ふつう」= 3、「どちらかといえば不満」= 2、「不満」= 1

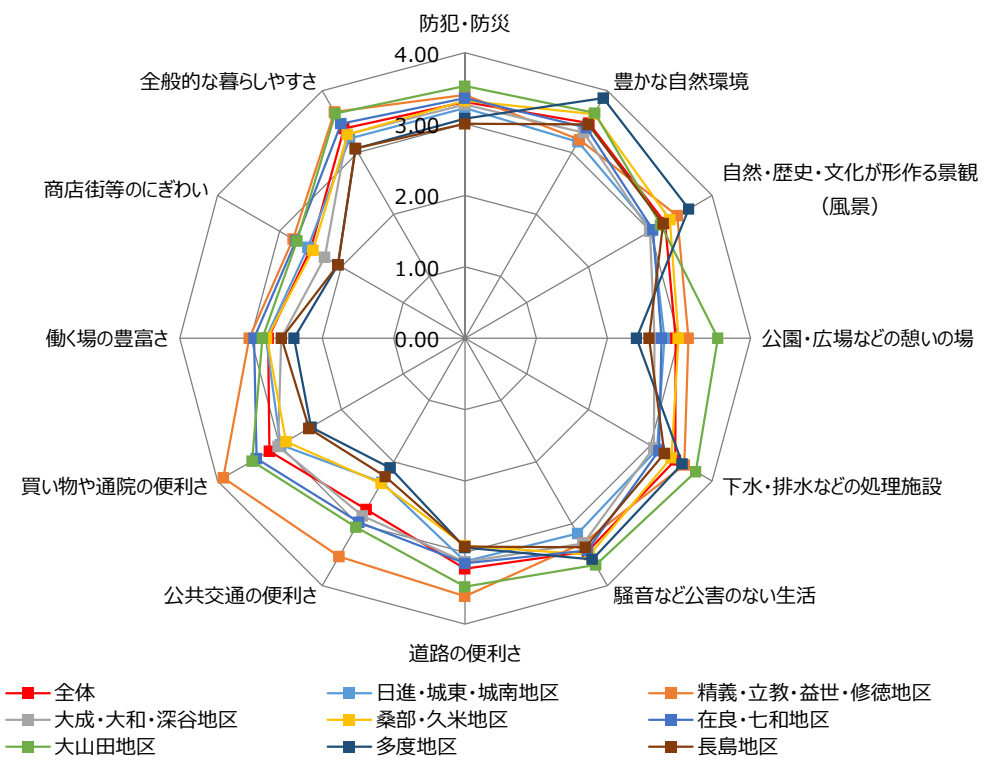
<居住地別比較>

「全般的な暮らしやすさ」は、精義・立教・益世・修徳地区や大山田地区で高く、多度地区、長島地区で低い。

精義・立教・益世・修徳地区では、「公共交通の便利さ」、「買い物や通院の便利さ」の満足度が他地区と比べ高く、大山田地区では「公園・広場などの憩いの場」、「下水・排水などの処理施設」の満足度が他地区と比べ高い。また、多度地区では「豊かな自然環境」、「自然・歴史・文化が形作る景観（風景）」が他地区と比べ高い。

n = 1,406

満足度	全体	日進・城東・城南地区	精義・立教・益世・修徳地区	大成・大和・深谷地区	桑部・久米地区	在良・七和地区	大山田地区	多度地区	長島地区
防犯・防災	3.31	3.22	3.41	3.27	3.32	3.36	3.53	3.08	3.00
豊かな自然環境	3.48	3.17	3.21	3.33	3.62	3.40	3.64	3.88	3.45
自然・歴史・文化が形作る景観（風景）	3.24	3.03	3.44	2.99	3.32	3.04	3.17	3.62	3.21
公園・広場などの憩いの場	2.96	2.80	3.13	2.66	2.99	2.75	3.54	2.41	2.58
下水・排水などの処理施設	3.41	3.11	3.55	3.06	3.34	3.14	3.74	3.52	3.23
騒音など公害のない生活	3.44	3.16	3.31	3.32	3.50	3.43	3.67	3.57	3.38
道路の便利さ	3.23	3.13	3.61	3.13	2.90	3.15	3.48	2.93	2.91
公共交通の便利さ	2.77	2.33	3.53	2.87	2.35	2.97	3.06	2.10	2.24
買い物や通院の便利さ	3.16	2.98	3.91	3.03	2.89	3.38	3.44	2.49	2.53
働く場の豊富さ	2.76	2.79	3.02	2.57	2.78	2.96	2.84	2.40	2.57
商店街等のにぎわい	2.50	2.54	2.78	2.27	2.46	2.74	2.72	2.05	2.05
全般的な暮らしやすさ	3.39	3.23	3.66	3.30	3.29	3.47	3.63	3.06	3.07

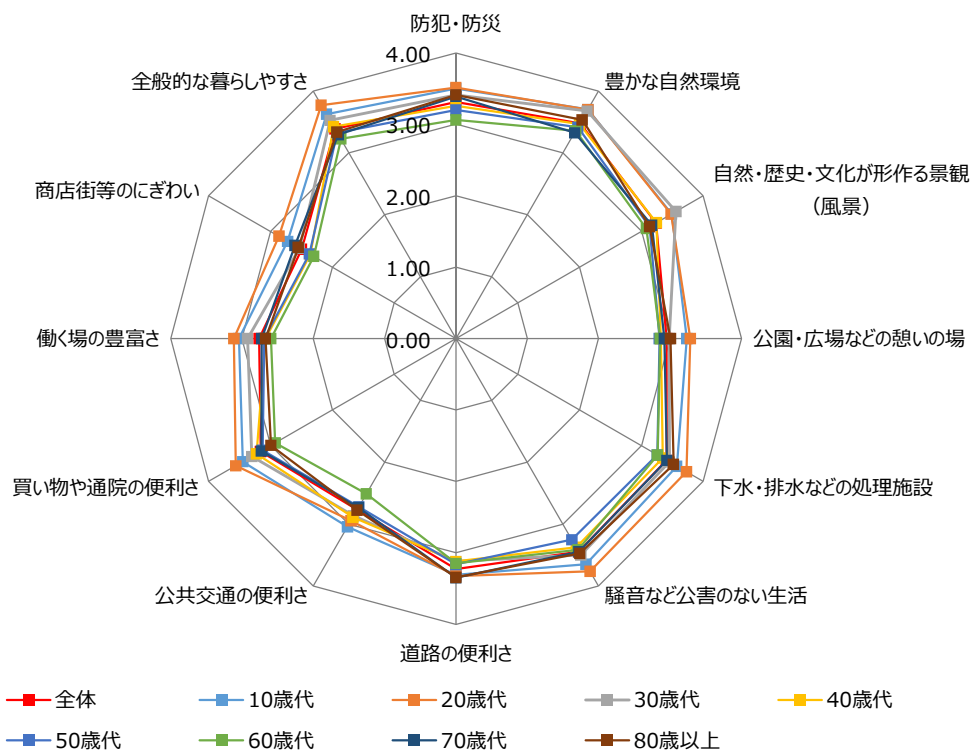


<年代別比較>

「全般的な暮らしやすさ」は、20歳代が最も高く、40歳代までの若い世代で比較的高い傾向にある。

n = 1,406

満足度	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
防犯・防災	3.31	3.50	3.52	3.41	3.26	3.20	3.06	3.39	3.41
豊かな自然環境	3.48	3.70	3.70	3.68	3.46	3.42	3.36	3.33	3.54
自然・歴史・文化が形作る景観（風景）	3.24	3.49	3.48	3.56	3.25	3.13	3.08	3.17	3.14
公園・広場などの憩いの場	2.96	3.23	3.28	2.99	2.87	2.85	2.86	2.92	3.01
下水・排水などの処理施設	3.41	3.57	3.73	3.45	3.35	3.26	3.26	3.41	3.52
騒音など公害のない生活	3.44	3.65	3.76	3.50	3.38	3.25	3.42	3.45	3.47
道路の便利さ	3.23	3.31	3.33	3.12	3.12	3.16	3.15	3.35	3.34
公共交通の便利さ	2.77	3.04	2.94	2.87	2.89	2.72	2.51	2.73	2.77
買い物や通院の便利さ	3.16	3.45	3.56	3.30	3.23	3.13	2.93	3.15	2.99
働く場の豊富さ	2.76	3.04	3.11	2.92	2.67	2.68	2.59	2.72	2.67
商店街等のにぎわい	2.50	2.72	2.87	2.53	2.36	2.37	2.30	2.60	2.55
全般的な暮らしやすさ	3.39	3.63	3.78	3.53	3.43	3.33	3.23	3.30	3.34

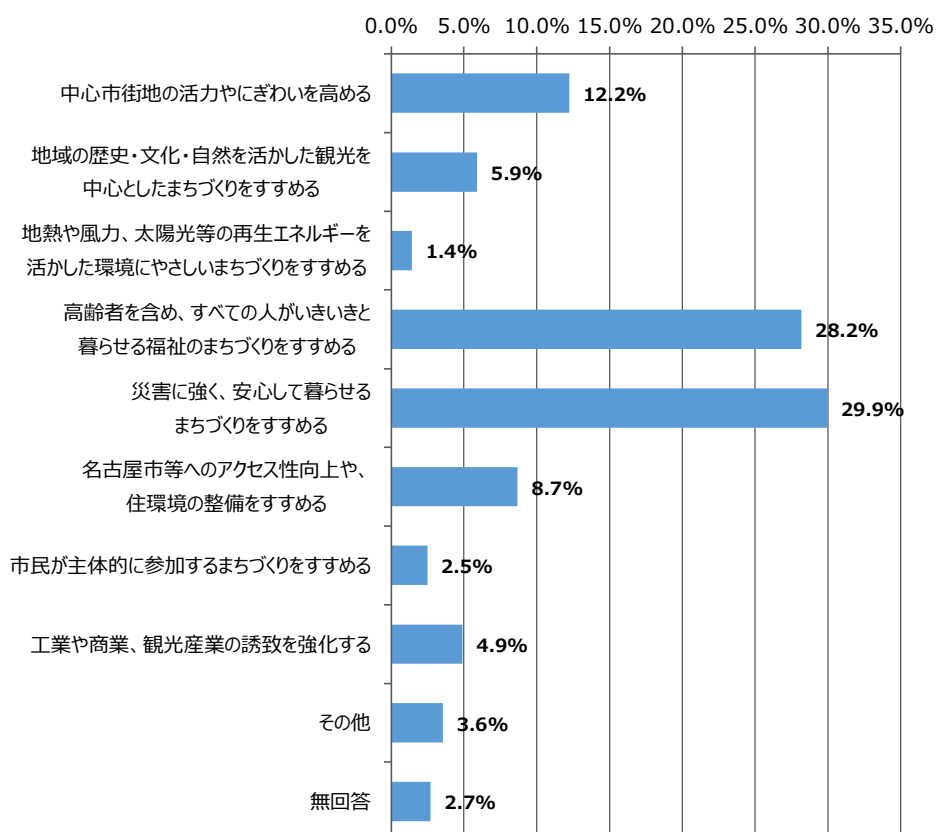


4) 桑名市全体の今後のまちづくりについて

問 4 - 1 まちづくりの課題

「災害に強く、安心して暮らせるまちづくりをすすめる」(29.9%)が最も多く、次いで「高齢者を含め、すべての人がいきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめる」(28.2%)が多い。

	回答数	比率
中心市街地の活力やにぎわいを高める	172	12.2%
地域の歴史・文化・自然を活かした観光を中心としたまちづくりをすすめる	83	5.9%
地熱や風力、太陽光等の再生エネルギーを活かした環境にやさしいまちづくりをすすめる	20	1.4%
高齢者を含め、すべての人がいきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめる	396	28.2%
災害に強く、安心して暮らせるまちづくりをすすめる	421	29.9%
名古屋市等へのアクセス性向上や、住環境の整備をすすめる	122	8.7%
市民が主体的に参加するまちづくりをすすめる	35	2.5%
工業や商業、観光産業の誘致を強化する	69	4.9%
その他	50	3.6%
無回答	38	2.7%
総計	1,406	100.0%



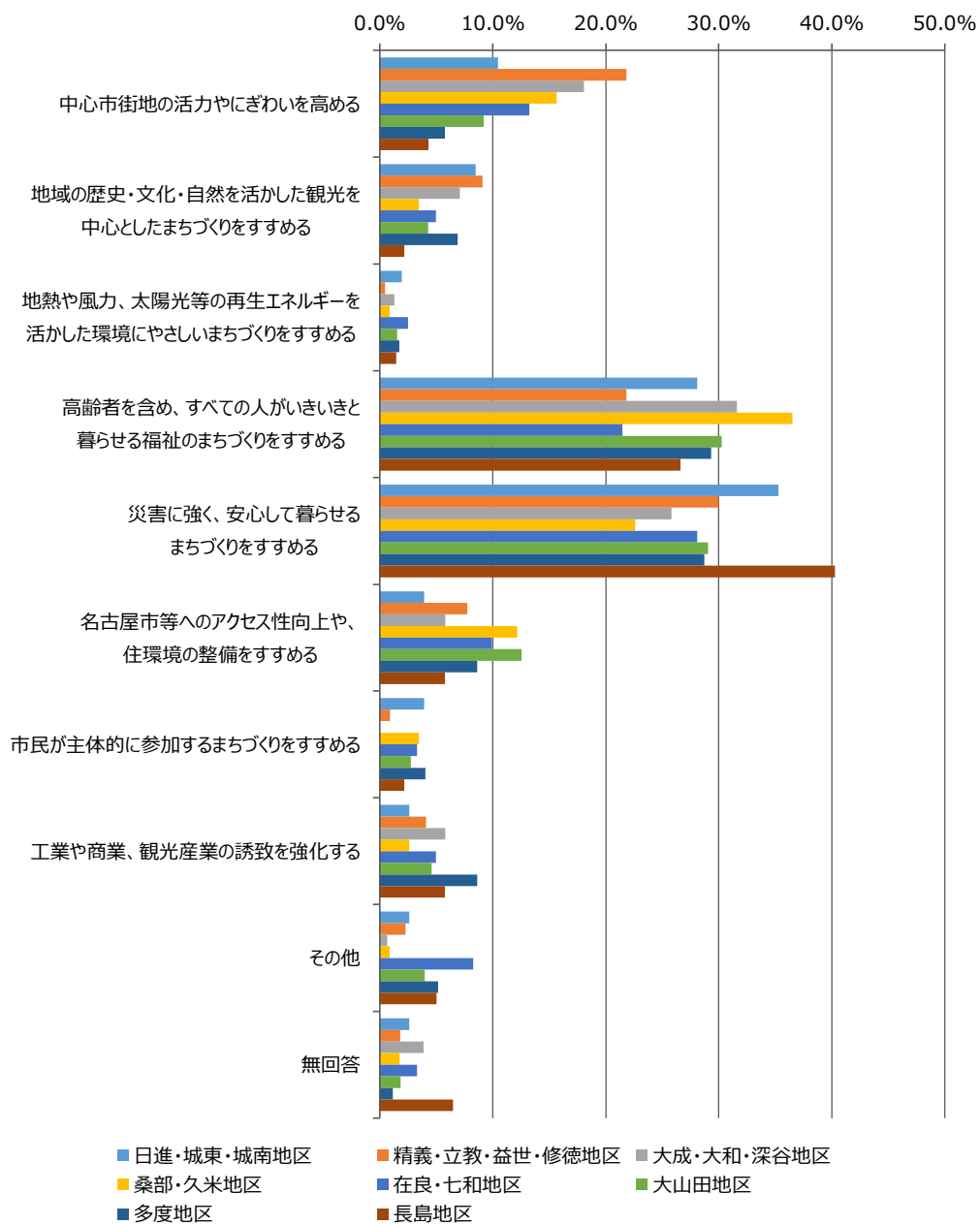
<居住地別比較>

「災害に強く、安心して暮らせるまちづくりをすすめる」は、長島地区や日進・城東・城南地区で他地区に比べ高い割合となっている。また、「高齢者を含め、すべての人がいきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめる」は、桑部・久米地区で他地区に比べ高い割合となっている。

「中心市街地の活力やにぎわいを高める」は、精義・立教・益世・修徳地区や大成・大和・深谷地区で高い割合となっている。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
中心市街地の活力やにぎわいを高める	16	10.5%	48	21.8%	28	18.1%	18	15.7%
地域の歴史・文化・自然を活かした観光を中心としたまちづくりをすすめる	13	8.5%	20	9.1%	11	7.1%	4	3.5%
地熱や風力、太陽光等の再生エネルギーを活かした環境にやさしいまちづくりをすすめる	3	2.0%	1	0.5%	2	1.3%	1	0.9%
高齢者を含め、すべての人がいきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめる	43	28.1%	48	21.8%	49	31.6%	42	36.5%
災害に強く、安心して暮らせるまちづくりをすすめる	54	35.3%	66	30.0%	40	25.8%	26	22.6%
名古屋市等へのアクセス性向上や、住環境の整備をすすめる	6	3.9%	17	7.7%	9	5.8%	14	12.2%
市民が主体的に参加するまちづくりをすすめる	6	3.9%	2	0.9%	0	0.0%	4	3.5%
工業や商業、観光産業の誘致を強化する	4	2.6%	9	4.1%	9	5.8%	3	2.6%
その他	4	2.6%	5	2.3%	1	0.6%	1	0.9%
無回答	4	2.6%	4	1.8%	6	3.9%	2	1.7%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
中心市街地の活力やにぎわいを高める	16	13.2%	30	9.2%	10	5.7%	6	4.3%
地域の歴史・文化・自然を活かした観光を中心としたまちづくりをすすめる	6	5.0%	14	4.3%	12	6.9%	3	2.2%
地熱や風力、太陽光等の再生エネルギーを活かした環境にやさしいまちづくりをすすめる	3	2.5%	5	1.5%	3	1.7%	2	1.4%
高齢者を含め、すべての人がいきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめる	26	21.5%	99	30.3%	51	29.3%	37	26.6%
災害に強く、安心して暮らせるまちづくりをすすめる	34	28.1%	95	29.1%	50	28.7%	56	40.3%
名古屋市等へのアクセス性向上や、住環境の整備をすすめる	12	9.9%	41	12.5%	15	8.6%	8	5.8%
市民が主体的に参加するまちづくりをすすめる	4	3.3%	9	2.8%	7	4.0%	3	2.2%
工業や商業、観光産業の誘致を強化する	6	5.0%	15	4.6%	15	8.6%	8	5.8%
その他	10	8.3%	13	4.0%	9	5.2%	7	5.0%
無回答	4	3.3%	6	1.8%	2	1.1%	9	6.5%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%



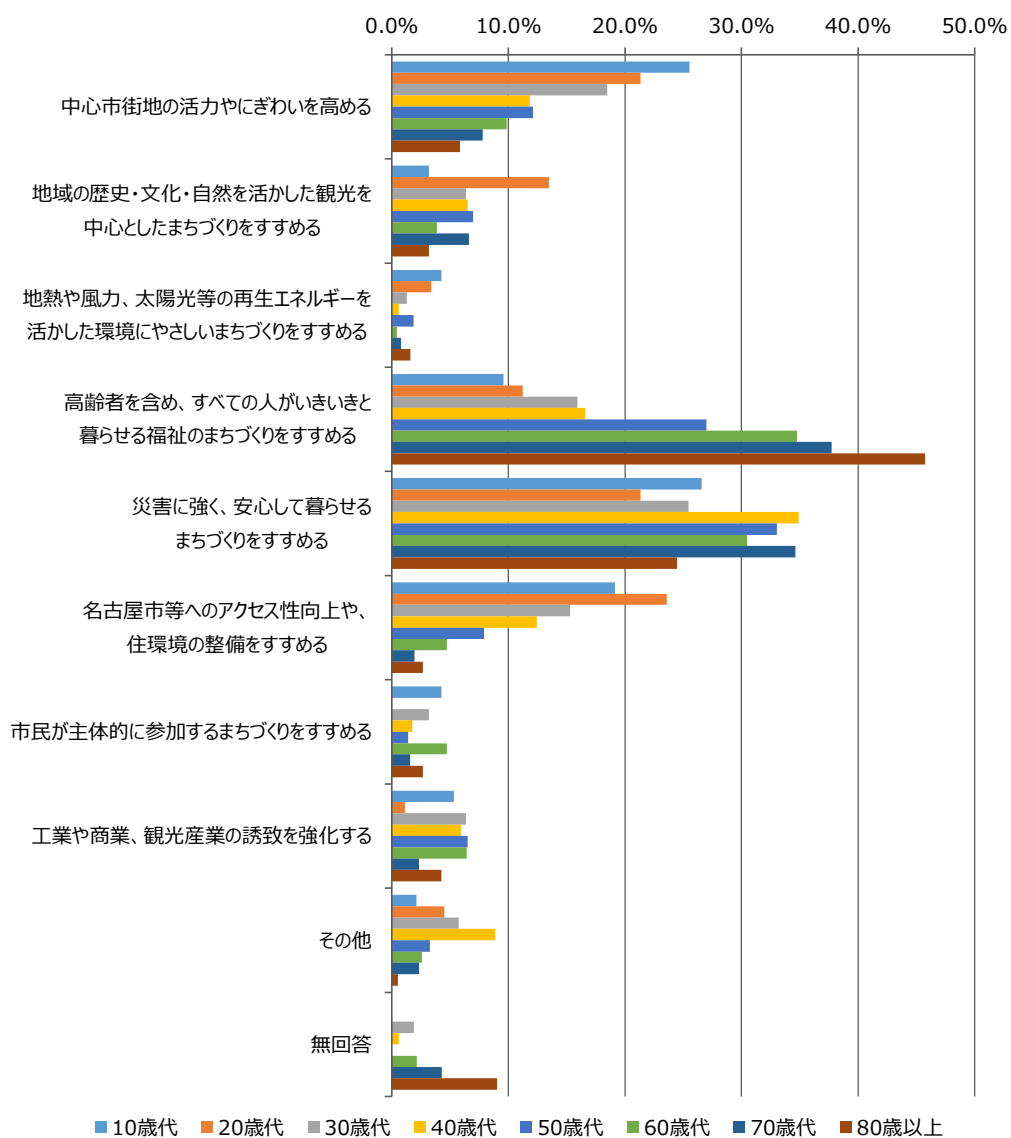
<年代別比較>

「高齢者を含め、すべての人がいきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめる」は、年代が高いほど割合が高く、80歳以上では40%を超えている。

一方、「中心市街地の活力やにぎわいを高める」は、年代が低いほど割合が高く、10歳代、20歳代では20%を超えている。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
中心市街地の活力やにぎわいを高める	24	25.5%	19	21.3%	29	18.5%	20	11.8%
地域の歴史・文化・自然を活かした観光を中心としたまちづくりをすすめる	3	3.2%	12	13.5%	10	6.4%	11	6.5%
地熱や風力、太陽光等の再生エネルギーを活かした環境にやさしいまちづくりをすすめる	4	4.3%	3	3.4%	2	1.3%	1	0.6%
高齢者を含め、すべての人がいきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめる	9	9.6%	10	11.2%	25	15.9%	28	16.6%
災害に強く、安心して暮らせるまちづくりをすすめる	25	26.6%	19	21.3%	40	25.5%	59	34.9%
名古屋市等へのアクセシビリティ向上や、住環境の整備をすすめる	18	19.1%	21	23.6%	24	15.3%	21	12.4%
市民が主体的に参加するまちづくりをすすめる	4	4.3%	0	0.0%	5	3.2%	3	1.8%
工業や商業、観光産業の誘致を強化する	5	5.3%	1	1.1%	10	6.4%	10	5.9%
その他	2	2.1%	4	4.5%	9	5.7%	15	8.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	3	1.9%	1	0.6%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

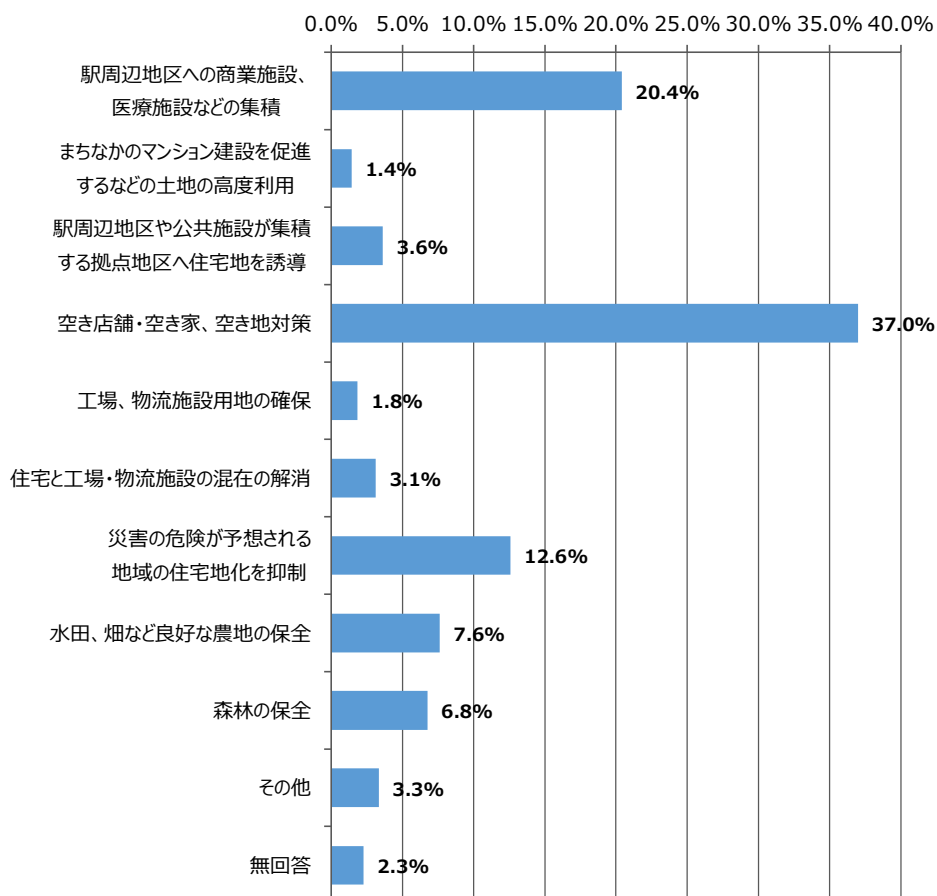
	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
中心市街地の活力やにぎわいを高める	26	12.1%	23	9.9%	20	7.8%	11	5.9%
地域の歴史・文化・自然を活かした観光を中心としたまちづくりをすすめる	15	7.0%	9	3.9%	17	6.6%	6	3.2%
地熱や風力、太陽光等の再生エネルギーを活かした環境にやさしいまちづくりをすすめる	4	1.9%	1	0.4%	2	0.8%	3	1.6%
高齢者を含め、すべての人がいきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめる	58	27.0%	81	34.8%	97	37.7%	86	45.7%
災害に強く、安心して暮らせるまちづくりをすすめる	71	33.0%	71	30.5%	89	34.6%	46	24.5%
名古屋市等へのアクセシビリティ向上や、住環境の整備をすすめる	17	7.9%	11	4.7%	5	1.9%	5	2.7%
市民が主体的に参加するまちづくりをすすめる	3	1.4%	11	4.7%	4	1.6%	5	2.7%
工業や商業、観光産業の誘致を強化する	14	6.5%	15	6.4%	6	2.3%	8	4.3%
その他	7	3.3%	6	2.6%	6	2.3%	1	0.5%
無回答	0	0.0%	5	2.1%	11	4.3%	17	9.0%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問4-2 土地利用について

「空き店舗・空き家、空き地対策」(37.0%)が最も多く、次いで「駅周辺地区への商業施設、医療施設などの集積」(20.4%)が多い。

	回答数	比率
駅周辺地区への商業施設、医療施設などの集積	287	20.4%
まちなかのマンション建設を促進するなどの土地の高度利用	20	1.4%
駅周辺地区や公共施設が集積する拠点地区へ住宅地を誘導	51	3.6%
空き店舗・空き家、空き地対策	520	37.0%
工場、物流施設用地の確保	26	1.8%
住宅と工場・物流施設の混在の解消	44	3.1%
災害の危険が予想される地域の住宅地化を抑制	177	12.6%
水田、畑など良好な農地の保全	107	7.6%
森林の保全	95	6.8%
その他	47	3.3%
無回答	32	2.3%
総計	1,406	100.0%



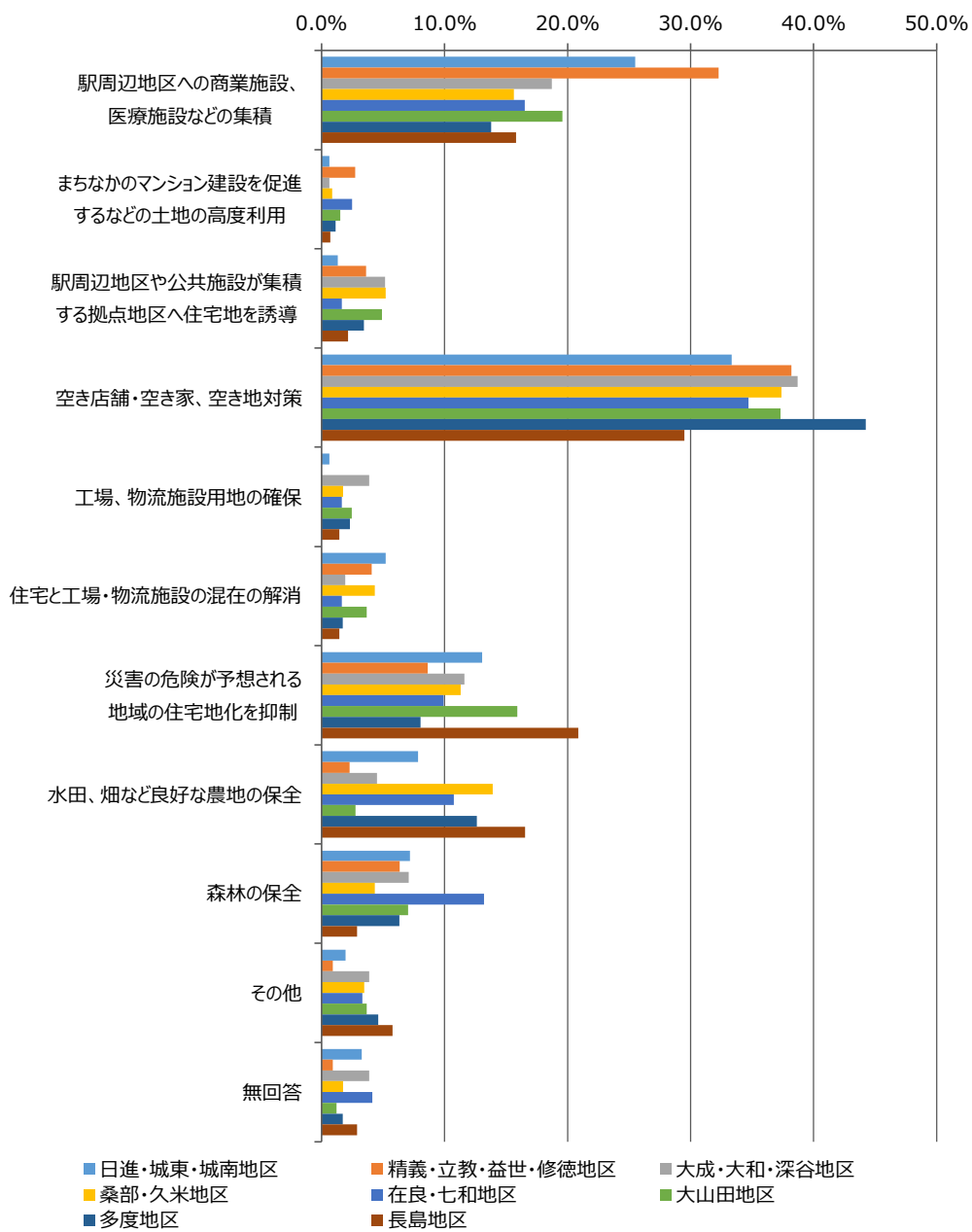
<居住地別比較>

「空き店舗・空き家、空き地対策」は、多度地区で他地区に比べ高い割合となっている。

「駅周辺地区への商業施設、医療施設などの集積」は、精義・立教・益世・修徳地区や日進・城東・城南地区で高い割合となっている。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
駅周辺地区への商業施設、医療施設などの集積	39	25.5%	71	32.3%	29	18.7%	18	15.7%
まちなかのマンション建設を促進するなどの土地の高度利用	1	0.7%	6	2.7%	1	0.6%	1	0.9%
駅周辺地区や公共施設が集積する拠点地区へ住宅地を誘導	2	1.3%	8	3.6%	8	5.2%	6	5.2%
空き店舗・空き家、空き地対策	51	33.3%	84	38.2%	60	38.7%	43	37.4%
工場、物流施設用地の確保	1	0.7%	0	0.0%	6	3.9%	2	1.7%
住宅と工場・物流施設の混在の解消	8	5.2%	9	4.1%	3	1.9%	5	4.3%
災害の危険が予想される地域の住宅地化を抑制	20	13.1%	19	8.6%	18	11.6%	13	11.3%
水田、畑など良好な農地の保全	12	7.8%	5	2.3%	7	4.5%	16	13.9%
森林の保全	11	7.2%	14	6.4%	11	7.1%	5	4.3%
その他	3	2.0%	2	0.9%	6	3.9%	4	3.5%
無回答	5	3.3%	2	0.9%	6	3.9%	2	1.7%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
駅周辺地区への商業施設、医療施設などの集積	20	16.5%	64	19.6%	24	13.8%	22	15.8%
まちなかのマンション建設を促進するなどの土地の高度利用	3	2.5%	5	1.5%	2	1.1%	1	0.7%
駅周辺地区や公共施設が集積する拠点地区へ住宅地を誘導	2	1.7%	16	4.9%	6	3.4%	3	2.2%
空き店舗・空き家、空き地対策	42	34.7%	122	37.3%	77	44.3%	41	29.5%
工場、物流施設用地の確保	2	1.7%	8	2.4%	4	2.3%	2	1.4%
住宅と工場・物流施設の混在の解消	2	1.7%	12	3.7%	3	1.7%	2	1.4%
災害の危険が予想される地域の住宅地化を抑制	12	9.9%	52	15.9%	14	8.0%	29	20.9%
水田、畑など良好な農地の保全	13	10.7%	9	2.8%	22	12.6%	23	16.5%
森林の保全	16	13.2%	23	7.0%	11	6.3%	4	2.9%
その他	4	3.3%	12	3.7%	8	4.6%	8	5.8%
無回答	5	4.1%	4	1.2%	3	1.7%	4	2.9%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%



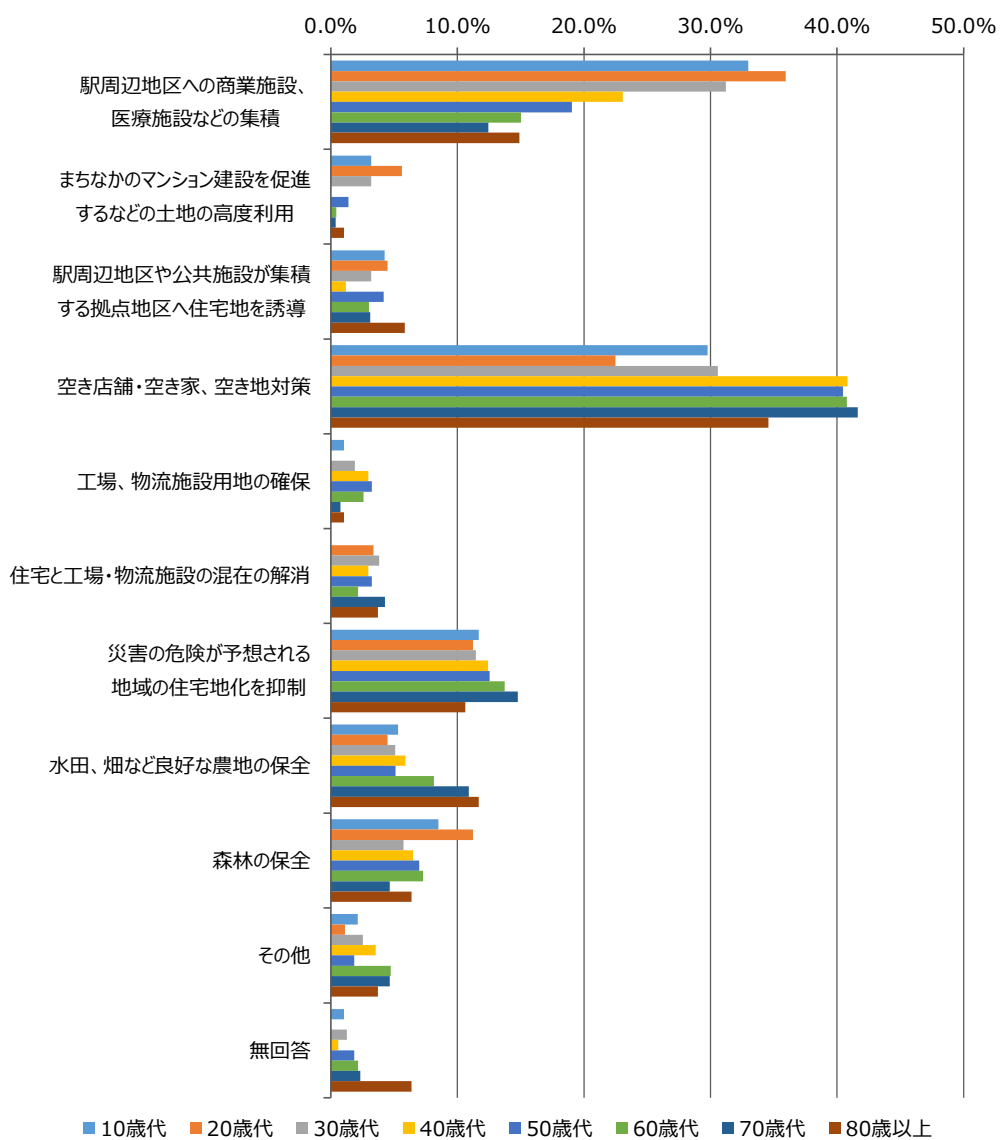
<年代別比較>

「空き店舗・空き家、空き地対策」は、40歳代から70歳代で40%を超え、高い割合となっている。

「駅周辺地区への商業施設、医療施設などの集積」は、10歳代から30歳代で30%を超え、高い割合となっている。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
駅周辺地区への商業施設、医療施設などの集積	31	33.0%	32	36.0%	49	31.2%	39	23.1%
まちなかのマンション建設を促進するなどの土地の高度利用	3	3.2%	5	5.6%	5	3.2%	0	0.0%
駅周辺地区や公共施設が集積する拠点地区へ住宅地を誘導	4	4.3%	4	4.5%	5	3.2%	2	1.2%
空き店舗・空き家、空き地対策	28	29.8%	20	22.5%	48	30.6%	69	40.8%
工場、物流施設用地の確保	1	1.1%	0	0.0%	3	1.9%	5	3.0%
住宅と工場・物流施設の混在の解消	0	0.0%	3	3.4%	6	3.8%	5	3.0%
災害の危険が予想される地域の住宅地化を抑制	11	11.7%	10	11.2%	18	11.5%	21	12.4%
水田、畑など良好な農地の保全	5	5.3%	4	4.5%	8	5.1%	10	5.9%
森林の保全	8	8.5%	10	11.2%	9	5.7%	11	6.5%
その他	2	2.1%	1	1.1%	4	2.5%	6	3.6%
無回答	1	1.1%	0	0.0%	2	1.3%	1	0.6%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

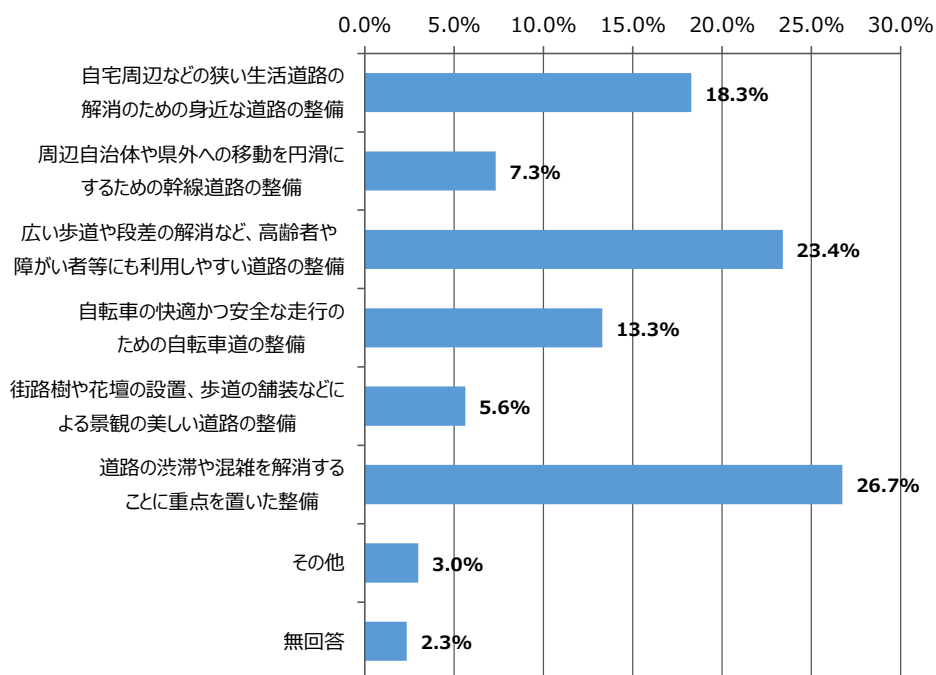
	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
駅周辺地区への商業施設、医療施設などの集積	41	19.1%	35	15.0%	32	12.5%	28	14.9%
まちなかのマンション建設を促進するなどの土地の高度利用	3	1.4%	1	0.4%	1	0.4%	2	1.1%
駅周辺地区や公共施設が集積する拠点地区へ住宅地を誘導	9	4.2%	7	3.0%	8	3.1%	11	5.9%
空き店舗・空き家、空き地対策	87	40.5%	95	40.8%	107	41.6%	65	34.6%
工場、物流施設用地の確保	7	3.3%	6	2.6%	2	0.8%	2	1.1%
住宅と工場・物流施設の混在の解消	7	3.3%	5	2.1%	11	4.3%	7	3.7%
災害の危険が予想される地域の住宅地化を抑制	27	12.6%	32	13.7%	38	14.8%	20	10.6%
水田、畑など良好な農地の保全	11	5.1%	19	8.2%	28	10.9%	22	11.7%
森林の保全	15	7.0%	17	7.3%	12	4.7%	12	6.4%
その他	4	1.9%	11	4.7%	12	4.7%	7	3.7%
無回答	4	1.9%	5	2.1%	6	2.3%	12	6.4%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問4-3 道路について

「道路の渋滞や混雑を解消することに重点を置いた整備」(26.7%)が最も多く、次いで「広い歩道や段差の解消など、高齢者や障がい者等にも利用しやすい道路の整備」(23.4%)、「自宅周辺などの狭い生活道路の解消のための身近な道路の整備」(18.3%)の順に多い。

	回答数	比率
自宅周辺などの狭い生活道路の解消のための身近な道路の整備	257	18.3%
周辺自治体や県外への移動を円滑にするための幹線道路の整備	103	7.3%
広い歩道や段差の解消など、高齢者や障がい者等にも利用しやすい道路の整備	329	23.4%
自転車の快適かつ安全な走行のための自転車道の整備	187	13.3%
街路樹や花壇の設置、歩道の舗装などによる景観の美しい道路の整備	79	5.6%
道路の渋滞や混雑を解消することに重点を置いた整備	376	26.7%
その他	42	3.0%
無回答	33	2.3%
総計	1,406	100.0%



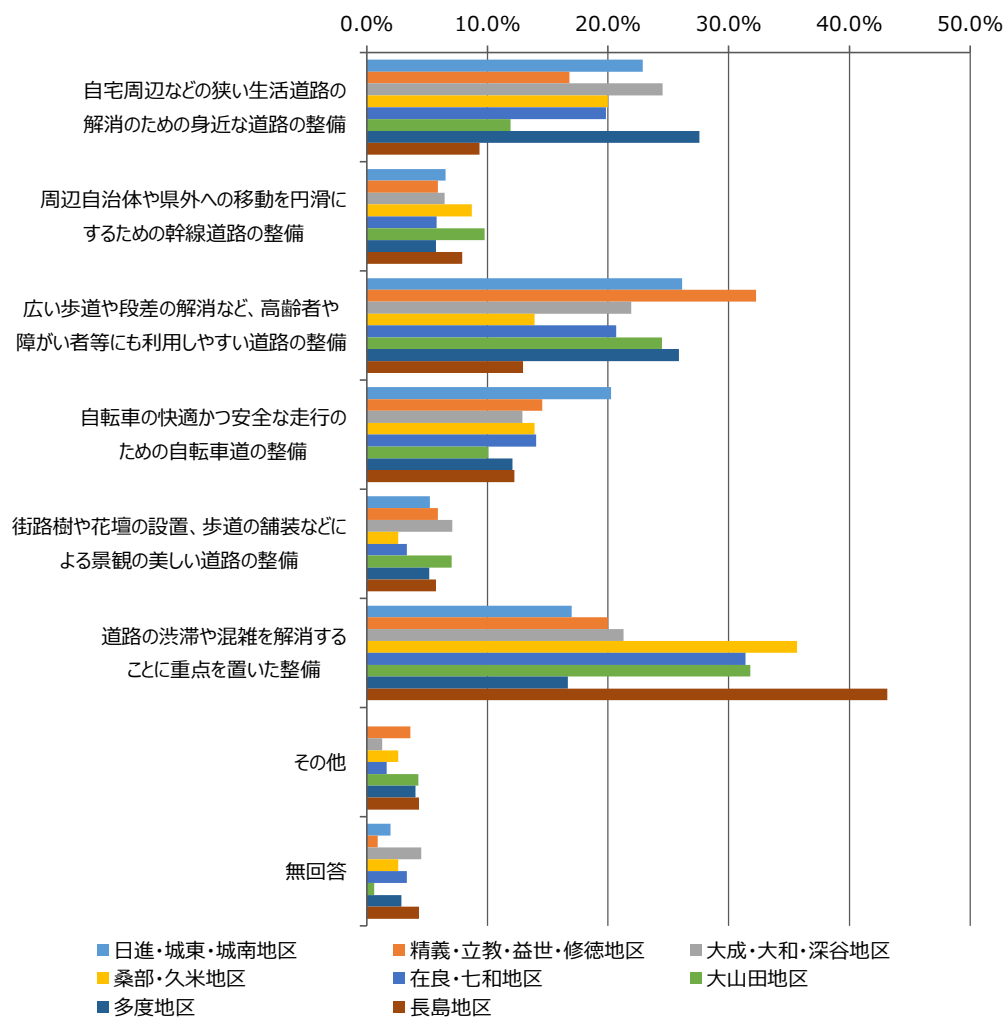
<居住地別比較>

「道路の渋滞や混雑を解消することに重点を置いた整備」は、長島地区で 40%を超えるほか、桑部・久米地区、大山田地区、在良・七和地区でも 30%を超えている。

「広い歩道や段差の解消など、高齢者や障がい者等にも利用しやすい道路の整備」は、精義・立教・益世・修徳地区や日進・城東・城南地区、多度地区で高い割合となっている。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
自宅周辺などの狭い生活道路の解消のための身近な道路の整備	35	22.9%	37	16.8%	38	24.5%	23	20.0%
周辺自治体や県外への移動を円滑にするための幹線道路の整備	10	6.5%	13	5.9%	10	6.5%	10	8.7%
広い歩道や段差の解消など、高齢者や障がい者等にも利用しやすい道路の整備	40	26.1%	71	32.3%	34	21.9%	16	13.9%
自転車の快適かつ安全な走行のための自転車道の整備	31	20.3%	32	14.5%	20	12.9%	16	13.9%
街路樹や花壇の設置、歩道の舗装などによる景観の美しい道路の整備	8	5.2%	13	5.9%	11	7.1%	3	2.6%
道路の渋滞や混雑を解消することに重点を置いた整備	26	17.0%	44	20.0%	33	21.3%	41	35.7%
その他	0	0.0%	8	3.6%	2	1.3%	3	2.6%
無回答	3	2.0%	2	0.9%	7	4.5%	3	2.6%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
自宅周辺などの狭い生活道路の解消のための身近な道路の整備	24	19.8%	39	11.9%	48	27.6%	13	9.4%
周辺自治体や県外への移動を円滑にするための幹線道路の整備	7	5.8%	32	9.8%	10	5.7%	11	7.9%
広い歩道や段差の解消など、高齢者や障がい者等にも利用しやすい道路の整備	25	20.7%	80	24.5%	45	25.9%	18	12.9%
自転車の快適かつ安全な走行のための自転車道の整備	17	14.0%	33	10.1%	21	12.1%	17	12.2%
街路樹や花壇の設置、歩道の舗装などによる景観の美しい道路の整備	4	3.3%	23	7.0%	9	5.2%	8	5.8%
道路の渋滞や混雑を解消することに重点を置いた整備	38	31.4%	104	31.8%	29	16.7%	60	43.2%
その他	2	1.7%	14	4.3%	7	4.0%	6	4.3%
無回答	4	3.3%	2	0.6%	5	2.9%	6	4.3%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%



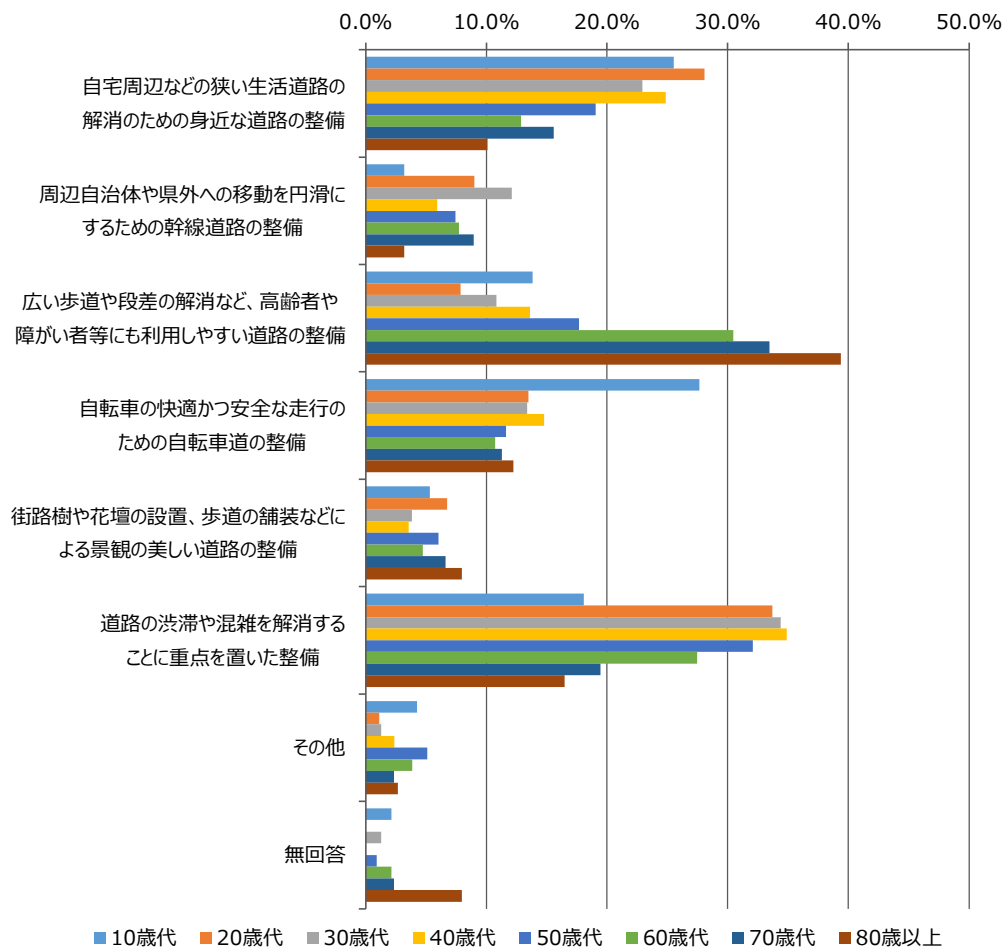
<年代別比較>

「広い歩道や段差の解消など、高齢者や障がい者等にも利用しやすい道路の整備」は、60歳代以上で30%を超え、高い割合となっている。

10歳代では、「自転車の快適かつ安全な走行のための自転車道の整備」が最も多い。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
自宅周辺などの狭い生活道路の解消のための身近な道路の整備	24	25.5%	25	28.1%	36	22.9%	42	24.9%
周辺自治体や県外への移動を円滑にするための幹線道路の整備	3	3.2%	8	9.0%	19	12.1%	10	5.9%
広い歩道や段差の解消など、高齢者や障がい者等にも利用しやすい道路の整備	13	13.8%	7	7.9%	17	10.8%	23	13.6%
自転車の快適かつ安全な走行のための自転車道の整備	26	27.7%	12	13.5%	21	13.4%	25	14.8%
街路樹や花壇の設置、歩道の舗装などによる景観の美しい道路の整備	5	5.3%	6	6.7%	6	3.8%	6	3.6%
道路の渋滞や混雑を解消することに重点を置いた整備	17	18.1%	30	33.7%	54	34.4%	59	34.9%
その他	4	4.3%	1	1.1%	2	1.3%	4	2.4%
無回答	2	2.1%	0	0.0%	2	1.3%	0	0.0%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

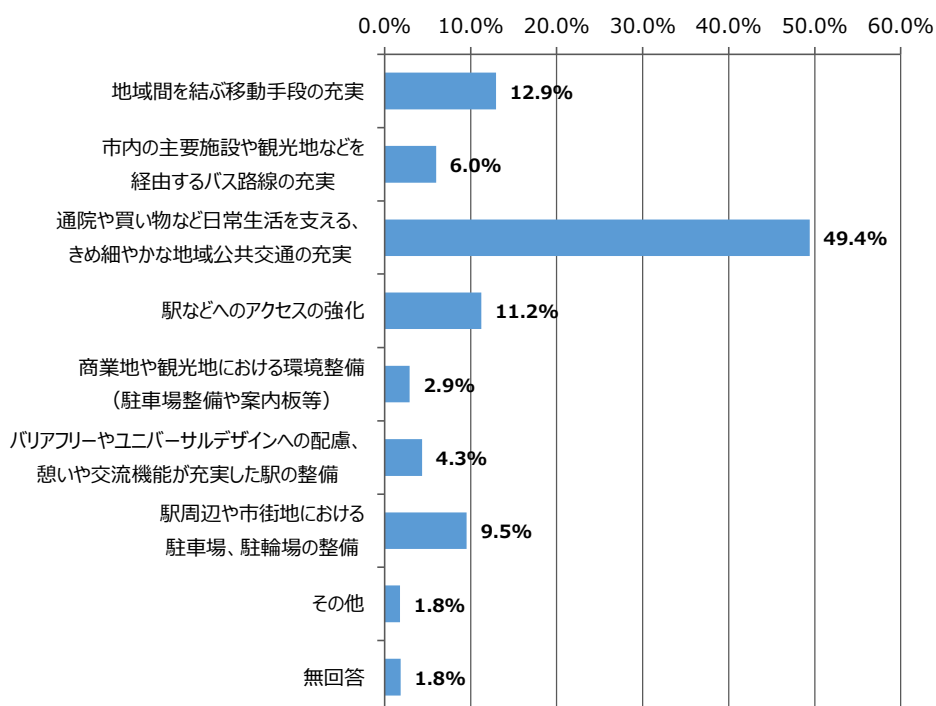
	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
自宅周辺などの狭い生活道路の解消のための身近な道路の整備	41	19.1%	30	12.9%	40	15.6%	19	10.1%
周辺自治体や県外への移動を円滑にするための幹線道路の整備	16	7.4%	18	7.7%	23	8.9%	6	3.2%
広い歩道や段差の解消など、高齢者や障がい者等にも利用しやすい道路の整備	38	17.7%	71	30.5%	86	33.5%	74	39.4%
自転車の快適かつ安全な走行のための自転車道の整備	25	11.6%	25	10.7%	29	11.3%	23	12.2%
街路樹や花壇の設置、歩道の舗装などによる景観の美しい道路の整備	13	6.0%	11	4.7%	17	6.6%	15	8.0%
道路の渋滞や混雑を解消することに重点を置いた整備	69	32.1%	64	27.5%	50	19.5%	31	16.5%
その他	11	5.1%	9	3.9%	6	2.3%	5	2.7%
無回答	2	0.9%	5	2.1%	6	2.3%	15	8.0%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問 4-4 公共交通について

「通院や買い物など日常生活を支える、きめ細やかな地域公共交通の充実」(49.4%)が最も多く、半数近くを占めている。

	回答数	比率
地域間を結ぶ移動手段の充実	182	12.9%
市内の主要施設や観光地などを経由するバス路線の充実	84	6.0%
通院や買い物など日常生活を支える、きめ細やかな地域公共交通の充実	695	49.4%
駅などへのアクセスの強化	158	11.2%
商業地や観光地における環境整備（駐車場整備や案内板等）	41	2.9%
バリアフリーやユニバーサルデザインへの配慮、憩いや交流機能が充実した駅の整備	61	4.3%
駅周辺や市街地における駐車場、駐輪場の整備	134	9.5%
その他	25	1.8%
無回答	26	1.8%
総計	1,406	100.0%

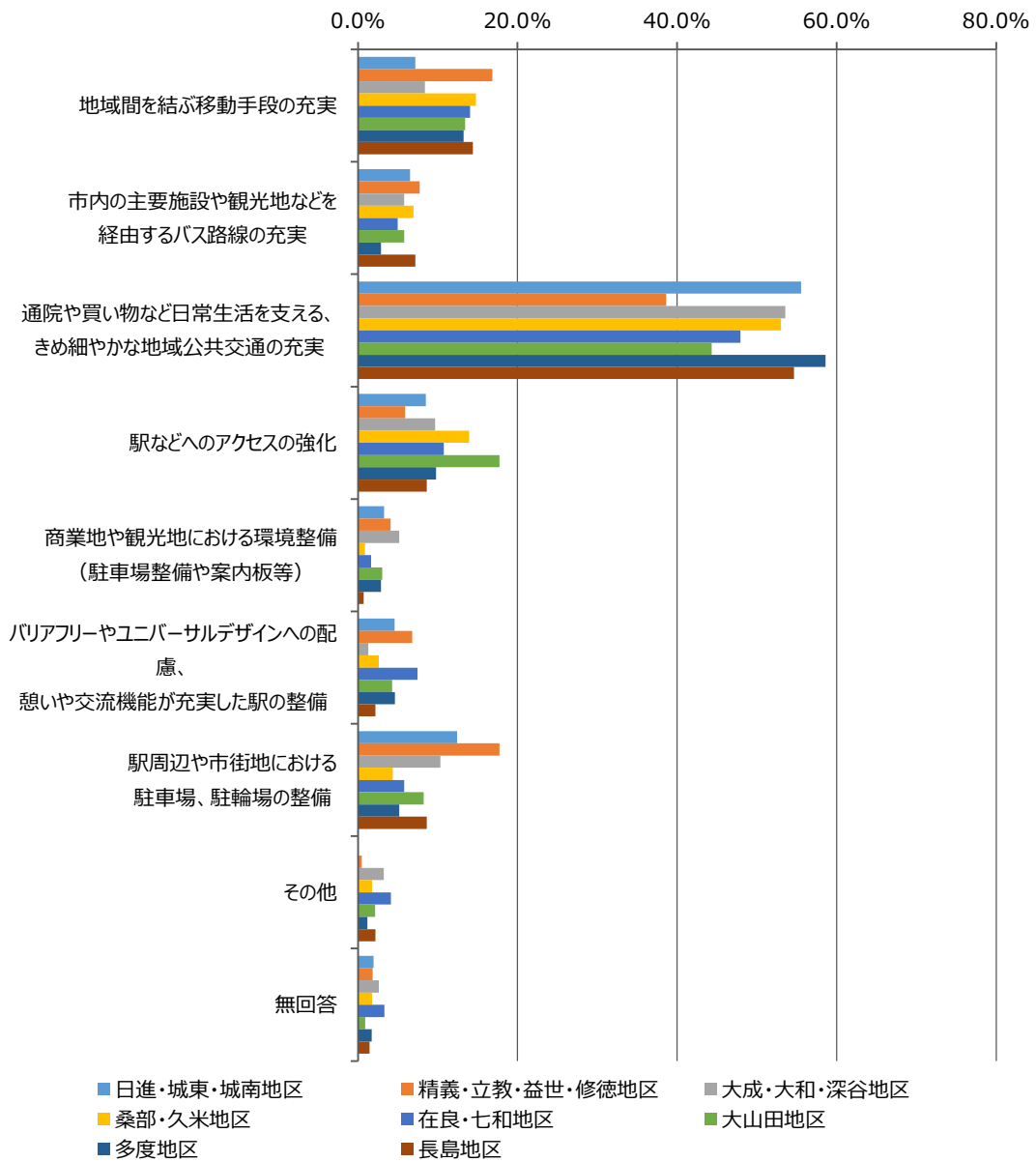


<居住地別比較>

「通院や買い物など日常生活を支える、きめ細やかな地域公共交通の充実」は、いずれの地区も最も多いが、精義・立教・益世・修徳地区では他地区に比べ割合が低い。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
地域間を結ぶ移動手段の充実	11	7.2%	37	16.8%	13	8.4%	17	14.8%
市内の主要施設や観光地などを経由するバス路線の充実	10	6.5%	17	7.7%	9	5.8%	8	7.0%
通院や買い物など日常生活を支える、きめ細やかな地域公共交通の充実	85	55.6%	85	38.6%	83	53.5%	61	53.0%
駅などへのアクセスの強化	13	8.5%	13	5.9%	15	9.7%	16	13.9%
商業地や観光地における環境整備（駐車場整備や案内板等）	5	3.3%	9	4.1%	8	5.2%	1	0.9%
バリアフリーやユニバーサルデザインへの配慮、憩いや交流機能が充実した駅の整備	7	4.6%	15	6.8%	2	1.3%	3	2.6%
駅周辺や市街地における駐車場、駐輪場の整備	19	12.4%	39	17.7%	16	10.3%	5	4.3%
その他	0	0.0%	1	0.5%	5	3.2%	2	1.7%
無回答	3	2.0%	4	1.8%	4	2.6%	2	1.7%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
地域間を結ぶ移動手段の充実	17	14.0%	44	13.5%	23	13.2%	20	14.4%
市内の主要施設や観光地などを経由するバス路線の充実	6	5.0%	19	5.8%	5	2.9%	10	7.2%
通院や買い物など日常生活を支える、きめ細やかな地域公共交通の充実	58	47.9%	145	44.3%	102	58.6%	76	54.7%
駅などへのアクセスの強化	13	10.7%	58	17.7%	17	9.8%	12	8.6%
商業地や観光地における環境整備（駐車場整備や案内板等）	2	1.7%	10	3.1%	5	2.9%	1	0.7%
バリアフリーやユニバーサルデザインへの配慮、憩いや交流機能が充実した駅の整備	9	7.4%	14	4.3%	8	4.6%	3	2.2%
駅周辺や市街地における駐車場、駐輪場の整備	7	5.8%	27	8.3%	9	5.2%	12	8.6%
その他	5	4.1%	7	2.1%	2	1.1%	3	2.2%
無回答	4	3.3%	3	0.9%	3	1.7%	2	1.4%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%



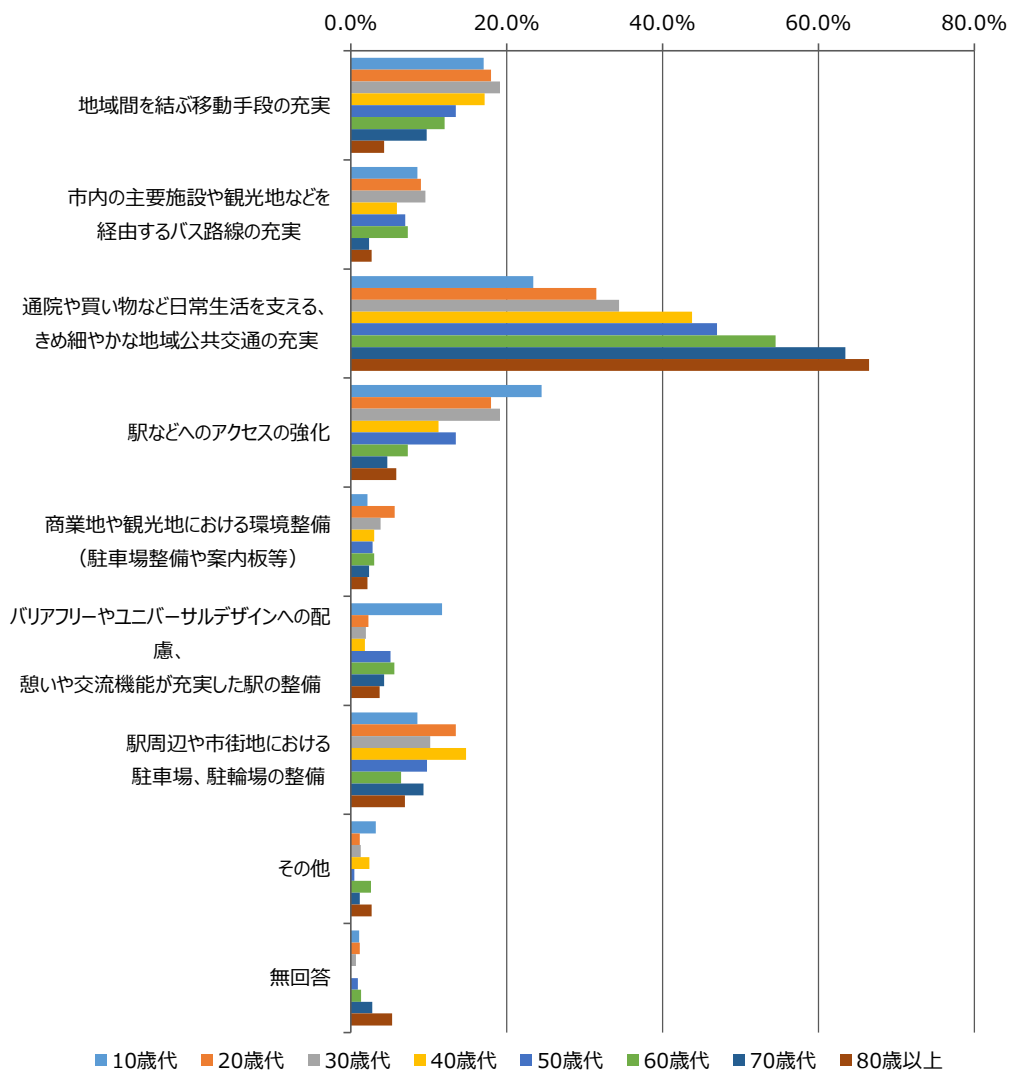
<年代別比較>

「通院や買い物など日常生活を支える、きめ細やかな地域公共交通の充実」は、年代が高いほど割合が高く、70歳代、80歳以上では60%を超えている。

「駅などへのアクセスの強化」は、30歳代以下で、比較的高い割合となっている。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
地域間を結ぶ移動手段の充実	16	17.0%	16	18.0%	30	19.1%	29	17.2%
市内の主要施設や観光地などを経由するバス路線の充実	8	8.5%	8	9.0%	15	9.6%	10	5.9%
通院や買い物など日常生活を支える、きめ細やかな地域公共交通の充実	22	23.4%	28	31.5%	54	34.4%	74	43.8%
駅などへのアクセスの強化	23	24.5%	16	18.0%	30	19.1%	19	11.2%
商業地や観光地における環境整備（駐車場整備や案内板等）	2	2.1%	5	5.6%	6	3.8%	5	3.0%
バリアフリーやユニバーサルデザインへの配慮、憩いや交流機能が充実した駅の整備	11	11.7%	2	2.2%	3	1.9%	3	1.8%
駅周辺や市街地における駐車場、駐輪場の整備	8	8.5%	12	13.5%	16	10.2%	25	14.8%
その他	3	3.2%	1	1.1%	2	1.3%	4	2.4%
無回答	1	1.1%	1	1.1%	1	0.6%	0	0.0%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

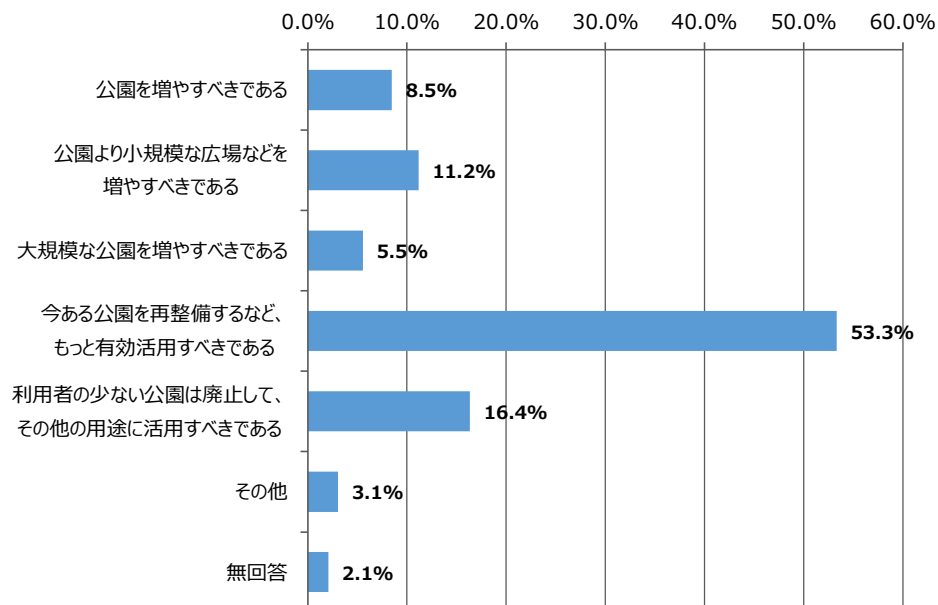
	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
地域間を結ぶ移動手段の充実	29	13.5%	28	12.0%	25	9.7%	8	4.3%
市内の主要施設や観光地などを経由するバス路線の充実	15	7.0%	17	7.3%	6	2.3%	5	2.7%
通院や買い物など日常生活を支える、きめ細やかな地域公共交通の充実	101	47.0%	127	54.5%	163	63.4%	125	66.5%
駅などへのアクセスの強化	29	13.5%	17	7.3%	12	4.7%	11	5.9%
商業地や観光地における環境整備（駐車場整備や案内板等）	6	2.8%	7	3.0%	6	2.3%	4	2.1%
バリアフリーやユニバーサルデザインへの配慮、憩いや交流機能が充実した駅の整備	11	5.1%	13	5.6%	11	4.3%	7	3.7%
駅周辺や市街地における駐車場、駐輪場の整備	21	9.8%	15	6.4%	24	9.3%	13	6.9%
その他	1	0.5%	6	2.6%	3	1.2%	5	2.7%
無回答	2	0.9%	3	1.3%	7	2.7%	10	5.3%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問4-5 公園・広場について

「今ある公園を再整備するなど、もっと有効活用すべきである」(53.3%)が最も多く、50%を超えている。

	回答数	比率
公園を増やすべきである	119	8.5%
公園より小規模な広場などを増やすべきである	157	11.2%
大規模な公園を増やすべきである	78	5.5%
今ある公園を再整備するなど、もっと有効活用すべきである	750	53.3%
利用者の少ない公園は廃止して、その他の用途に活用すべきである	230	16.4%
その他	43	3.1%
無回答	29	2.1%
総計	1,406	100.0%

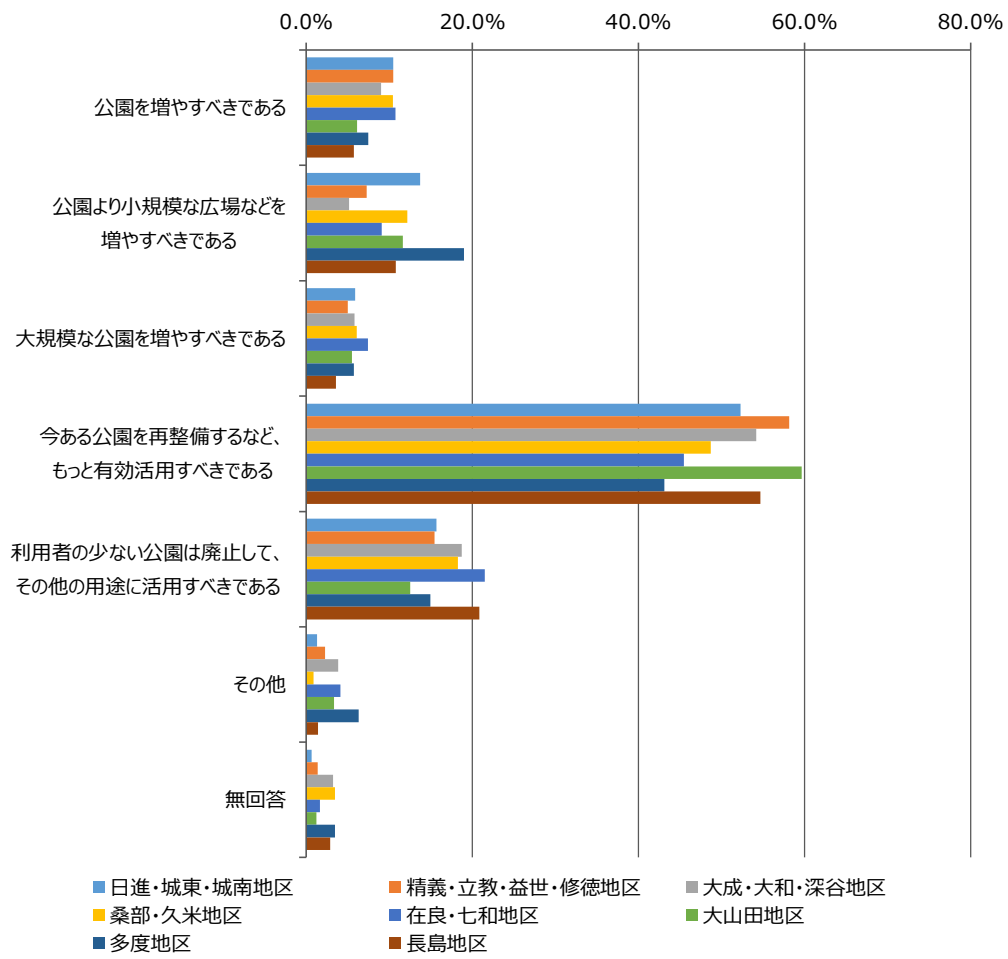


<居住地別比較>

「今ある公園を再整備するなど、もっと有効活用すべきである」は、いずれの地区も最も多いが、その中でも大山田地区、精義・立教・益世・修徳地区で高い割合となっている。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
公園を増やすべきである	16	10.5%	23	10.5%	14	9.0%	12	10.4%
公園より小規模な広場などを増やすべきである	21	13.7%	16	7.3%	8	5.2%	14	12.2%
大規模な公園を増やすべきである	9	5.9%	11	5.0%	9	5.8%	7	6.1%
今ある公園を再整備するなど、もっと有効活用すべきである	80	52.3%	128	58.2%	84	54.2%	56	48.7%
利用者の少ない公園は廃止して、その他の用途に活用すべきである	24	15.7%	34	15.5%	29	18.7%	21	18.3%
その他	2	1.3%	5	2.3%	6	3.9%	1	0.9%
無回答	1	0.7%	3	1.4%	5	3.2%	4	3.5%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
公園を増やすべきである	13	10.7%	20	6.1%	13	7.5%	8	5.8%
公園より小規模な広場などを増やすべきである	11	9.1%	38	11.6%	33	19.0%	15	10.8%
大規模な公園を増やすべきである	9	7.4%	18	5.5%	10	5.7%	5	3.6%
今ある公園を再整備するなど、もっと有効活用すべきである	55	45.5%	195	59.6%	75	43.1%	76	54.7%
利用者の少ない公園は廃止して、その他の用途に活用すべきである	26	21.5%	41	12.5%	26	14.9%	29	20.9%
その他	5	4.1%	11	3.4%	11	6.3%	2	1.4%
無回答	2	1.7%	4	1.2%	6	3.4%	4	2.9%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%



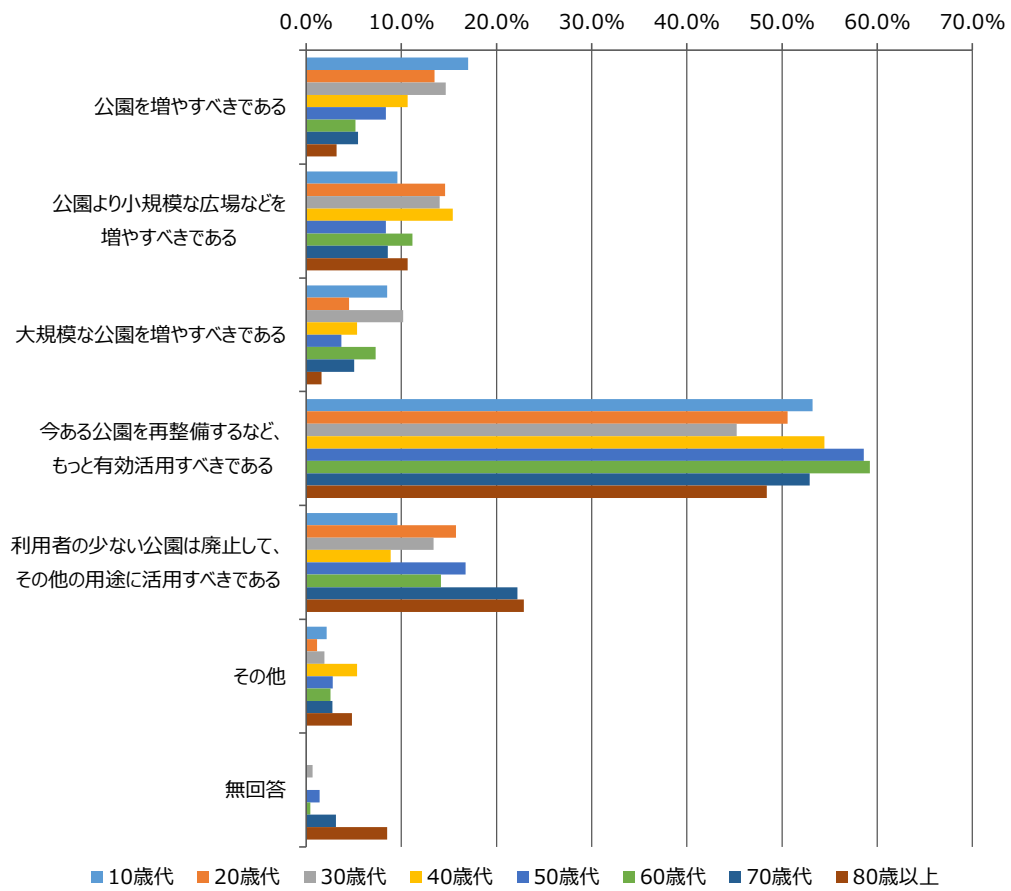
<年代別比較>

「今ある公園を再整備するなど、もっと有効活用すべきである」は、いずれの年代も最も多い。

「利用者の少ない公園は廃止して、その他の用途に活用すべきである」は、70 歳以上で比較的高い割合となっている。

	10 歳代		20 歳代		30 歳代		40 歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
公園を増やすべきである	16	17.0%	12	13.5%	23	14.6%	18	10.7%
公園より小規模な広場などを増やすべきである	9	9.6%	13	14.6%	22	14.0%	26	15.4%
大規模な公園を増やすべきである	8	8.5%	4	4.5%	16	10.2%	9	5.3%
今ある公園を再整備するなど、もっと有効活用すべきである	50	53.2%	45	50.6%	71	45.2%	92	54.4%
利用者の少ない公園は廃止して、その他の用途に活用すべきである	9	9.6%	14	15.7%	21	13.4%	15	8.9%
その他	2	2.1%	1	1.1%	3	1.9%	9	5.3%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

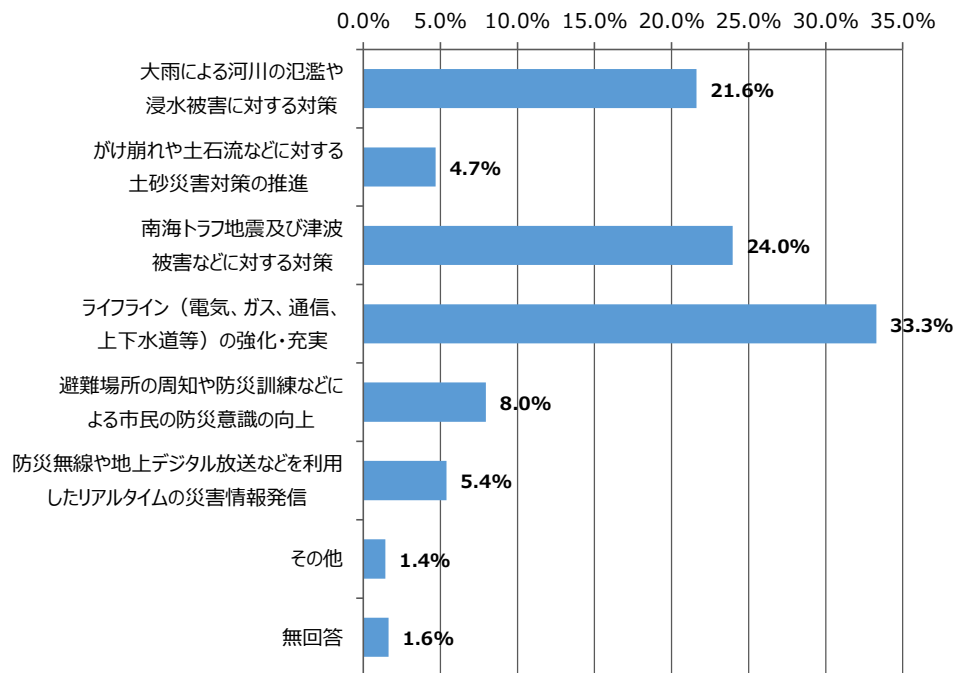
	50 歳代		60 歳代		70 歳代		80 歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
公園を増やすべきである	18	8.4%	12	5.2%	14	5.4%	6	3.2%
公園より小規模な広場などを増やすべきである	18	8.4%	26	11.2%	22	8.6%	20	10.6%
大規模な公園を増やすべきである	8	3.7%	17	7.3%	13	5.1%	3	1.6%
今ある公園を再整備するなど、もっと有効活用すべきである	126	58.6%	138	59.2%	136	52.9%	91	48.4%
利用者の少ない公園は廃止して、その他の用途に活用すべきである	36	16.7%	33	14.2%	57	22.2%	43	22.9%
その他	6	2.8%	6	2.6%	7	2.7%	9	4.8%
無回答	3	1.4%	1	0.4%	8	3.1%	16	8.5%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問4-6 防災について

「ライフライン（電気、ガス、通信、上下水道等）の強化・充実」（33.3%）が最も多く、次いで「南海トラフ地震及び津波被害などに対する対策」（24.0%）、「大雨による河川の氾濫や浸水被害に対する対策」（21.6%）の順に多い。

	回答数	比率
大雨による河川の氾濫や浸水被害に対する対策	304	21.6%
がけ崩れや土石流などに対する土砂災害対策の推進	66	4.7%
南海トラフ地震及び津波被害などに対する対策	337	24.0%
ライフライン（電気、ガス、通信、上下水道等）の強化・充実	468	33.3%
避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上	112	8.0%
防災無線や地上デジタル放送などを利用したリアルタイムの災害情報発信	76	5.4%
その他	20	1.4%
無回答	23	1.6%
総計	1,406	100.0%



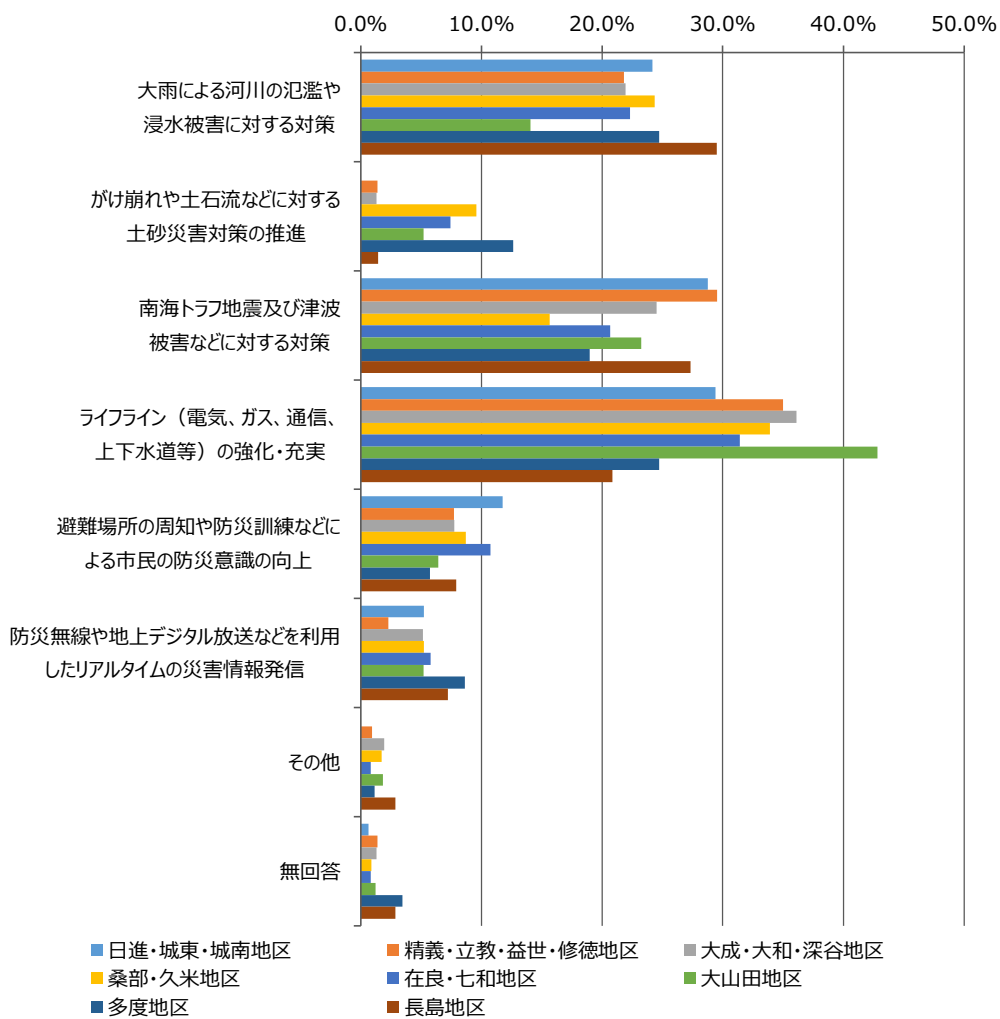
<居住地別比較>

「ライフライン（電気、ガス、通信、上下水道等）の強化・充実」は、大山田地区で 40%を超え、他地区と比べ高い割合となっている。

長島地区では、「大雨による河川の氾濫や浸水被害に対する対策」や「南海トラフ地震及び津波被害などに対する対策」の割合が高くなっている。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
大雨による河川の氾濫や浸水被害に対する対策	37	24.2%	48	21.8%	34	21.9%	28	24.3%
がけ崩れや土石流などに対する土砂災害対策の推進	0	0.0%	3	1.4%	2	1.3%	11	9.6%
南海トラフ地震及び津波被害などに対する対策	44	28.8%	65	29.5%	38	24.5%	18	15.7%
ライフライン（電気、ガス、通信、上下水道等）の強化・充実	45	29.4%	77	35.0%	56	36.1%	39	33.9%
避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上	18	11.8%	17	7.7%	12	7.7%	10	8.7%
防災無線や地上デジタル放送などを利用したリアルタイムの災害情報発信	8	5.2%	5	2.3%	8	5.2%	6	5.2%
その他	0	0.0%	2	0.9%	3	1.9%	2	1.7%
無回答	1	0.7%	3	1.4%	2	1.3%	1	0.9%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
大雨による河川の氾濫や浸水被害に対する対策	27	22.3%	46	14.1%	43	24.7%	41	29.5%
がけ崩れや土石流などに対する土砂災害対策の推進	9	7.4%	17	5.2%	22	12.6%	2	1.4%
南海トラフ地震及び津波被害などに対する対策	25	20.7%	76	23.2%	33	19.0%	38	27.3%
ライフライン（電気、ガス、通信、上下水道等）の強化・充実	38	31.4%	140	42.8%	43	24.7%	29	20.9%
避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上	13	10.7%	21	6.4%	10	5.7%	11	7.9%
防災無線や地上デジタル放送などを利用したリアルタイムの災害情報発信	7	5.8%	17	5.2%	15	8.6%	10	7.2%
その他	1	0.8%	6	1.8%	2	1.1%	4	2.9%
無回答	1	0.8%	4	1.2%	6	3.4%	4	2.9%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%

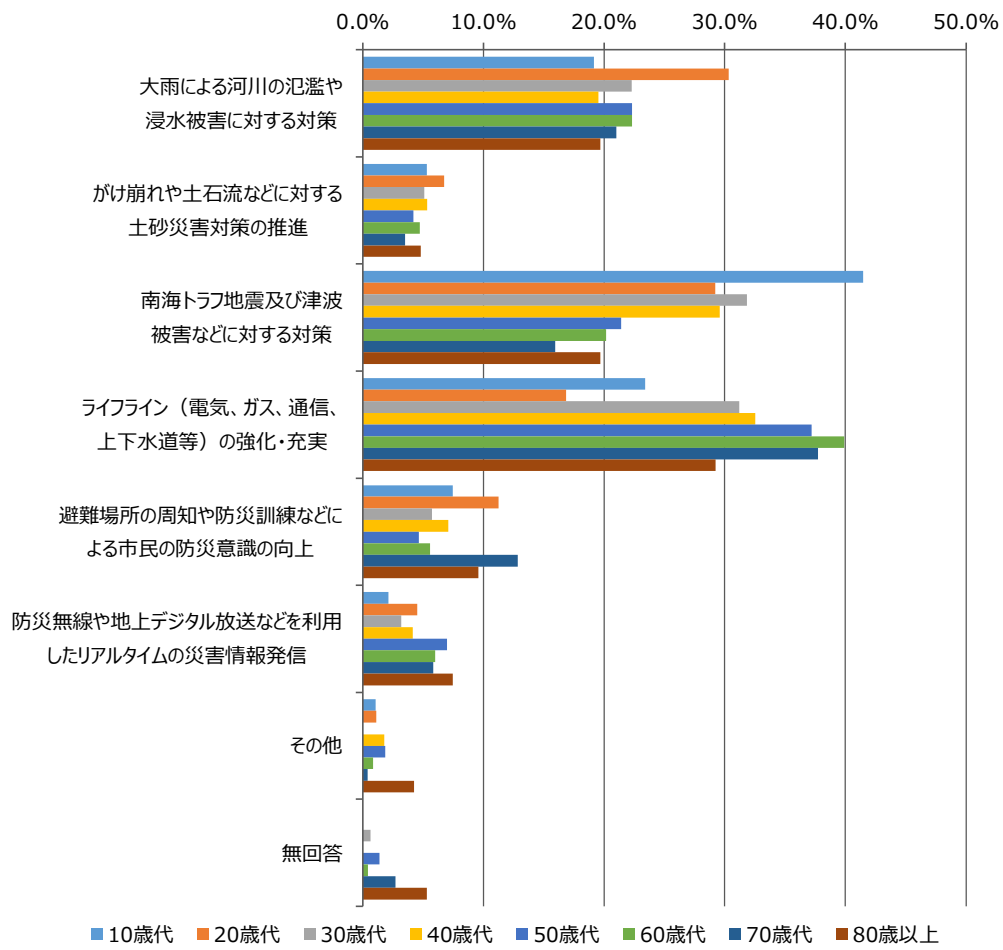


<年代別比較>

10 歳代、20 歳代では、「ライフライン（電気、ガス、通信、上下水道等）の強化・充実」は比較的少なく、10 歳代では「南海トラフ地震及び津波被害などに対する対策」が、20 歳代では「大雨による河川の氾濫や浸水被害に対する対策」が最も多くなっている。

	10 歳代		20 歳代		30 歳代		40 歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
大雨による河川の氾濫や浸水被害に対する対策	18	19.1%	27	30.3%	35	22.3%	33	19.5%
がけ崩れや土石流などに対する土砂災害対策の推進	5	5.3%	6	6.7%	8	5.1%	9	5.3%
南海トラフ地震及び津波被害などに対する対策	39	41.5%	26	29.2%	50	31.8%	50	29.6%
ライフライン（電気、ガス、通信、上下水道等）の強化・充実	22	23.4%	15	16.9%	49	31.2%	55	32.5%
避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上	7	7.4%	10	11.2%	9	5.7%	12	7.1%
防災無線や地上デジタル放送などを利用したリアルタイムの災害情報発信	2	2.1%	4	4.5%	5	3.2%	7	4.1%
その他	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%	3	1.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

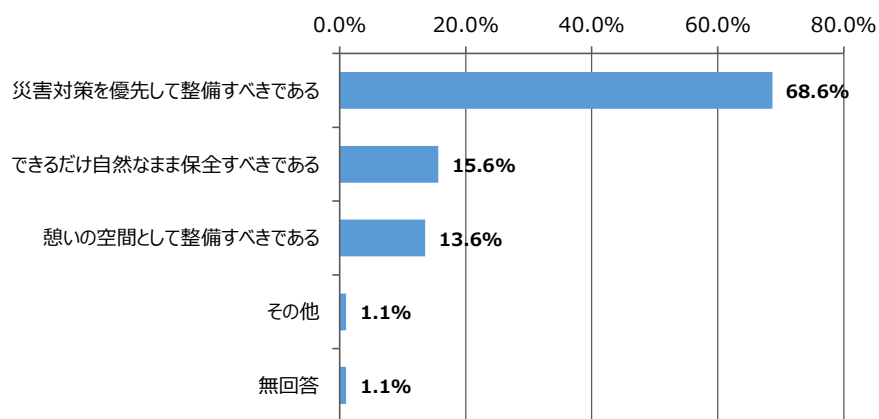
	50 歳代		60 歳代		70 歳代		80 歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
大雨による河川の氾濫や浸水被害に対する対策	48	22.3%	52	22.3%	54	21.0%	37	19.7%
がけ崩れや土石流などに対する土砂災害対策の推進	9	4.2%	11	4.7%	9	3.5%	9	4.8%
南海トラフ地震及び津波被害などに対する対策	46	21.4%	47	20.2%	41	16.0%	37	19.7%
ライフライン（電気、ガス、通信、上下水道等）の強化・充実	80	37.2%	93	39.9%	97	37.7%	55	29.3%
避難場所の周知や防災訓練などによる市民の防災意識の向上	10	4.7%	13	5.6%	33	12.8%	18	9.6%
防災無線や地上デジタル放送などを利用したリアルタイムの災害情報発信	15	7.0%	14	6.0%	15	5.8%	14	7.4%
その他	4	1.9%	2	0.9%	1	0.4%	8	4.3%
無回答	3	1.4%	1	0.4%	7	2.7%	10	5.3%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問4-7 海岸・河川・ため池の利用について

「災害対策を優先して整備すべきである」(68.6%)が最も多く、70%近くを占めている。

	回答数	比率
災害対策を優先して整備すべきである	965	68.6%
できるだけ自然なまま保全すべきである	220	15.6%
憩いの空間として整備すべきである	191	13.6%
その他	15	1.1%
無回答	15	1.1%
総計	1,406	100.0%

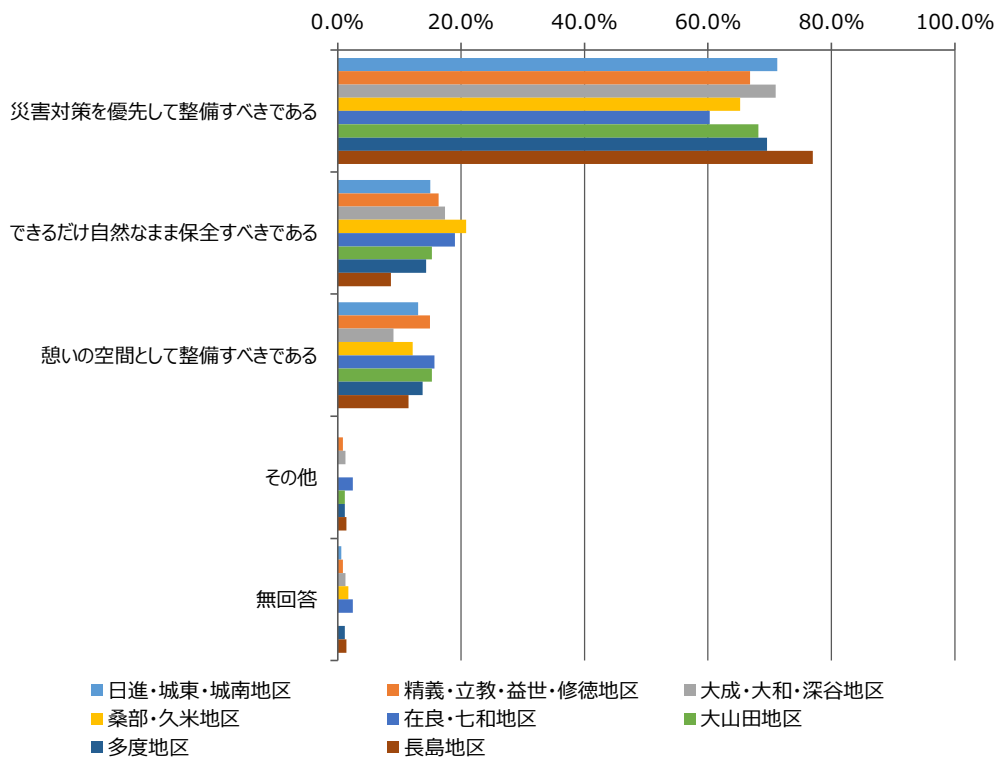


<居住地別比較>

「災害対策を優先して整備すべきである」は、いずれの地区も最も多い。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
災害対策を優先して整備すべきである	109	71.2%	147	66.8%	110	71.0%	75	65.2%
できるだけ自然なまま保全すべきである	23	15.0%	36	16.4%	27	17.4%	24	20.9%
憩いの空間として整備すべきである	20	13.1%	33	15.0%	14	9.0%	14	12.2%
その他	0	0.0%	2	0.9%	2	1.3%	0	0.0%
無回答	1	0.7%	2	0.9%	2	1.3%	2	1.7%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
災害対策を優先して整備すべきである	73	60.3%	223	68.2%	121	69.5%	107	77.0%
できるだけ自然なまま保全すべきである	23	19.0%	50	15.3%	25	14.4%	12	8.6%
憩いの空間として整備すべきである	19	15.7%	50	15.3%	24	13.8%	16	11.5%
その他	3	2.5%	4	1.2%	2	1.1%	2	1.4%
無回答	3	2.5%	0	0.0%	2	1.1%	2	1.4%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%

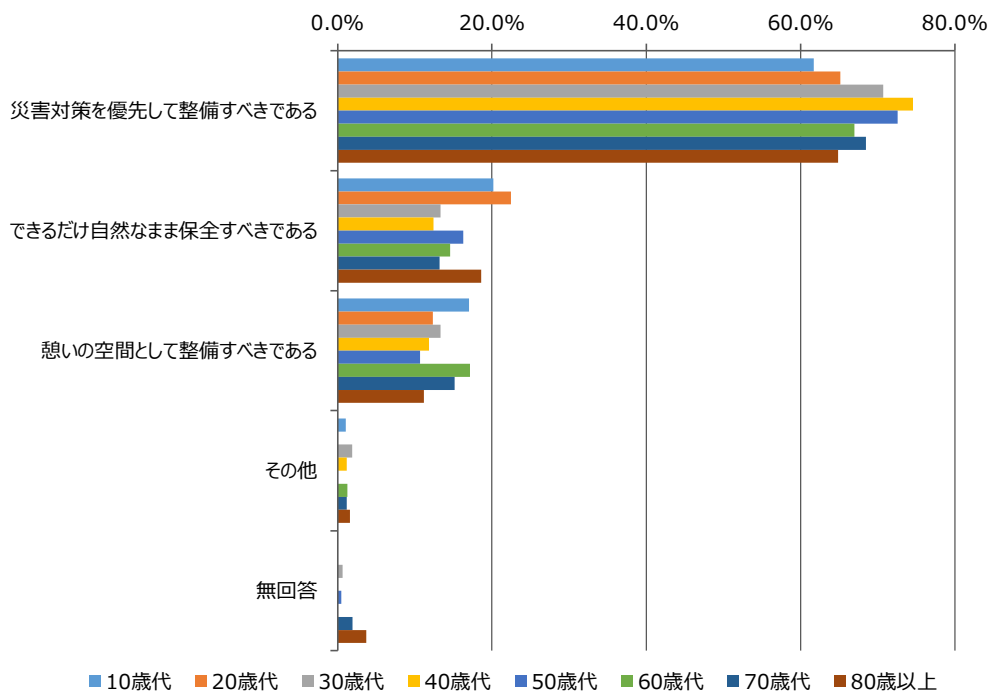


<年代別比較>

「災害対策を優先して整備すべきである」は、いずれの年代も最も多い。

	10 歳代		20 歳代		30 歳代		40 歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
災害対策を優先して整備すべきである	58	61.7%	58	65.2%	111	70.7%	126	74.6%
できるだけ自然なまま保全すべきである	19	20.2%	20	22.5%	21	13.4%	21	12.4%
憩いの空間として整備すべきである	16	17.0%	11	12.4%	21	13.4%	20	11.8%
その他	1	1.1%	0	0.0%	3	1.9%	2	1.2%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

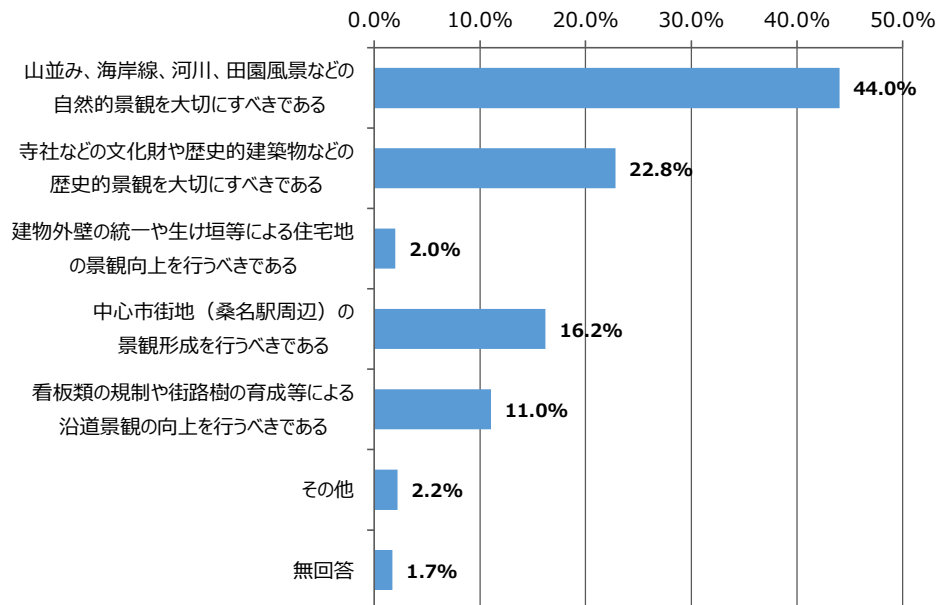
	50 歳代		60 歳代		70 歳代		80 歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
災害対策を優先して整備すべきである	156	72.6%	156	67.0%	176	68.5%	122	64.9%
できるだけ自然なまま保全すべきである	35	16.3%	34	14.6%	34	13.2%	35	18.6%
憩いの空間として整備すべきである	23	10.7%	40	17.2%	39	15.2%	21	11.2%
その他	0	0.0%	3	1.3%	3	1.2%	3	1.6%
無回答	1	0.5%	0	0.0%	5	1.9%	7	3.7%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問4-8 景観形成について

「山並み、海岸線、河川、田園風景などの自然的景観を大切にすべきである」（44.4%）が最も多く、40%を超えている。

	回答数	比率
山並み、海岸線、河川、田園風景などの自然的景観を大切にすべきである	619	44.0%
寺社などの文化財や歴史的建築物などの歴史的景観を大切にすべきである	321	22.8%
建物外壁の統一や生け垣等による住宅地の景観向上を行うべきである	28	2.0%
中心市街地（桑名駅周辺）の景観形成を行うべきである	228	16.2%
看板類の規制や街路樹の育成等による沿道景観の向上を行うべきである	155	11.0%
その他	31	2.2%
無回答	24	1.7%
総計	1,406	100.0%



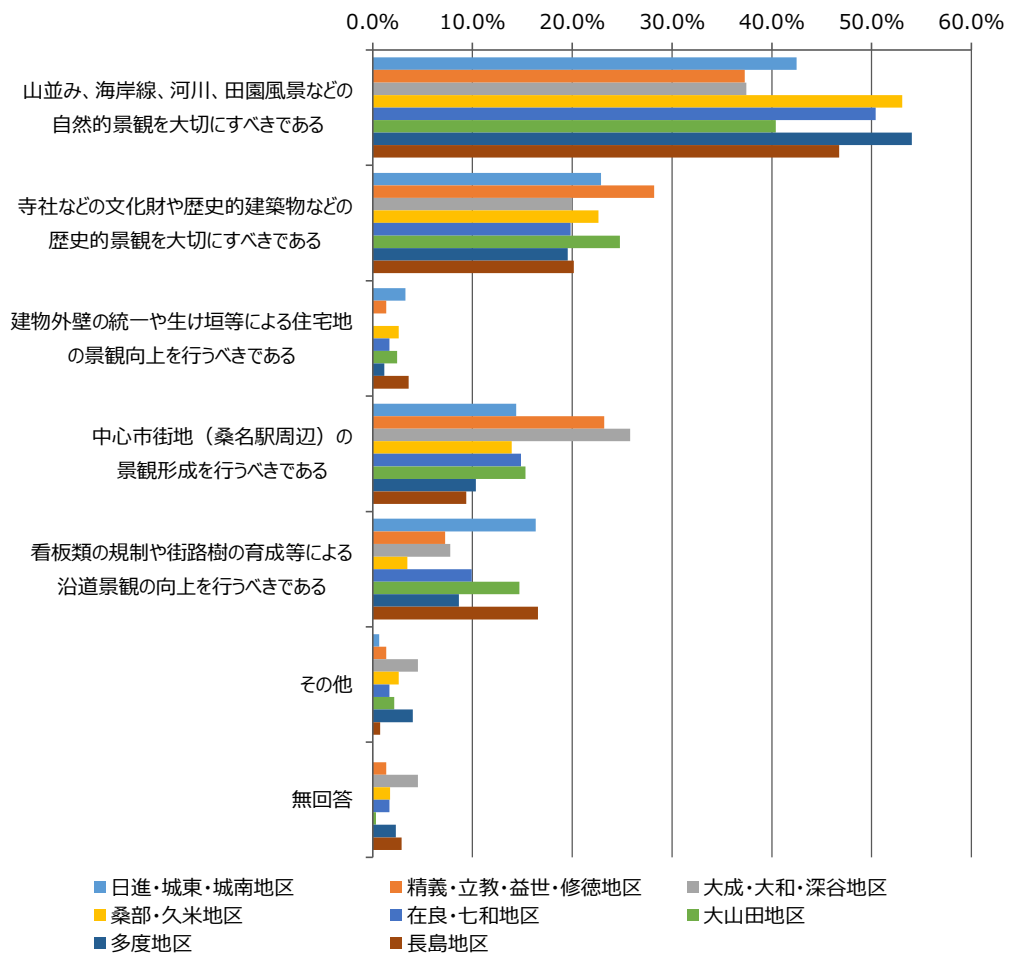
<居住地別比較>

「山並み、海岸線、河川、田園風景などの自然的景観を大切にすべきである」は、いずれの地区も最も多く、桑部・久米地区、在良・七和地区、多度地区では50%を超えている。

「中心市街地（桑名駅周辺）の景観形成を行うべきである」は、精義・立教・益世・修徳地区、大成・大和・深谷地区で他地区に比べ高い割合となっている。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
山並み、海岸線、河川、田園風景などの自然的景観を大切にすべきである	65	42.5%	82	37.3%	58	37.4%	61	53.0%
寺社などの文化財や歴史的建築物などの歴史的景観を大切にすべきである	35	22.9%	62	28.2%	31	20.0%	26	22.6%
建物外壁の統一や生け垣等による住宅地の景観向上を行うべきである	5	3.3%	3	1.4%	0	0.0%	3	2.6%
中心市街地（桑名駅周辺）の景観形成を行うべきである	22	14.4%	51	23.2%	40	25.8%	16	13.9%
看板類の規制や街路樹の育成等による沿道景観の向上を行うべきである	25	16.3%	16	7.3%	12	7.7%	4	3.5%
その他	1	0.7%	3	1.4%	7	4.5%	3	2.6%
無回答	0	0.0%	3	1.4%	7	4.5%	2	1.7%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
山並み、海岸線、河川、田園風景などの自然的景観を大切にすべきである	61	50.4%	132	40.4%	94	54.0%	65	46.8%
寺社などの文化財や歴史的建築物などの歴史的景観を大切にすべきである	24	19.8%	81	24.8%	34	19.5%	28	20.1%
建物外壁の統一や生け垣等による住宅地の景観向上を行うべきである	2	1.7%	8	2.4%	2	1.1%	5	3.6%
中心市街地（桑名駅周辺）の景観形成を行うべきである	18	14.9%	50	15.3%	18	10.3%	13	9.4%
看板類の規制や街路樹の育成等による沿道景観の向上を行うべきである	12	9.9%	48	14.7%	15	8.6%	23	16.5%
その他	2	1.7%	7	2.1%	7	4.0%	1	0.7%
無回答	2	1.7%	1	0.3%	4	2.3%	4	2.9%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%



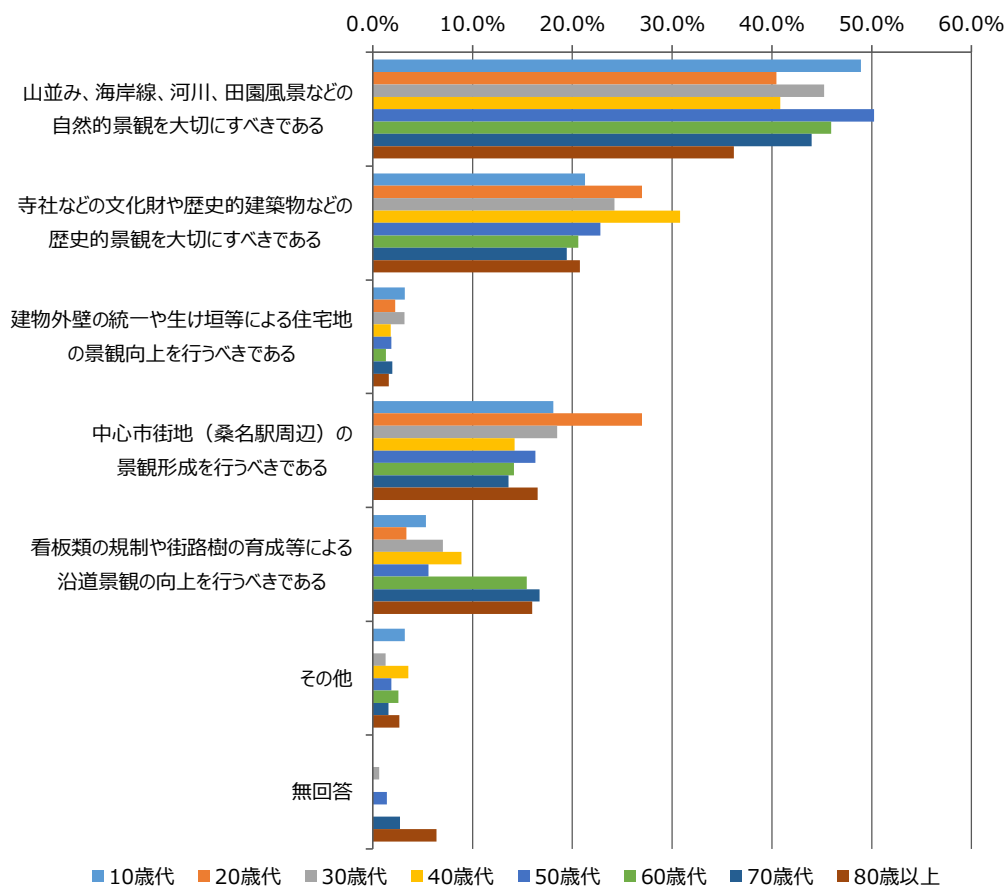
<年代別比較>

「山並み、海岸線、河川、田園風景などの自然的景観を大切にすべきである」は、いずれの年代も最も多い。

「中心市街地（桑名駅周辺）の景観形成を行うべきである」は、20歳代で他地区に比べ高い割合となっている。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
山並み、海岸線、河川、田園風景などの自然的景観を大切にすべきである	46	48.9%	36	40.4%	71	45.2%	69	40.8%
寺社などの文化財や歴史的建築物などの歴史的景観を大切にすべきである	20	21.3%	24	27.0%	38	24.2%	52	30.8%
建物外壁の統一や生け垣等による住宅地の景観向上を行うべきである	3	3.2%	2	2.2%	5	3.2%	3	1.8%
中心市街地（桑名駅周辺）の景観形成を行うべきである	17	18.1%	24	27.0%	29	18.5%	24	14.2%
看板類の規制や街路樹の育成等による沿道景観の向上を行うべきである	5	5.3%	3	3.4%	11	7.0%	15	8.9%
その他	3	3.2%	0	0.0%	2	1.3%	6	3.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
山並み、海岸線、河川、田園風景などの自然的景観を大切にすべきである	108	50.2%	107	45.9%	113	44.0%	68	36.2%
寺社などの文化財や歴史的建築物などの歴史的景観を大切にすべきである	49	22.8%	48	20.6%	50	19.5%	39	20.7%
建物外壁の統一や生け垣等による住宅地の景観向上を行うべきである	4	1.9%	3	1.3%	5	1.9%	3	1.6%
中心市街地（桑名駅周辺）の景観形成を行うべきである	35	16.3%	33	14.2%	35	13.6%	31	16.5%
看板類の規制や街路樹の育成等による沿道景観の向上を行うべきである	12	5.6%	36	15.5%	43	16.7%	30	16.0%
その他	4	1.9%	6	2.6%	4	1.6%	5	2.7%
無回答	3	1.4%	0	0.0%	7	2.7%	12	6.4%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%

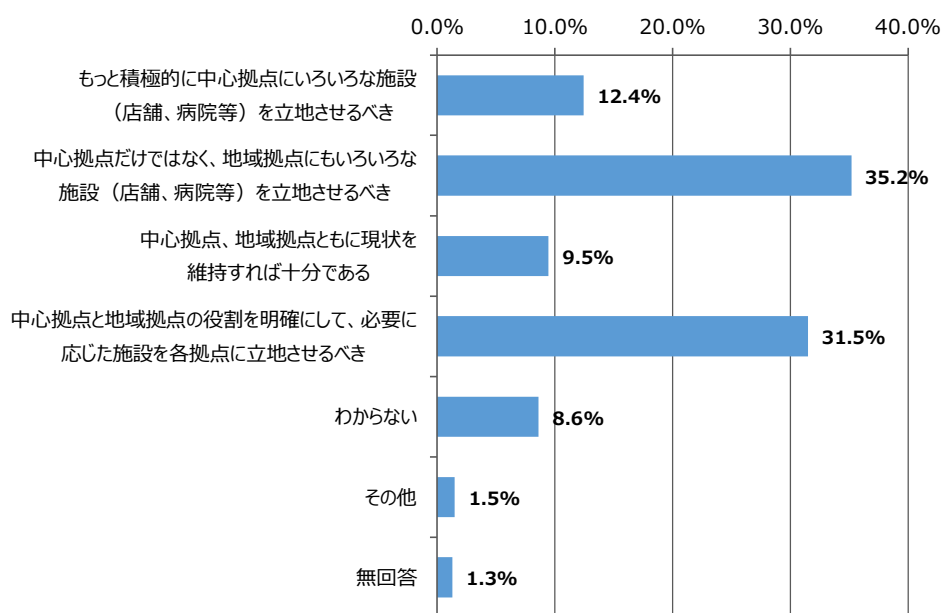


5) まちづくりの進め方について

問 5 - 1 各拠点の方向性

「中心拠点だけではなく、地域拠点にもいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき」（35.2%）が最も多く、次いで「中心拠点と地域拠点の役割を明確にして、必要に応じた施設を各拠点に立地させるべき」（31.5%）が多い。

	回答数	比率
もっと積極的に中心拠点にいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	175	12.4%
中心拠点だけではなく、地域拠点にもいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	495	35.2%
中心拠点、地域拠点ともに現状を維持すれば十分である	133	9.5%
中心拠点と地域拠点の役割を明確にして、必要に応じた施設を各拠点に立地させるべき	443	31.5%
わからない	121	8.6%
その他	21	1.5%
無回答	18	1.3%
総計	1,406	100.0%



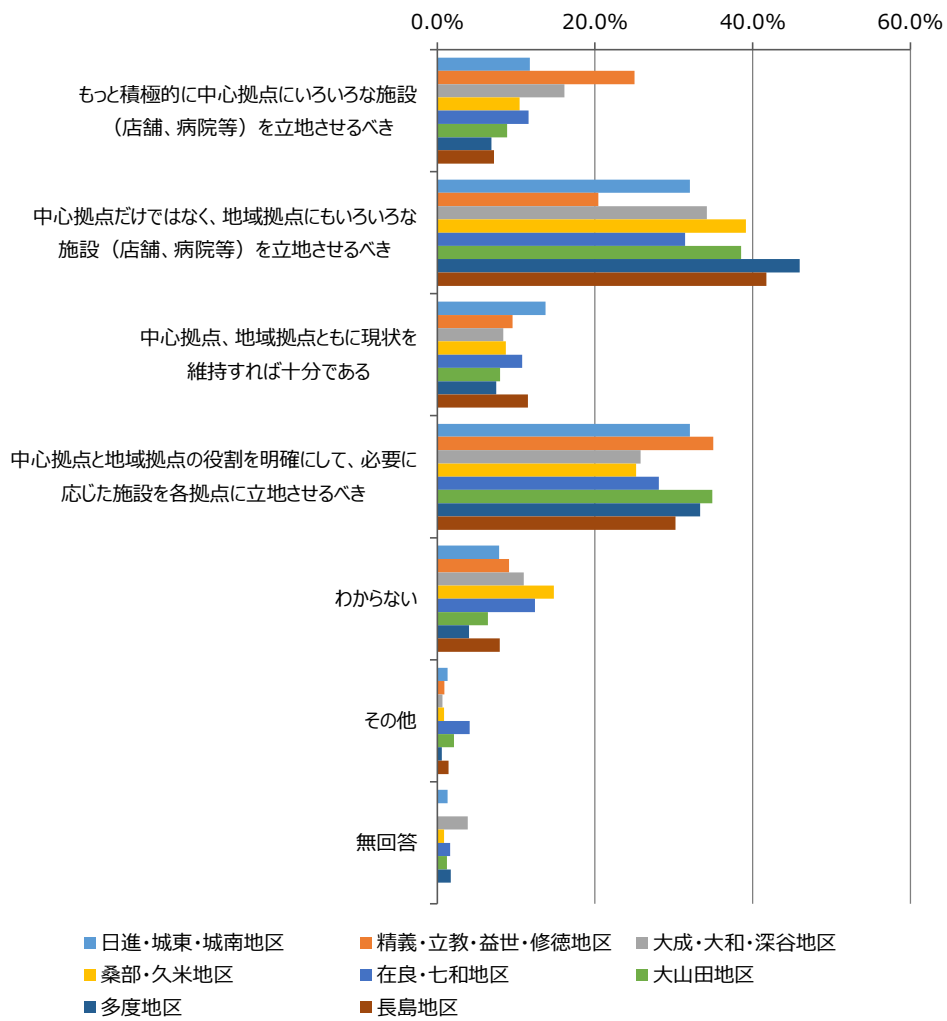
<居住地別比較>

「中心拠点だけではなく、地域拠点にもいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき」は、多度地区、長島地区で他の地区に比べ高い割合となっている。

精義・立教・益世・修徳地区では、「中心拠点と地域拠点の役割を明確にして、必要に応じた施設を各拠点に立地させるべき」や「もっと積極的に中心拠点にいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき」の割合が高い。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
もっと積極的に中心拠点にいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	18	11.8%	55	25.0%	25	16.1%	12	10.4%
中心拠点だけではなく、地域拠点にもいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	49	32.0%	45	20.5%	53	34.2%	45	39.1%
中心拠点、地域拠点ともに現状を維持すれば十分である	21	13.7%	21	9.5%	13	8.4%	10	8.7%
中心拠点と地域拠点の役割を明確にして、必要に応じた施設を各拠点に立地させるべき	49	32.0%	77	35.0%	40	25.8%	29	25.2%
わからない	12	7.8%	20	9.1%	17	11.0%	17	14.8%
その他	2	1.3%	2	0.9%	1	0.6%	1	0.9%
無回答	2	1.3%	0	0.0%	6	3.9%	1	0.9%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
もっと積極的に中心拠点にいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	14	11.6%	29	8.9%	12	6.9%	10	7.2%
中心拠点だけではなく、地域拠点にもいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	38	31.4%	126	38.5%	80	46.0%	58	41.7%
中心拠点、地域拠点ともに現状を維持すれば十分である	13	10.7%	26	8.0%	13	7.5%	16	11.5%
中心拠点と地域拠点の役割を明確にして、必要に応じた施設を各拠点に立地させるべき	34	28.1%	114	34.9%	58	33.3%	42	30.2%
わからない	15	12.4%	21	6.4%	7	4.0%	11	7.9%
その他	5	4.1%	7	2.1%	1	0.6%	2	1.4%
無回答	2	1.7%	4	1.2%	3	1.7%	0	0.0%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%



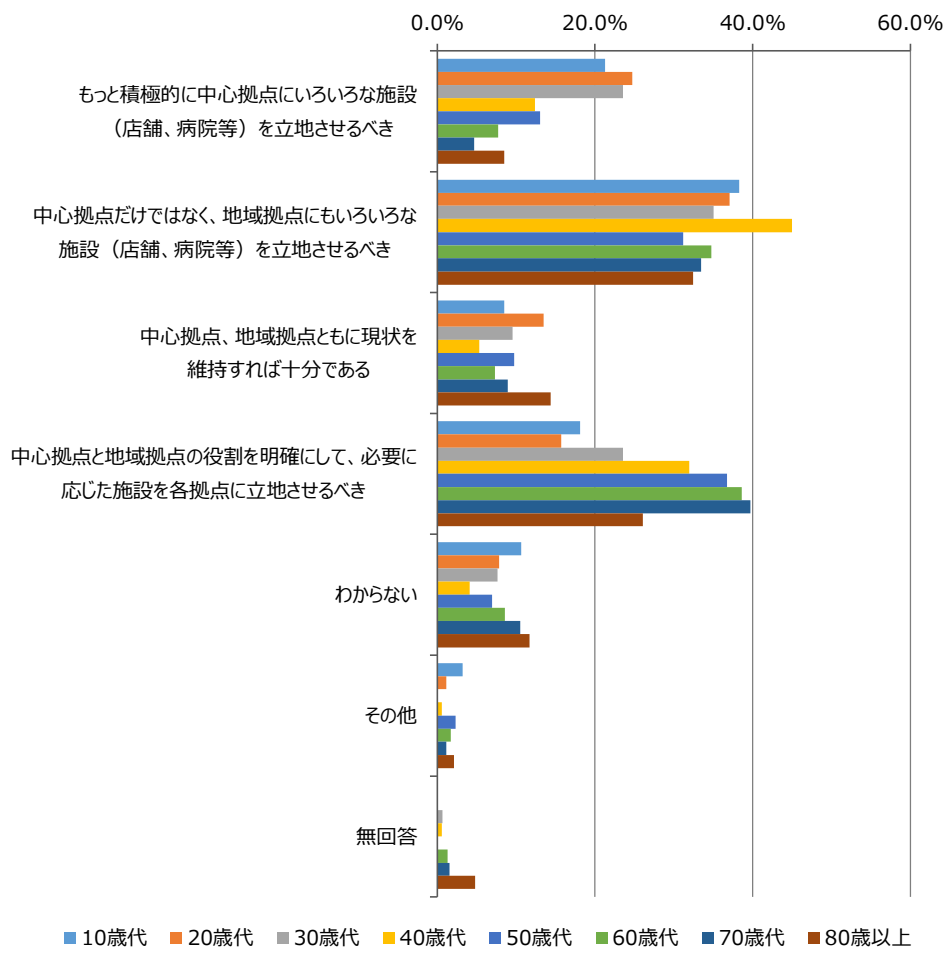
<年代別比較>

「中心拠点だけではなく、地域拠点にもいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき」は、40歳代から70歳代で比較的高い割合となっている。

「もっと積極的に中心拠点にいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき」は、30歳代以下の若い年代で割合が高い。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
もっと積極的に中心拠点にいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	20	21.3%	22	24.7%	37	23.6%	21	12.4%
中心拠点だけではなく、地域拠点にもいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	36	38.3%	33	37.1%	55	35.0%	76	45.0%
中心拠点、地域拠点ともに現状を維持すれば十分である	8	8.5%	12	13.5%	15	9.6%	9	5.3%
中心拠点と地域拠点の役割を明確にして、必要に応じた施設を各拠点に立地させるべき	17	18.1%	14	15.7%	37	23.6%	54	32.0%
わからない	10	10.6%	7	7.9%	12	7.6%	7	4.1%
その他	3	3.2%	1	1.1%	0	0.0%	1	0.6%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.6%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

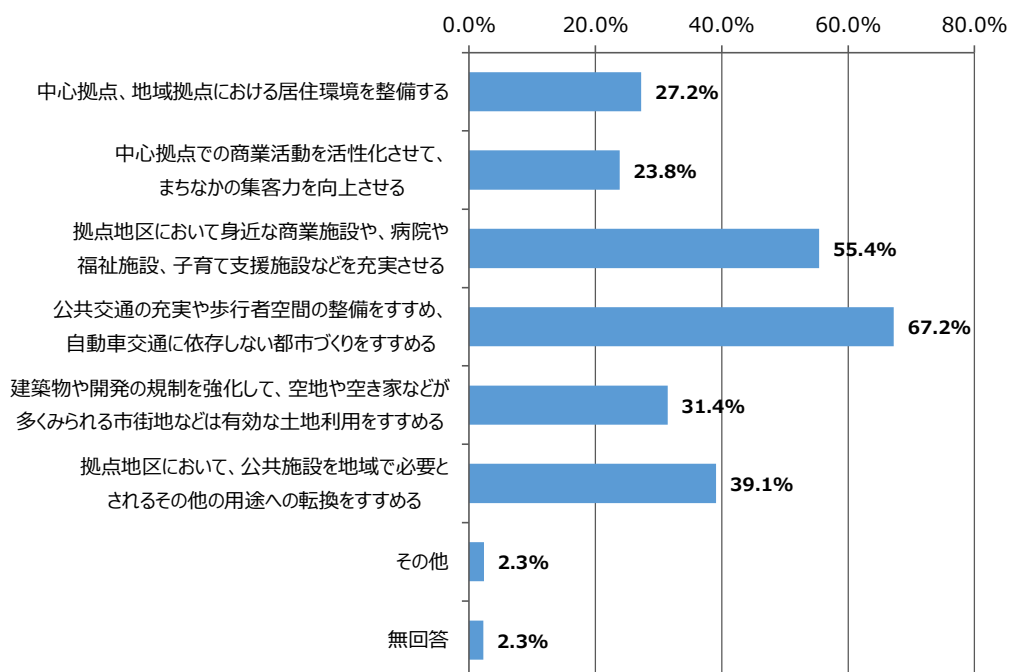
	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
もっと積極的に中心拠点にいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	28	13.0%	18	7.7%	12	4.7%	16	8.5%
中心拠点だけではなく、地域拠点にもいろいろな施設（店舗、病院等）を立地させるべき	67	31.2%	81	34.8%	86	33.5%	61	32.4%
中心拠点、地域拠点ともに現状を維持すれば十分である	21	9.8%	17	7.3%	23	8.9%	27	14.4%
中心拠点と地域拠点の役割を明確にして、必要に応じた施設を各拠点に立地させるべき	79	36.7%	90	38.6%	102	39.7%	49	26.1%
わからない	15	7.0%	20	8.6%	27	10.5%	22	11.7%
その他	5	2.3%	4	1.7%	3	1.2%	4	2.1%
無回答	0	0.0%	3	1.3%	4	1.6%	9	4.8%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問 5 - 2 「コンパクトな都市づくり」に向けて（複数回答）

「公共交通の充実や歩行者空間の整備をすすめ、自動車交通に依存しない、高齢者や子どもにもやさしい都市づくりをすすめる」（67.2%）が最も多く、次いで「拠点地区において身近な商業施設や、病院や福祉施設、子育て支援施設などを充実させる」（55.4%）が多い。

	回答数	比率
中心拠点、地域拠点における居住環境を整備する	383	27.2%
中心拠点での商業活動を活性化させて、まちなかの集客力を向上させる（郊外の大規模な商業施設の建設を規制するなどして、郊外への流出を防ぐ）	335	23.8%
拠点地区において身近な商業施設や、病院や福祉施設、子育て支援施設などを充実させる	779	55.4%
公共交通の充実や歩行者空間の整備をすすめ、自動車交通に依存しない、高齢者や子どもにもやさしい都市づくりをすすめる	945	67.2%
建築物や開発の規制を強化して、空地や空き家などが多くみられる市街地などは、建物の拠点地区周辺への移転や、新たな立地を抑制するなど、有効な土地利用をすすめる	442	31.4%
拠点地区において、類似する公共施設の集約化や役割が終わった施設などについて、民間での活用なども含め、地域で必要とされるその他の用途への転換をすすめる	550	39.1%
その他	33	2.3%
無回答	32	2.3%
総計	1,406	100.0%

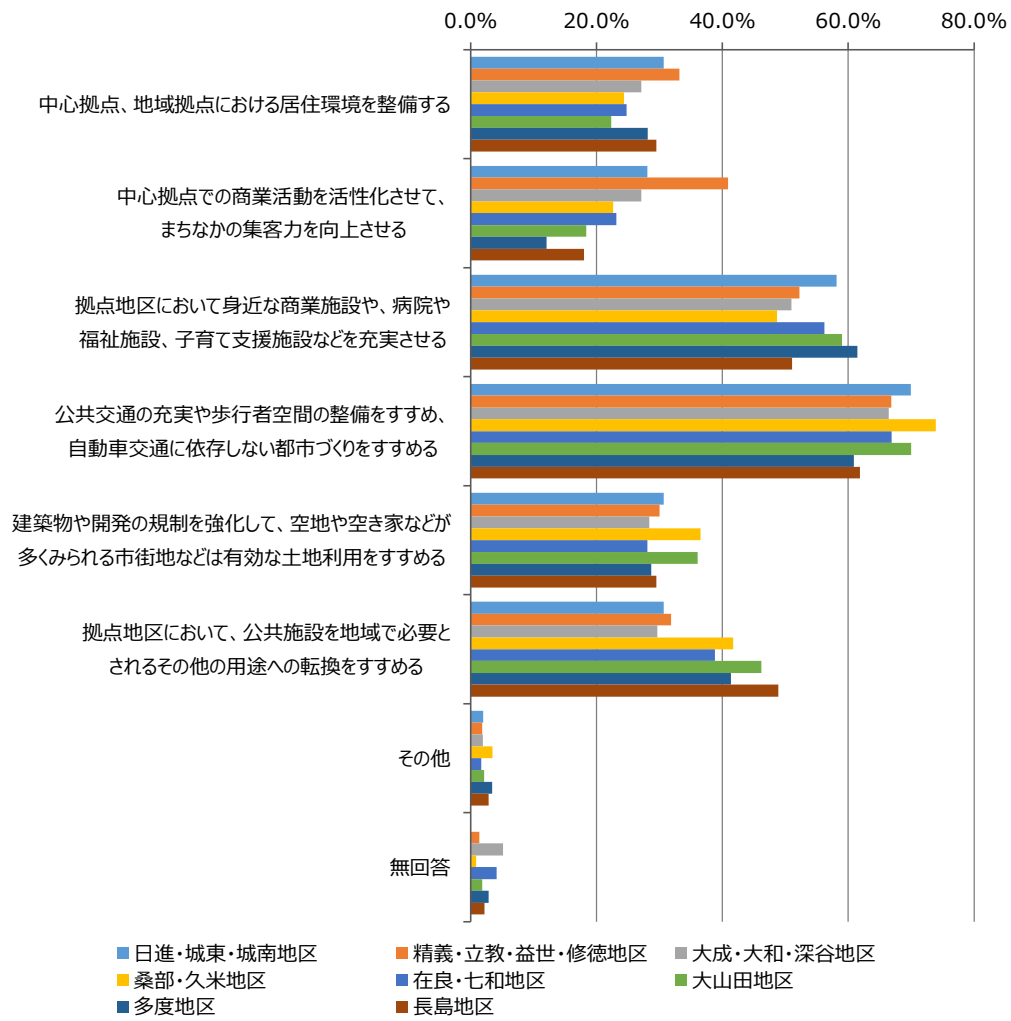


<居住地別比較>

「拠点地区において、類似する公共施設の集約化や役割が終わった施設などについて、民間での活用なども含め、地域で必要とされるその他の用途への転換をすすめる」は、長島地区や大山田地区などで他の地区に比べ高い割合となっている。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
中心拠点、地域拠点における居住環境を整備する	47	30.7%	73	33.2%	42	27.1%	28	24.3%
中心拠点での商業活動を活性化させて、まちなかの集客力を向上させる	43	28.1%	90	40.9%	42	27.1%	26	22.6%
拠点地区において身近な商業施設や、病院や福祉施設、子育て支援施設などを充実させる	89	58.2%	115	52.3%	79	51.0%	56	48.7%
公共交通の充実や歩行者空間の整備をすすめる、自動車交通に依存しない都市づくりをすすめる	107	69.9%	147	66.8%	103	66.5%	85	73.9%
建築物や開発の規制を強化して、空地や空き家などが多くみられる市街地などは有効な土地利用をすすめる	47	30.7%	66	30.0%	44	28.4%	42	36.5%
拠点地区において、公共施設を地域で必要とされるその他の用途への転換をすすめる	47	30.7%	70	31.8%	46	29.7%	48	41.7%
その他	3	2.0%	4	1.8%	3	1.9%	4	3.5%
無回答	0	0.0%	3	1.4%	8	5.2%	1	0.9%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
中心拠点、地域拠点における居住環境を整備する	30	24.8%	73	22.3%	49	28.2%	41	29.5%
中心拠点での商業活動を活性化させて、まちなかの集客力を向上させる	28	23.1%	60	18.3%	21	12.1%	25	18.0%
拠点地区において身近な商業施設や、病院や福祉施設、子育て支援施設などを充実させる	68	56.2%	193	59.0%	107	61.5%	71	51.1%
公共交通の充実や歩行者空間の整備をすすめる、自動車交通に依存しない都市づくりをすすめる	81	66.9%	229	70.0%	106	60.9%	86	61.9%
建築物や開発の規制を強化して、空地や空き家などが多くみられる市街地などは有効な土地利用をすすめる	34	28.1%	118	36.1%	50	28.7%	41	29.5%
拠点地区において、公共施設を地域で必要とされるその他の用途への転換をすすめる	47	38.8%	151	46.2%	72	41.4%	68	48.9%
その他	2	1.7%	7	2.1%	6	3.4%	4	2.9%
無回答	5	4.1%	6	1.8%	5	2.9%	3	2.2%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%

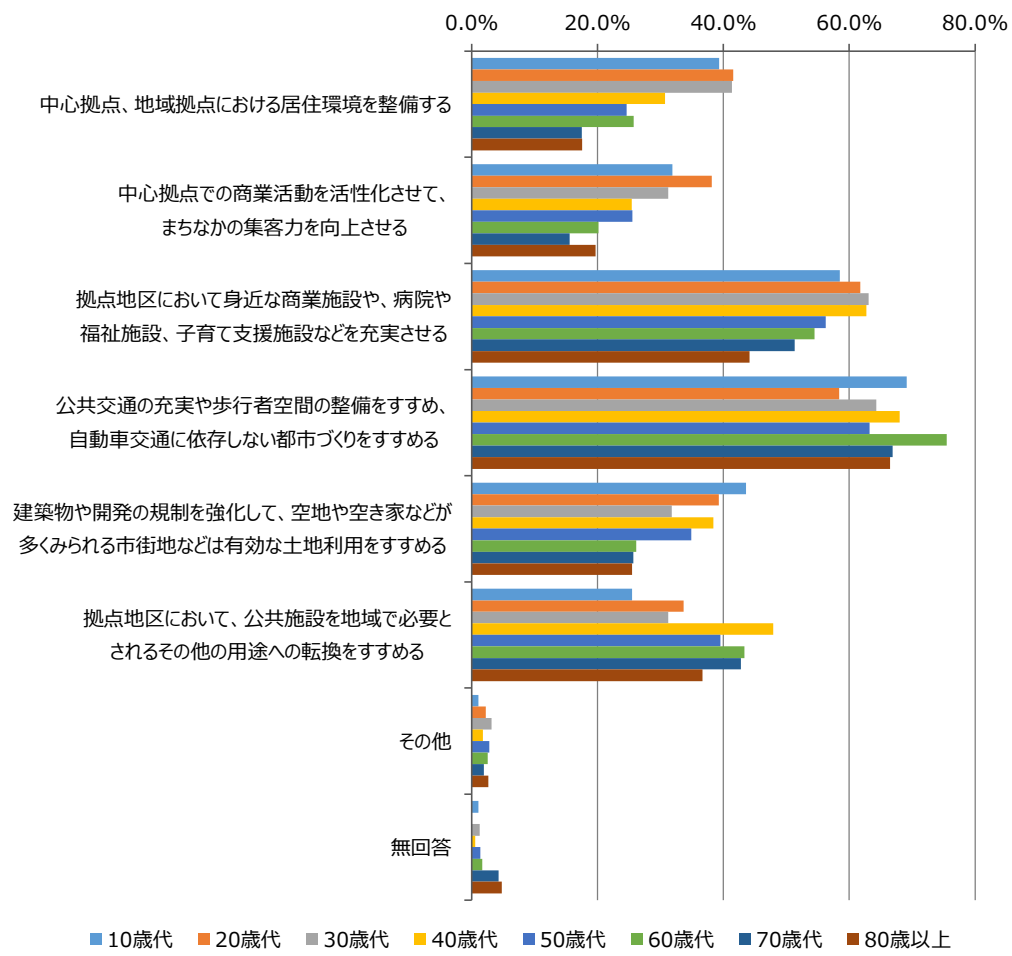


<年代別比較>

「拠点地区において身近な商業施設や、病院や福祉施設、子育て支援施設などを充実させる」
は、20歳代から40歳代で他の年代と比べて割合が高く、60%を超えている。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
中心拠点、地域拠点における居住環境を整備する	37	39.4%	37	41.6%	65	41.4%	52	30.8%
中心拠点での商業活動を活性化させて、まちなかの集客力を向上させる	30	31.9%	34	38.2%	49	31.2%	43	25.4%
拠点地区において身近な商業施設や、病院や福祉施設、子育て支援施設などを充実させる	55	58.5%	55	61.8%	99	63.1%	106	62.7%
公共交通の充実や歩行者空間の整備をすすめ、自動車交通に依存しない都市づくりをすすめる	65	69.1%	52	58.4%	101	64.3%	115	68.0%
建築物や開発の規制を強化して、空地や空き家などが多くみられる市街地などは有効な土地利用をすすめる	41	43.6%	35	39.3%	50	31.8%	65	38.5%
拠点地区において、公共施設を地域で必要とされるその他の用途への転換をすすめる	24	25.5%	30	33.7%	49	31.2%	81	47.9%
その他	1	1.1%	2	2.2%	5	3.2%	3	1.8%
無回答	1	1.1%	0	0.0%	2	1.3%	1	0.6%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

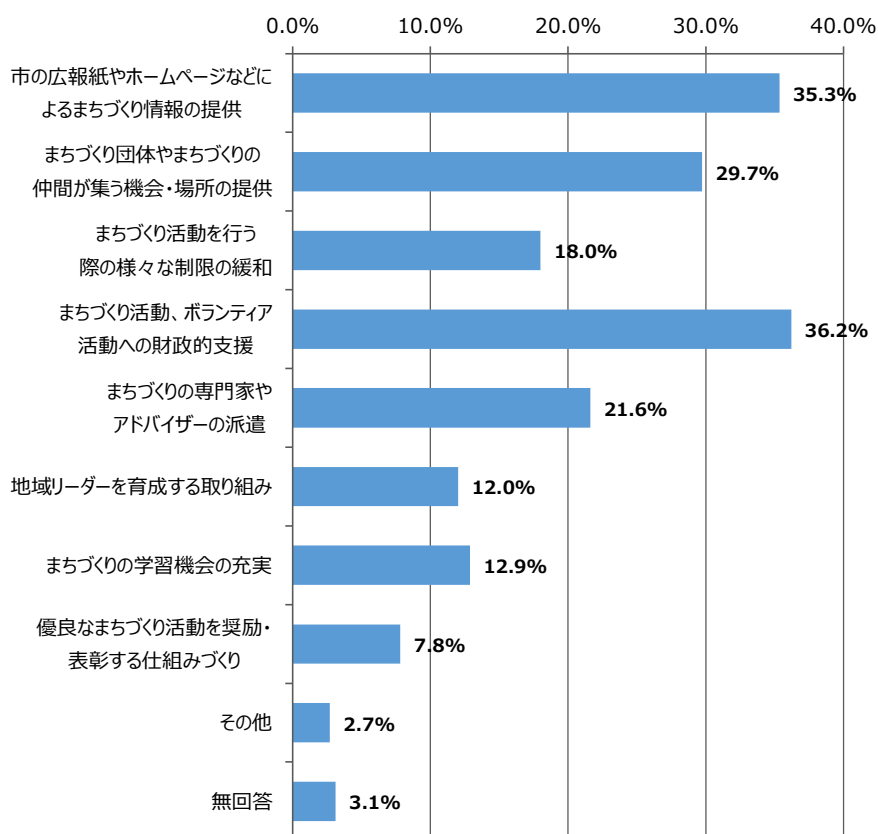
	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
中心拠点、地域拠点における居住環境を整備する	53	24.7%	60	25.8%	45	17.5%	33	17.6%
中心拠点での商業活動を活性化させて、まちなかの集客力を向上させる	55	25.6%	47	20.2%	40	15.6%	37	19.7%
拠点地区において身近な商業施設や、病院や福祉施設、子育て支援施設などを充実させる	121	56.3%	127	54.5%	132	51.4%	83	44.1%
公共交通の充実や歩行者空間の整備をすすめ、自動車交通に依存しない都市づくりをすすめる	136	63.3%	176	75.5%	172	66.9%	125	66.5%
建築物や開発の規制を強化して、空地や空き家などが多くみられる市街地などは有効な土地利用をすすめる	75	34.9%	61	26.2%	66	25.7%	48	25.5%
拠点地区において、公共施設を地域で必要とされるその他の用途への転換をすすめる	85	39.5%	101	43.3%	110	42.8%	69	36.7%
その他	6	2.8%	6	2.6%	5	1.9%	5	2.7%
無回答	3	1.4%	4	1.7%	11	4.3%	9	4.8%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問 5 - 3 まちづくりに必要なサポート（複数回答）

「まちづくり活動、ボランティア活動への財政的支援」（36.2%）が最も多く、次いで「市の広報紙やホームページなどによるまちづくり情報の提供」（35.3%）が多い。

	回答数	比率
市の広報紙やホームページなどによるまちづくり情報の提供	497	35.3%
まちづくり団体やまちづくりの仲間が集う機会・場所の提供	418	29.7%
まちづくり活動を行う際の様々な制限の緩和	253	18.0%
まちづくり活動、ボランティア活動への財政的支援	509	36.2%
まちづくりの専門家やアドバイザーの派遣	304	21.6%
地域リーダーを育成する取り組み	169	12.0%
まちづくりの学習機会の充実	181	12.9%
優良なまちづくり活動を奨励・表彰する仕組みづくり	110	7.8%
その他	38	2.7%
無回答	44	3.1%
総計	1,406	100.0%

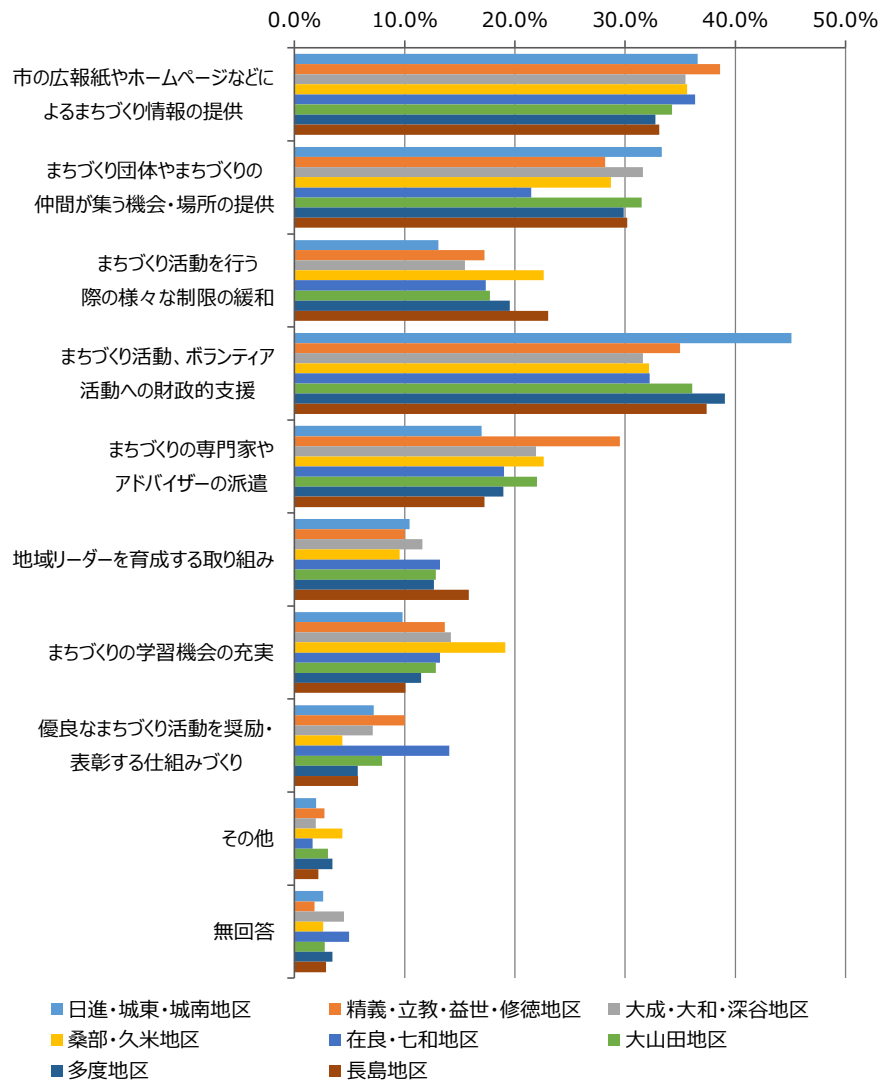


<居住地別比較>

「まちづくり活動、ボランティア活動への財政的支援」は、日進・城東・城南地区で他の地区に比べ割合が高い。また、「まちづくりの専門家やアドバイザーの派遣」は、精義・立教・益世・修徳地区で他の地区に比べ割合が高い。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
市の広報紙やホームページなどによるまちづくり情報の提供	56	36.6%	85	38.6%	55	35.5%	41	35.7%
まちづくり団体やまちづくりの仲間が集う機会・場所の提供	51	33.3%	62	28.2%	49	31.6%	33	28.7%
まちづくり活動を行う際の様々な制限の緩和	20	13.1%	38	17.3%	24	15.5%	26	22.6%
まちづくり活動、ボランティア活動への財政的支援	69	45.1%	77	35.0%	49	31.6%	37	32.2%
まちづくりの専門家やアドバイザーの派遣	26	17.0%	65	29.5%	34	21.9%	26	22.6%
地域リーダーを育成する取り組み	16	10.5%	22	10.0%	18	11.6%	11	9.6%
まちづくりの学習機会の充実	15	9.8%	30	13.6%	22	14.2%	22	19.1%
優良なまちづくり活動を奨励・表彰する仕組みづくり	11	7.2%	22	10.0%	11	7.1%	5	4.3%
その他	3	2.0%	6	2.7%	3	1.9%	5	4.3%
無回答	4	2.6%	4	1.8%	7	4.5%	3	2.6%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
市の広報紙やホームページなどによるまちづくり情報の提供	44	36.4%	112	34.3%	57	32.8%	46	33.1%
まちづくり団体やまちづくりの仲間が集う機会・場所の提供	26	21.5%	103	31.5%	52	29.9%	42	30.2%
まちづくり活動を行う際の様々な制限の緩和	21	17.4%	58	17.7%	34	19.5%	32	23.0%
まちづくり活動、ボランティア活動への財政的支援	39	32.2%	118	36.1%	68	39.1%	52	37.4%
まちづくりの専門家やアドバイザーの派遣	23	19.0%	72	22.0%	33	19.0%	24	17.3%
地域リーダーを育成する取り組み	16	13.2%	42	12.8%	22	12.6%	22	15.8%
まちづくりの学習機会の充実	16	13.2%	42	12.8%	20	11.5%	14	10.1%
優良なまちづくり活動を奨励・表彰する仕組みづくり	17	14.0%	26	8.0%	10	5.7%	8	5.8%
その他	2	1.7%	10	3.1%	6	3.4%	3	2.2%
無回答	6	5.0%	9	2.8%	6	3.4%	4	2.9%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%

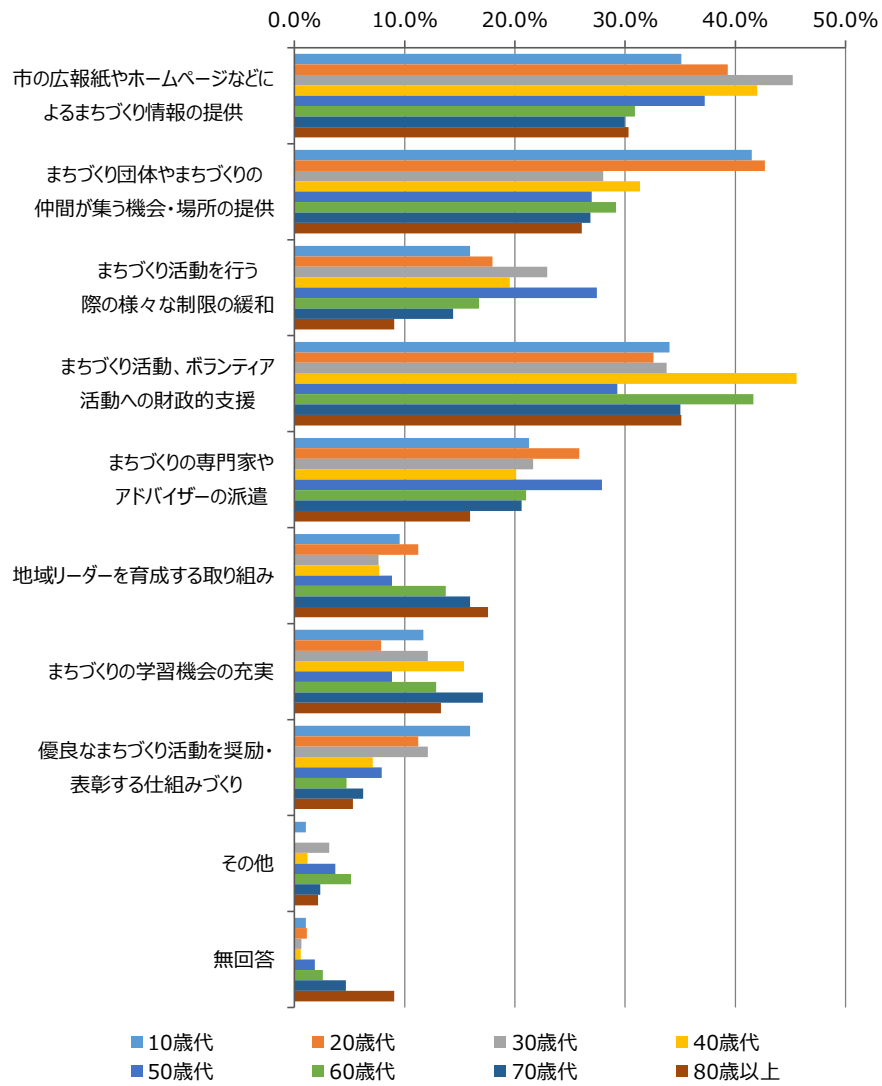


<年代別比較>

「まちづくり活動、ボランティア活動への財政的支援」は、40歳代、60歳代で他の年代に比べ割合が高い。また、10歳代、20歳代では、「まちづくり団体やまちづくりの仲間が集う機会・場所の提供」が最も多い。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
市の広報紙やホームページなどによるまちづくり情報の提供	33	35.1%	35	39.3%	71	45.2%	71	42.0%
まちづくり団体やまちづくりの仲間が集う機会・場所の提供	39	41.5%	38	42.7%	44	28.0%	53	31.4%
まちづくり活動を行う際の様々な制限の緩和	15	16.0%	16	18.0%	36	22.9%	33	19.5%
まちづくり活動、ボランティア活動への財政的支援	32	34.0%	29	32.6%	53	33.8%	77	45.6%
まちづくりの専門家やアドバイザーの派遣	20	21.3%	23	25.8%	34	21.7%	34	20.1%
地域リーダーを育成する取り組み	9	9.6%	10	11.2%	12	7.6%	13	7.7%
まちづくりの学習機会の充実	11	11.7%	7	7.9%	19	12.1%	26	15.4%
優良なまちづくり活動を奨励・表彰する仕組みづくり	15	16.0%	10	11.2%	19	12.1%	12	7.1%
その他	1	1.1%	0	0.0%	5	3.2%	2	1.2%
無回答	1	1.1%	1	1.1%	1	0.6%	1	0.6%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

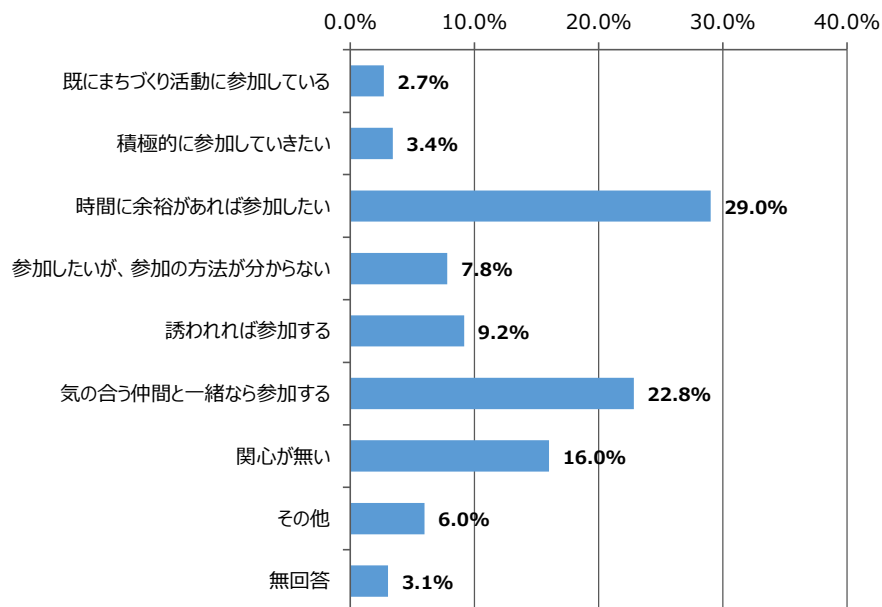
	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
市の広報紙やホームページなどによるまちづくり情報の提供	80	37.2%	72	30.9%	77	30.0%	57	30.3%
まちづくり団体やまちづくりの仲間が集う機会・場所の提供	58	27.0%	68	29.2%	69	26.8%	49	26.1%
まちづくり活動を行う際の様々な制限の緩和	59	27.4%	39	16.7%	37	14.4%	17	9.0%
まちづくり活動、ボランティア活動への財政的支援	63	29.3%	97	41.6%	90	35.0%	66	35.1%
まちづくりの専門家やアドバイザーの派遣	60	27.9%	49	21.0%	53	20.6%	30	16.0%
地域リーダーを育成する取り組み	19	8.8%	32	13.7%	41	16.0%	33	17.6%
まちづくりの学習機会の充実	19	8.8%	30	12.9%	44	17.1%	25	13.3%
優良なまちづくり活動を奨励・表彰する仕組みづくり	17	7.9%	11	4.7%	16	6.2%	10	5.3%
その他	8	3.7%	12	5.2%	6	2.3%	4	2.1%
無回答	4	1.9%	6	2.6%	12	4.7%	17	9.0%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



問 5 - 4 市民と行政の協働

「時間に余裕があれば参加したい」(29.0%) が最も多く、次いで「気の合う仲間と一緒に参加する」(22.8%) が多い。

	回答数	比率
既にまちづくり活動に参加している	38	2.7%
積極的に参加していきたい	48	3.4%
時間に余裕があれば参加したい	408	29.0%
参加したいが、参加の方法が分からない	110	7.8%
誘われれば参加する	129	9.2%
気の合う仲間と一緒に参加する	321	22.8%
関心が無い	225	16.0%
その他	84	6.0%
無回答	43	3.1%
総計	1,406	100.0%



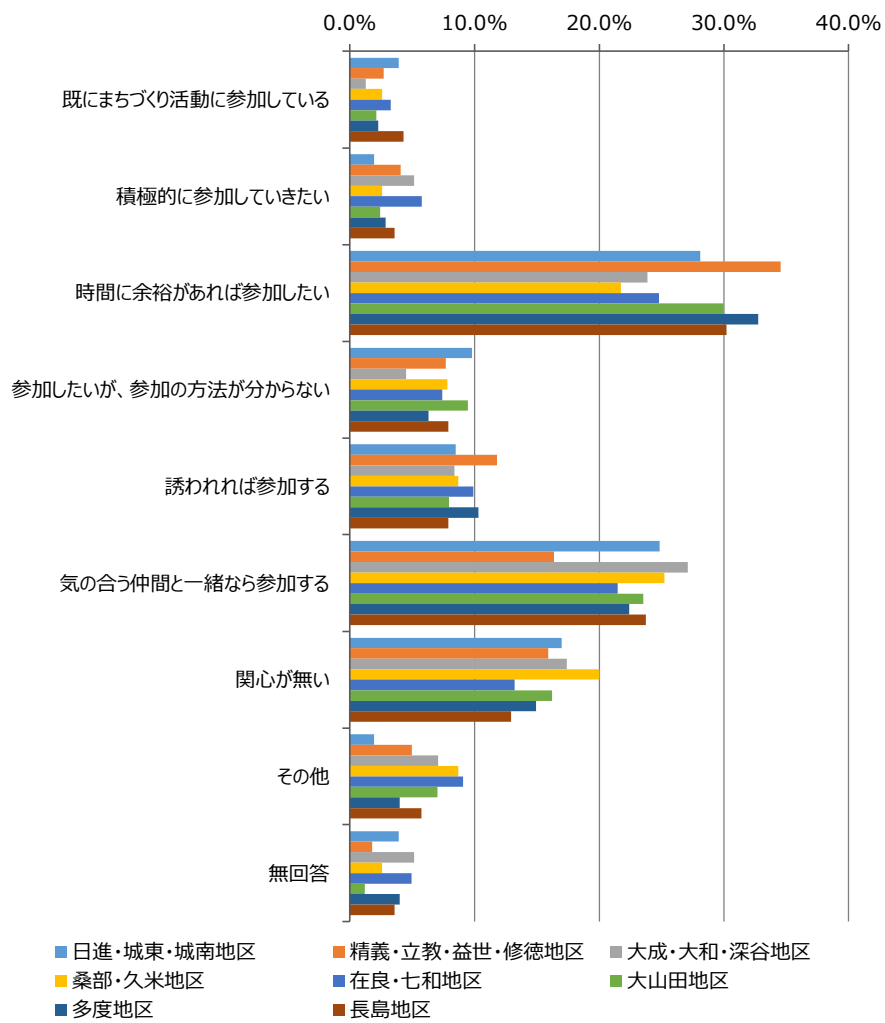
<居住地別比較>

「時間に余裕があれば参加したい」は、精義・立教・益世・修徳地区や多度地区で比較的多い。次いで「気の合う仲間と一緒に参加する」（22.8%）が多い。

大成・大和・深谷地区や桑部・久米地区では、「気の合う仲間と一緒に参加する」が最も多く、また、大成・大和・深谷地区では「関心が無い」の割合が他地区と比べて高い。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
既にまちづくり活動に参加している	6	3.9%	6	2.7%	2	1.3%	3	2.6%
積極的に参加していきたい	3	2.0%	9	4.1%	8	5.2%	3	2.6%
時間に余裕があれば参加したい	43	28.1%	76	34.5%	37	23.9%	25	21.7%
参加したいが、参加の方法が分からない	15	9.8%	17	7.7%	7	4.5%	9	7.8%
誘われれば参加する	13	8.5%	26	11.8%	13	8.4%	10	8.7%
気の合う仲間と一緒に参加する	38	24.8%	36	16.4%	42	27.1%	29	25.2%
関心が無い	26	17.0%	35	15.9%	27	17.4%	23	20.0%
その他	3	2.0%	11	5.0%	11	7.1%	10	8.7%
無回答	6	3.9%	4	1.8%	8	5.2%	3	2.6%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
既にまちづくり活動に参加している	4	3.3%	7	2.1%	4	2.3%	6	4.3%
積極的に参加していきたい	7	5.8%	8	2.4%	5	2.9%	5	3.6%
時間に余裕があれば参加したい	30	24.8%	98	30.0%	57	32.8%	42	30.2%
参加したいが、参加の方法が分からない	9	7.4%	31	9.5%	11	6.3%	11	7.9%
誘われれば参加する	12	9.9%	26	8.0%	18	10.3%	11	7.9%
気の合う仲間と一緒に参加する	26	21.5%	77	23.5%	39	22.4%	33	23.7%
関心が無い	16	13.2%	53	16.2%	26	14.9%	18	12.9%
その他	11	9.1%	23	7.0%	7	4.0%	8	5.8%
無回答	6	5.0%	4	1.2%	7	4.0%	5	3.6%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%



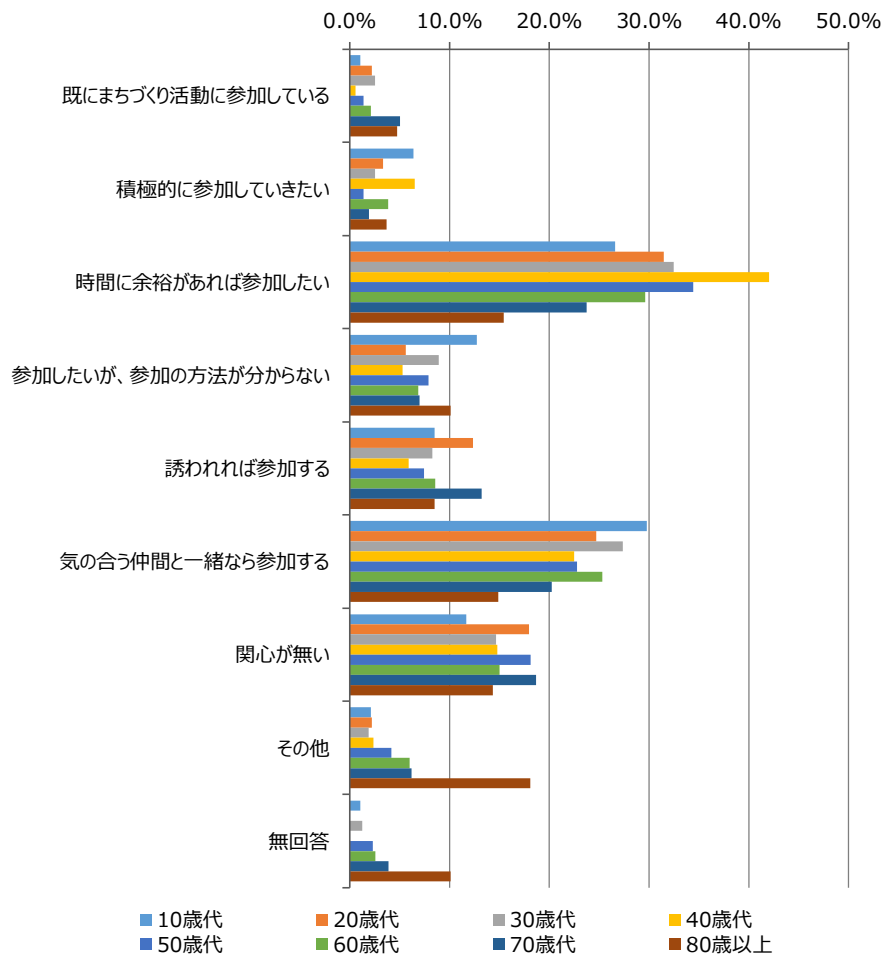
<年代別比較>

「時間に余裕があれば参加したい」は、40歳代で比較的多く、40%を超えている。

10歳代では、「気の合う仲間と一緒に参加する」が最も多く、他の年代と比べても高い割合となっている。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
既にまちづくり活動に参加している	1	1.1%	2	2.2%	4	2.5%	1	0.6%
積極的に参加していきたい	6	6.4%	3	3.4%	4	2.5%	11	6.5%
時間に余裕があれば参加したい	25	26.6%	28	31.5%	51	32.5%	71	42.0%
参加したいが、参加の方法が分からない	12	12.8%	5	5.6%	14	8.9%	9	5.3%
誘われれば参加する	8	8.5%	11	12.4%	13	8.3%	10	5.9%
気の合う仲間と一緒に参加する	28	29.8%	22	24.7%	43	27.4%	38	22.5%
関心が無い	11	11.7%	16	18.0%	23	14.6%	25	14.8%
その他	2	2.1%	2	2.2%	3	1.9%	4	2.4%
無回答	1	1.1%	0	0.0%	2	1.3%	0	0.0%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
既にまちづくり活動に参加している	3	1.4%	5	2.1%	13	5.1%	9	4.8%
積極的に参加していきたい	3	1.4%	9	3.9%	5	1.9%	7	3.7%
時間に余裕があれば参加したい	74	34.4%	69	29.6%	61	23.7%	29	15.4%
参加したいが、参加の方法が分からない	17	7.9%	16	6.9%	18	7.0%	19	10.1%
誘われれば参加する	16	7.4%	20	8.6%	34	13.2%	16	8.5%
気の合う仲間と一緒に参加する	49	22.8%	59	25.3%	52	20.2%	28	14.9%
関心が無い	39	18.1%	35	15.0%	48	18.7%	27	14.4%
その他	9	4.2%	14	6.0%	16	6.2%	34	18.1%
無回答	5	2.3%	6	2.6%	10	3.9%	19	10.1%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%

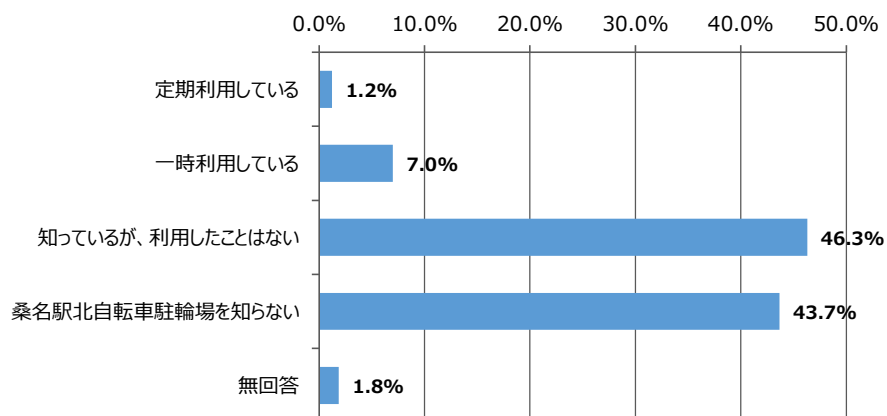


6) 桑名駅北自転車駐車場について

問 6 - 1 桑名駅北自転車駐車場について

「桑名駅北自転車駐輪場を知っているが、利用したことはない」(46.3%)、「桑名駅北自転車駐輪場を知らない」(43.7%)がそれぞれ40%を超えており、桑名駅北自転車駐車場への関心が低いことがうかがえる。

	回答数	比率
定期利用している	17	1.2%
一時利用している	98	7.0%
桑名駅北自転車駐輪場を知っているが、利用したことはない	651	46.3%
桑名駅北自転車駐輪場を知らない	614	43.7%
無回答	26	1.8%
総計	1,406	100.0%



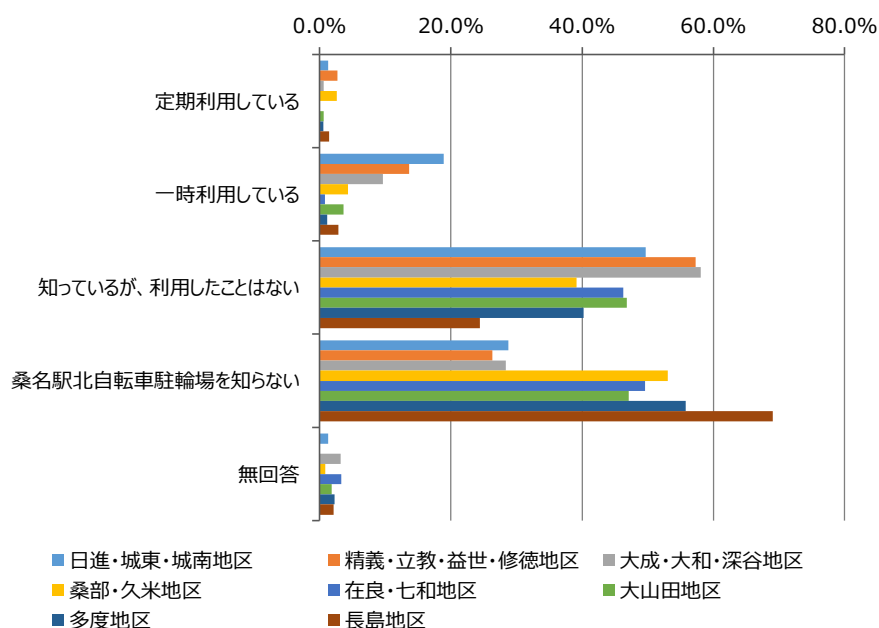
<居住地別比較>

日進・城東・城南地区、精義・立教・益世・修徳地区、大成・大和・深谷地区以外では、「桑名駅北自転車駐輪場を知らない」が最も多い。

日進・城東・城南地区では、利用した割合が他の地区に比べ高いものの、20%程度にとどまっている。

	日進・城東・城南地区		精義・立教・益世・修徳地区		大成・大和・深谷地区		桑部・久米地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
定期利用している	2	1.3%	6	2.7%	1	0.6%	3	2.6%
一時利用している	29	19.0%	30	13.6%	15	9.7%	5	4.3%
桑名駅北自転車駐輪場を知っているが、利用したことはない	76	49.7%	126	57.3%	90	58.1%	45	39.1%
桑名駅北自転車駐輪場を知らない	44	28.8%	58	26.4%	44	28.4%	61	53.0%
無回答	2	1.3%	0	0.0%	5	3.2%	1	0.9%
総計	153	100.0%	220	100.0%	155	100.0%	115	100.0%

	在良・七和地区		大山田地区		多度地区		長島地区	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
定期利用している	0	0.0%	2	0.6%	1	0.6%	2	1.4%
一時利用している	1	0.8%	12	3.7%	2	1.1%	4	2.9%
桑名駅北自転車駐輪場を知っているが、利用したことはない	56	46.3%	153	46.8%	70	40.2%	34	24.5%
桑名駅北自転車駐輪場を知らない	60	49.6%	154	47.1%	97	55.7%	96	69.1%
無回答	4	3.3%	6	1.8%	4	2.3%	3	2.2%
総計	121	100.0%	327	100.0%	174	100.0%	139	100.0%

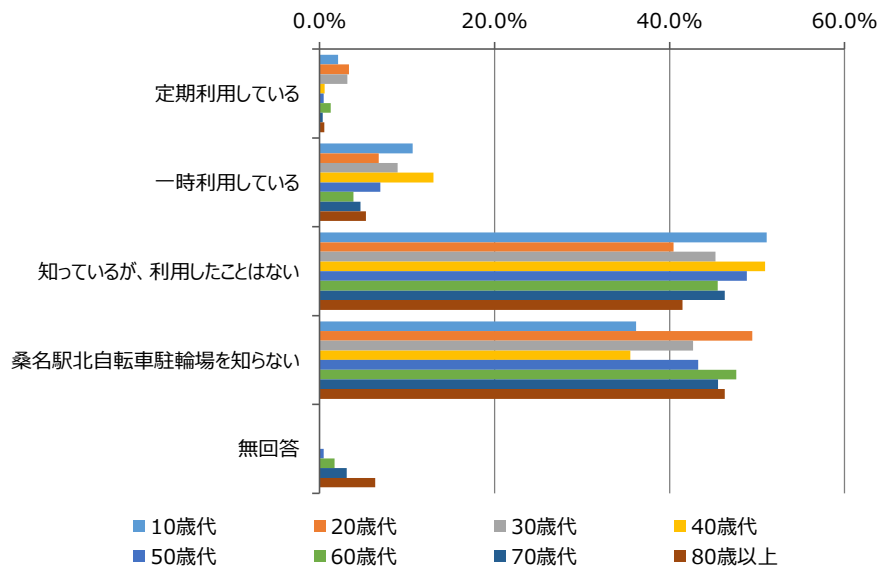


<年代別比較>

「桑名駅北自転車駐輪場を知らない」は、40歳代と60歳代以上で他の年代に比べ高い割合となっている。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
定期利用している	2	2.1%	3	3.4%	5	3.2%	1	0.6%
一時利用している	10	10.6%	6	6.7%	14	8.9%	22	13.0%
桑名駅北自転車駐輪場を知っているが、利用したことはない	48	51.1%	36	40.4%	71	45.2%	86	50.9%
桑名駅北自転車駐輪場を知らない	34	36.2%	44	49.4%	67	42.7%	60	35.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総計	94	100.0%	89	100.0%	157	100.0%	169	100.0%

	50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
定期利用している	1	0.5%	3	1.3%	1	0.4%	1	0.5%
一時利用している	15	7.0%	9	3.9%	12	4.7%	10	5.3%
桑名駅北自転車駐輪場を知っているが、利用したことはない	105	48.8%	106	45.5%	119	46.3%	78	41.5%
桑名駅北自転車駐輪場を知らない	93	43.3%	111	47.6%	117	45.5%	87	46.3%
無回答	1	0.5%	4	1.7%	8	3.1%	12	6.4%
総計	215	100.0%	233	100.0%	257	100.0%	188	100.0%



7) 自由意見

① カテゴリー別意見数

カテゴリー	意見数	割合
桑名駅周辺整備	95	14.4%
その他の拠点市街地整備	8	1.2%
空き家・空き地対策	12	1.8%
都市機能誘導	22	3.3%
道路整備	70	10.6%
公園緑地整備	33	5.0%
その他施設整備	37	5.6%
公共交通	71	10.8%
高齢化対策	15	2.3%
人口減少対策	10	1.5%
産業振興	8	1.2%
観光振興	25	3.8%
防災・防犯	28	4.3%
環境保全	24	3.6%
市民参加	16	2.4%
まちづくり全般	43	6.5%
その他	141	21.4%

※一人で複数のカテゴリーの意見が述べられている場合は、それぞれのカテゴリーに重複して計上

